

令和元年度公民館等実態調査

〈平成30年度実施分〉

報 告 書

令和2年1月

島根県立東部社会教育研修センター
島根県立西部社会教育研修センター

目次

I 調査の概要	1
II 調査結果の概要	2-3

III 調査の集計結果

〈基本情報調査〉(3年に1回の調査)

公民館等の対象地区

□ 市町村別公民館等施設数	4
□ 施設の名称	4
1 対象地区の人口	5
2 対象地区の世帯数	5

公民館等業務

3 行政支所業務の行政サービス	6
4 行政各部局の各種住民サービスの協力依頼や委託業務	6
5 地域の各種機関・団体等の事務・会計等	6

年間運営費

6 年間運営費について	
① 市町村費または委託費等	7
② 地元負担金	7
③ 事業費	8

公民館運営審議会(運営委員会)等の設置状況

7 公民館運営審議会(運営委員会)等の設置について	8
① 公民館等単独設置の構成人数と年間会議回数	8
② 市町村全体設置の構成人数と年間会議回数	9

職員の勤務態勢

8 在籍する職員の状況について	
① 職員数	10
② 公民館長等	10
③ 公民館主事等	11
④ その他の職員	12

〈毎年実施の調査〉

利用状況

問1 施設を利用した団体数及び利用者のべ人数について

① 利用団体数	13
② 利用者のべ人数	13

職員の研修状況

問2 独自の職員研修実施について	14
問3 独自で実施した研修について	
(1) 実施回数	14
(2) 研修内容	14
問4 施設外での研修参加について	15
問5 施設外で参加した研修の内容について	15
問6 施設外の研修に参加しなかった理由について	15

運営方針や年間計画

問7 運営方針や年間計画について	16
問8 運営方針や年間計画を説明する機会	16

地域課題

問9 地域課題の把握	16
問10 地域課題の把握方法	16
問11 把握している地域課題	17

主催事業等の実施状況

問12 主催する教室・講座や事業の実施	18
問13 実施した主催事業について	
(1) 主催事業の事業計画や企画書の作成	18
(2) 主催事業の広報活動	18
(3) 広報活動の方法	18
問14 主催する教室・講座や事業の内容等について	
(1) 分野別	19
(2) 事業内容別	20-23

ふるさとに関して学ぶ事業

問15 ふるさとに関して学んだり体験したりする事業の実施について	24
問16 ふるさとについて学んだり体験したりする事業数について	24

事業評価

問17 主催事業に対する事業評価	25
問18 事業評価について	
(1) 事業評価の実施方法	25
(2) 評価結果の活用	25

特色ある事業や教室・講座

問19 平成30年度に実施した特色ある事業や教室・講座について	26-67
---------------------------------	-------

I 調査の概要

1 名称

令和元年度 島根県公民館等実態調査

2 調査の趣旨

県内の公民館等の研修や実施事業等を調査・把握し、県・市町村における社会教育に関する施策や事業立案のための基礎データとする。

3 調査対象

県内公民館等 296館

※ 「公民館等」とは、社会教育法上の公民館だけでなく、市町村条例によって設置された実態として公民館の機能を担うコミュニティセンター、交流センター、まちづくりセンター等を含みます。

※ 県内公民館等のうち、職員が配置されていない無人館は除いています。

4 調査方法

各市町村担当課を通して電子メール配付、電子メール等での返信による回収

令和元年5月 調査依頼送付

令和元年6月 公民館等から担当課へ回答締切

令和元年7月 担当課から東部・西部社会教育研修センターへ回答締切

5 調査項目

- 公民館等の対象地区
- 公民館等業務
- 年間運営費
- 公民館運営審議会(運営委員会)等の設置状況
- 職員の勤務態勢

〈基本状況調査〉※3年に1回の調査

- 利用状況
- 職員の研修状況
- 運営方針や年間計画
- 地域課題
- 主催事業等の実施状況
- ふるさとに関して学ぶ事業
- 事業評価
- 特色ある事業や教室・講座

6 回収結果

(1)対象施設数 296 館

(2)回収調査数 293 館 回収率100%

※ 益田市の豊田・西益田公民館は、合同事業開催館のため、1館分として扱っています。また、美郷町の君谷・別府公民館、吉賀町の中央公民館・六日市公民館についても、1館分としての扱いです。

7 調査主体者

島根県立東部社会教育研修センター

島根県立西部社会教育研修センター

8 集計結果について

集計結果が百分率(%)の場合、四捨五入して表示しています。そのため、合計が100%にならないものがあります。

表・図中の項目の表題・文章等は、省略している場合があります。

調査結果は島根県立東部・西部社会教育研修センターのホームページにも掲載しています。

II 調査結果の概要

基本情報調査

P4～P12 は基本情報調査であり、3年ごとに調査を行っている（前回は平成28年度実施）。7.公民館運営審議会（運営委員会）等の設置状況についての項目では、設置していると回答した館が**90%**をこえており、地域住民の声を館の運営に生かしていることがわかる。

また、8.在籍職員の状況についての項目では、公民館等主事の社会教育主事有資格者の人数が、前回の**75人（12%）**から、**106人（19%）**に増加している。

毎年実施の調査

利用状況（問1）

利用団体数としては、「1～20団体」の利用が多く見られた。また、青少年団体及び高齢者団体の利用が多かった。200人以下の利用者の割合が比較的多いこともうかがえる。

職員の研修状況（施設独自の研修）（問2・問3）

独自の職員研修は、**30.4%**の館において実施されている。そのうち、**69%**の館が1～3回と答えている。10回以上職員研修が行われている館は**12%**（11館）あり、研修が盛んに行われている館がある一方、研修未実施の館が全体の**69.3%**（203館）あり、一昨年度（197館）や昨年度（200館）と比較すると少しずつ増加している。

研修内容としては、「人権教育」（**66%**）、「地域づくり・まちづくり」（**49%**）が多く、昨年度と同様に関心が高いことがわかる。今年度は、「青少年教育（キャンプ、野外活動等）」（**22%**）についての研修が昨年度（**17%**）よりも増加している。一方、「学校・家庭・地域の連携・支援」（**17%**）は**15館**が実施していて、昨年度（**20%**）の**18館**から減少していた。この内容の研修は、平成27年度には**37館**が実施していることから、近年減少している傾向にある。

職員の研修状況（施設外の研修）（問4・問5・問6）

外部の研修に参加した館の割合は**94.5%**であった。独自の職員研修を実施することは難しくても、外部の職員研修を利用している館が多いことから、多くの館で研修の必要性を感じていることがわかる。しかし、参加しない理由として「開催時期・日程があわない」が**47%**と半数を占めたが、「研修の必要性を強く感じない」という理由も**40%**で、一昨年度（**13%**）、昨年度（**21%**）より増加している。研修の内容としては、「人権教育」（**81%**）、「地域づくり・まちづくり」（**62%**）、「生涯学習・社会教育に関する実践事例」（**44%**）が多く、昨年度と同様の傾向が見られた。

運営方針や年間計画（問7・問8）

昨年度と同様に、全館の**98%**の館が運営方針を示し、年間計画を作成して館の運営にあっている。運営方針や年間計画を公民館運営審議会（運営委員会）等に説明する機会については、**98%**の館が「ある」と答えた。ほぼすべての館が外部からの意見を取り入れ、地域とも連携しながら運営をしていることがうかがえる。

地域課題（問 9・問 10・問 11）

地域課題を把握している館は、昨年度と同様の**98%**である。地域課題の把握方法は、「公民館等職員の協議や話し合い」（**70%**）、「住民への聞き取り」（**64%**）、「住民等を対象とした学習活動」（**34%**）、「住民アンケート」（**34%**）であった。特に「住民への聞き取り」が昨年度（**59%**）より増加していた。館内での協議にとどまらず、住民から直接情報を収集しようとする取組が多く見られた。

把握している地域課題は、「次世代の人材育成（リーダー育成）」（**113**館）が昨年度と同様に最も多かった。特に増加したのは、「防災意識の高揚」（**99**館）（昨年度は**87**館）、「高齢者の生活支援・介護予防」（**71**館）（昨年度は**62**館）であった。昨年度、2番目に多かった「青年層の地域活動への参画」（**80**館）は昨年度（**89**館）よりも減少した。

主催事業等の実施状況（問 12・問 13・問 14）

昨年度と同様、**98%**の館が運営方針や年間計画に基づき、地域課題を把握し、事業を実施している。そのうち、事業計画や企画書を作成している館が**86.8%**にとどまり（昨年度は**93%**）、「作成していない」（**37**館）と回答している館が昨年度（**21**館）より増加している。実施に当たっての広報活動はほぼ全ての館が行っている。その方法としては、館が発行するたより（**94%**）やポスター・チラシ（**87%**）が多くを占めているが、ホームページやブログ（**38%**）、ツイッター、フェイスブック等（**14%**）のSNS（ソーシャルネットワークサービス）の活用も近年少しずつ増加しており、双方向の情報発信・収集を試みていることがうかがえる。

内容としては、「家庭教育・家庭生活」（**31.6%**）の分野が最も多く、「趣味・けいごと」（**16.8%**）「体育・スポーツ」（**13.5%**）「市民意識」（**13.3%**）と続いている。また、分野別事業のうち地域課題解決をテーマとした事業数の割合を見ると、「指導者養成」、「市民意識」、「現代的課題」が多く見られ、昨年と同様の傾向が見られる。各種団体と協力して行っている事業数は総事業数に対して**60.2%**を占めており、多様な団体と連携しながら事業に取り組んでいることがわかる。

ふるさとに関して学ぶ事業（問 15・問 16）

子どもや大人を対象として、ふるさとについて学んだり、体験したりする事業は**85%**の館が「ある」と答えており、昨年度（**84%**）と同様、多くの館がふるさとの人・もの・ことについて学びの場を提供していることがうかがえる。ふるさとを学ぶ事業数は、3回以内（**58.8%**）や4～6回（**25.7%**）と回答した館が多かったが、7～10回（**8.6%**）、11回以上（**2.9%**）と回答した館もあり、継続的な取組が行われている館があることがわかる。

事業評価（問 17・問 18）

事業評価を「実施した」と答えた館は**81%**である。事業評価者については、ほとんどが、公民館等職員（**84%**）と事業参加者（**83%**）であり、評価委員会等を設置して評価している館は**8%**にとどまっている。また、ほとんどの館（**99.6%**）が評価結果を次年度に活かしており、継続的に事業の見直しを図っていることがうかがえる。

Ⅲ 調査の集計結果

〈基本情報調査〉

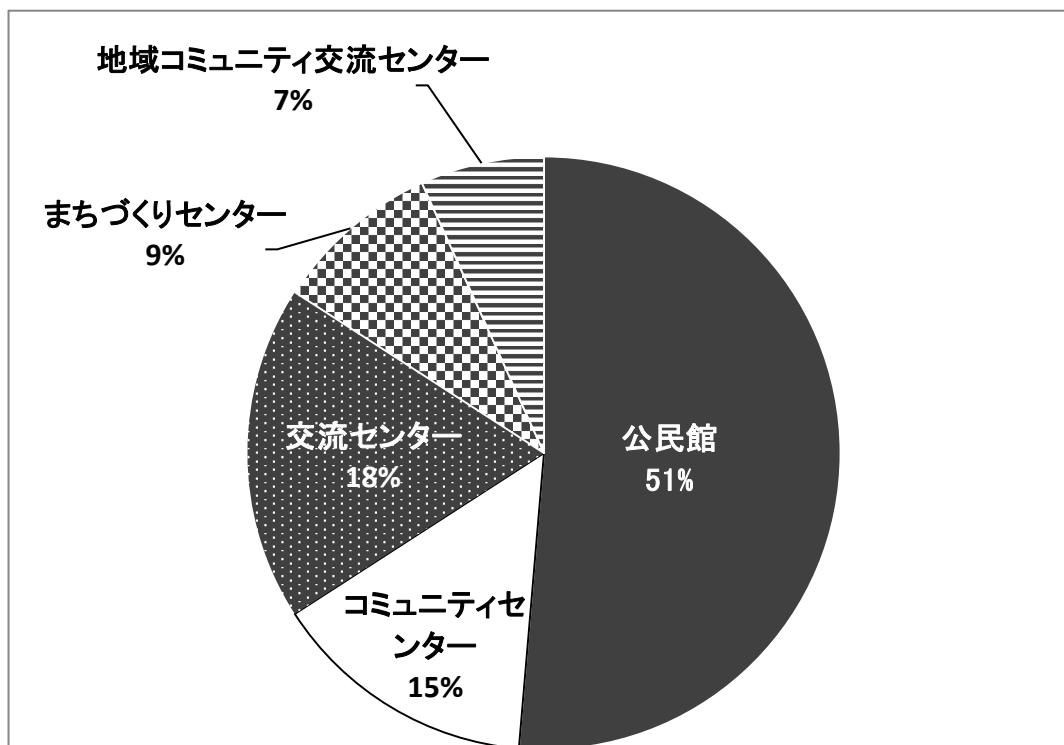
市町村別公民館等施設

No.	市町村名	館数	%
1	松江市	32	11%
2	安来市	27	9%
3	出雲市	43	15%
4	雲南市	30	10%
5	奥出雲町	9	3%
6	飯南町	5	2%
7	浜田市	26	9%
8	大田市	34	11%
9	江津市	20	7%
10	川本町	3	1%

No.	市町村名	館数	%
11	美郷町	8	3%
12	邑南町	12	4%
13	益田市	21	7%
14	津和野町	12	4%
15	吉賀町	6	2%
16	海士町	1	0%
17	西ノ島町	2	1%
18	知夫村	1	0%
19	隠岐の島町	4	1%
	合計	296	100%

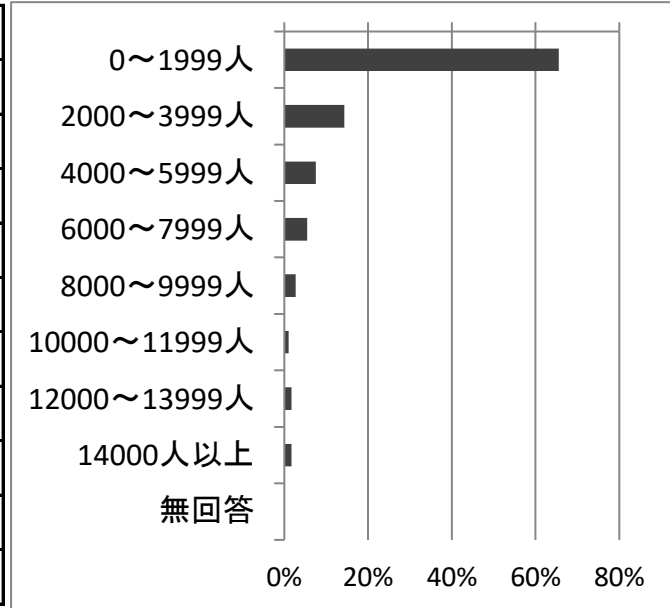
施設の名称

No.	施設名称	館数	%
1	公民館	152	51%
2	コミュニティセンター	43	15%
3	交流センター	54	18%
4	まちづくりセンター	27	9%
5	地域コミュニティ交流センター	20	7%
	合計	296	100%



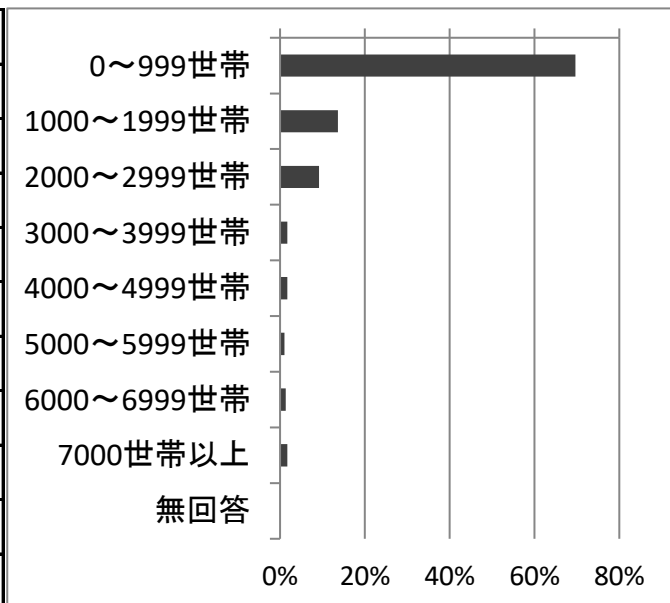
1 対象地区の人口

No.	対象人口	館数	%
1	0～1999人	192	65.5%
2	2000～3999人	42	14.3%
3	4000～5999人	22	7.5%
4	6000～7999人	16	5.5%
5	8000～9999人	8	2.7%
6	10000～11999人	3	1.0%
7	12000～13999人	5	1.7%
8	14000人以上	5	1.7%
9	無回答	0	0%
	合計	293	100%



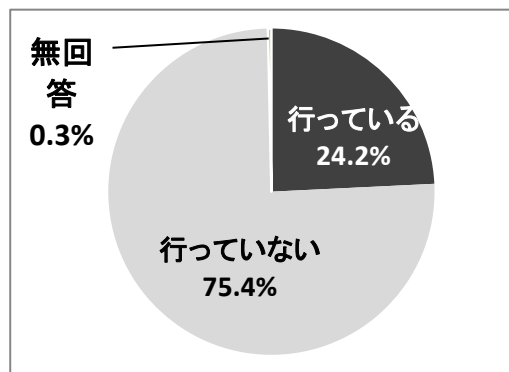
2 対象地区の世帯数

No.	対象世帯	館数	%
1	0～999世帯	204	69.6%
2	1000～1999世帯	40	13.7%
3	2000～2999世帯	27	9.2%
4	3000～3999世帯	5	1.7%
5	4000～4999世帯	5	1.7%
6	5000～5999世帯	3	1.0%
7	6000～6999世帯	4	1.4%
8	7000世帯以上	5	1.7%
9	無回答	0	0%
	合計	293	100%



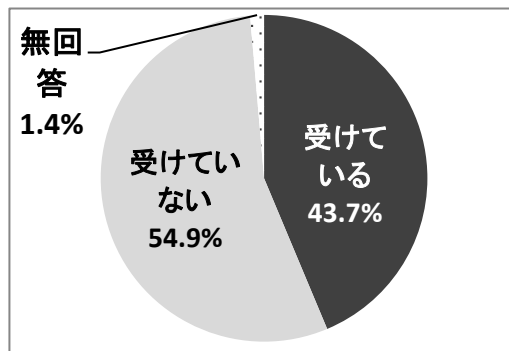
3 行政支所業務(住民の手続き等)の行政サービスを行っていますか。

No.	行政支所業務の有無	館数	%
1	行っている	71	24.2%
2	行っていない	221	75.4%
3	無回答	1	0.3%
	合計	293	100%



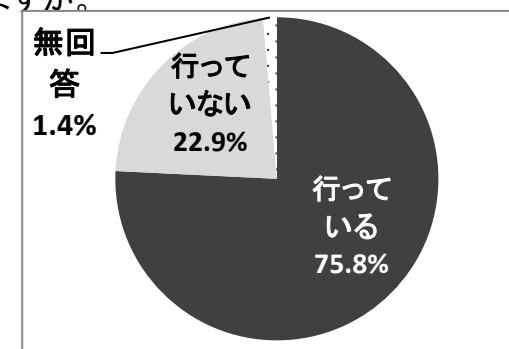
4 行政各部局の各種住民サービスの協力依頼や他部局からの委託業務を受けていますか。

No.	各種行政サービスの有無	館数	%
1	受けている	128	43.7%
2	受けていない	161	54.9%
3	無回答	4	1.4%
	合計	293	100.0%



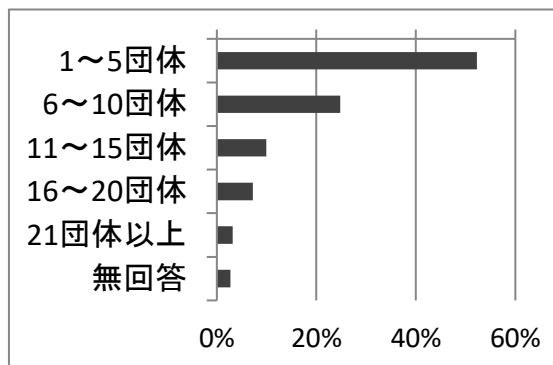
5 地域の各種機関・団体等の事務・会計等を行っていますか。

No.	団体業務の有無	館数	%
1	行っている	222	75.8%
2	行っていない	67	22.9%
3	無回答	4	1.4%
	合計	293	100.0%



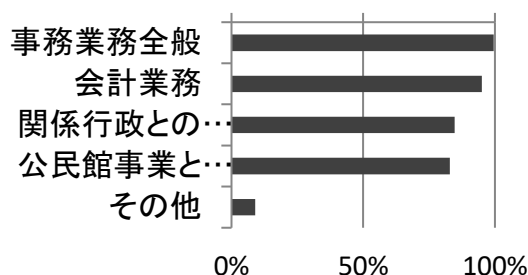
事務・会計を行っている機関・団体数

No.	機関・団体数	館数	%
1	1~5団体	116	52.3%
2	6~10団体	55	24.8%
3	11~15団体	22	9.9%
4	16~20団体	16	7.2%
5	21団体以上	7	3.2%
6	無回答	6	2.7%
	合計	222	100%



関係する職員業務(複数回答可 [%は、「5: 団体業務を行っている館数」222 に対する割合]

No.	関係する職員業務	館数	%
1	事務業務全般	221	99.5%
2	会計業務	211	95.0%
3	関係行政との連絡調整	188	84.7%
4	公民館事業との連絡・調整	184	82.9%
5	その他	20	9.0%

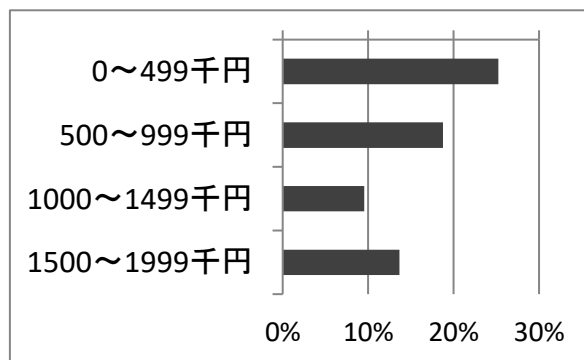
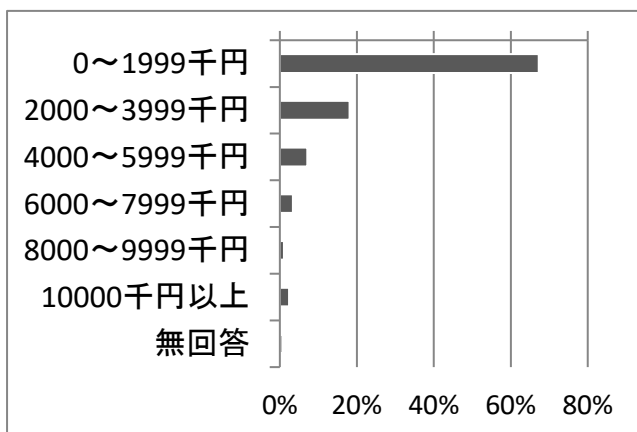


6 年間運営費(市町村費と地元費)について

① 市町村費または委託費等

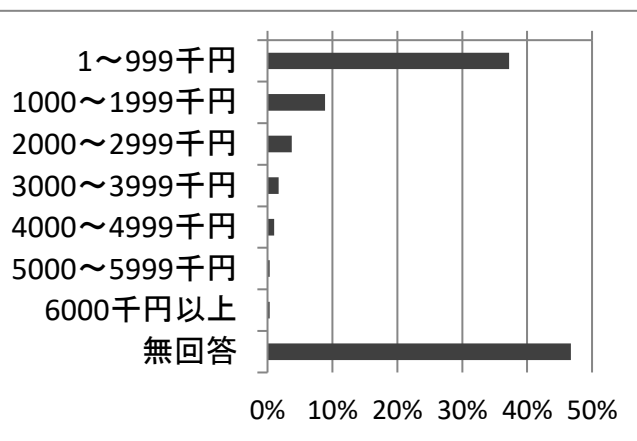
No.	市町村費(委託費)等	館数	%
1	0～1999千円	197	67.2%
2	2000～3999千円	53	18.1%
3	4000～5999千円	21	7.2%
4	6000～7999千円	10	3.4%
5	8000～9999千円	3	1.0%
6	10000千円以上	7	2.4%
7	無回答	2	0.7%
	合計	293	100%

内訳	館数	%
0～499千円	74	25.3%
500～999千円	55	18.8%
1000～1499千円	28	9.6%
1500～1999千円	40	13.7%
合計	197	67%



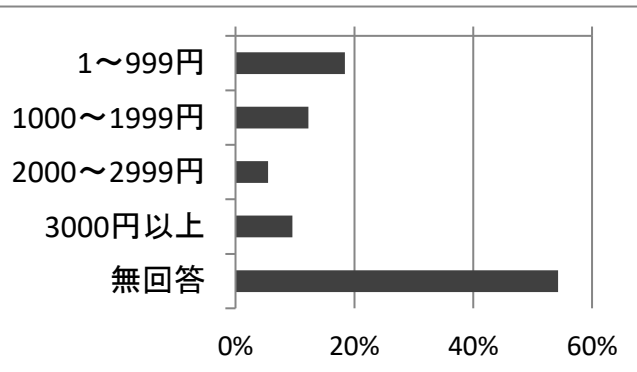
② 地元負担金

No.	年間地元負担金	館数	%
1	1～999千円	109	37%
2	1000～1999千円	26	9%
3	2000～2999千円	11	4%
4	3000～3999千円	5	2%
5	4000～4999千円	3	1%
6	5000～5999千円	1	0%
7	6000千円以上	1	0%
8	無回答	137	47%
	合計	293	100%



一世帯あたりの負担金額

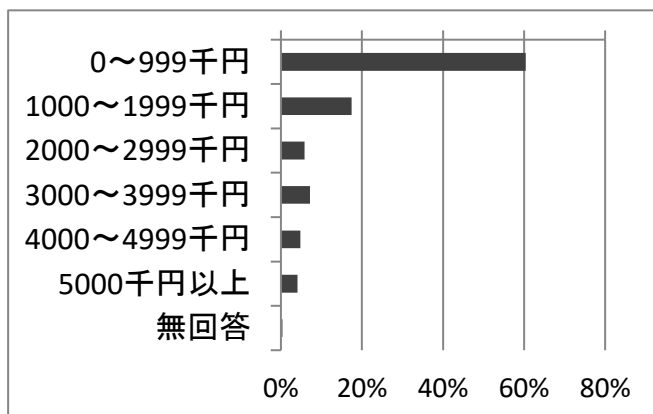
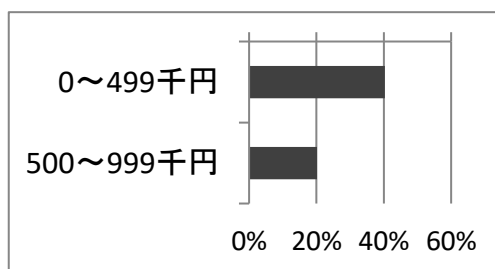
No.	一世帯あたりの負担金	館数	%
1	1～999円	54	18%
2	1000～1999円	36	12%
3	2000～2999円	16	5%
4	3000円以上	28	10%
5	無回答	159	54%
	合計	293	100%



③ 年間運営費うち年間事業費

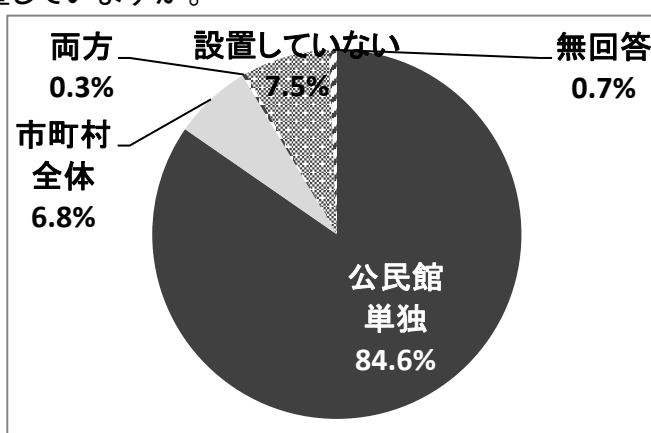
No.	年間事業費	館数	%
1	0～999千円	177	60.4%
2	1000～1999千円	51	17.4%
3	2000～2999千円	17	5.8%
4	3000～3999千円	21	7.2%
5	4000～4999千円	14	4.8%
6	5000千円以上	12	4.1%
7	無回答	1	0.3%
	合計	293	100%

内訳	館数	%
0～499千円	118	40.3%
500～999千円	59	20.1%
合計	177	60.4%



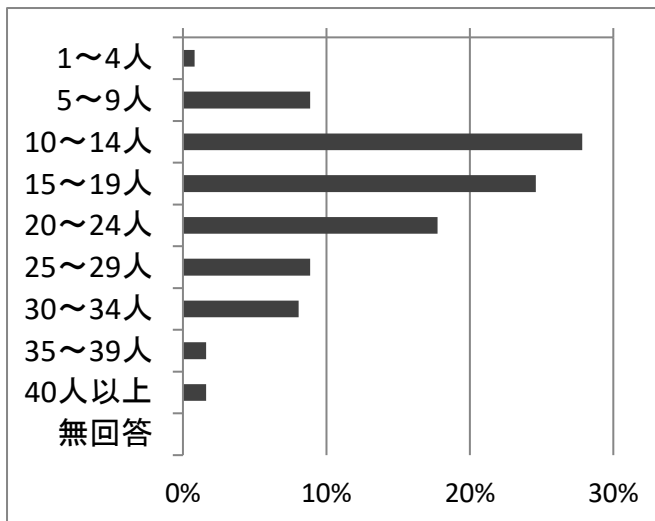
7 公民館運営審議会(運営委員会)等を設置していますか。

No.	設置状況	館数	%
1	公民館単独	248	84.6%
2	市町村全体	20	6.8%
3	両方	1	0.3%
4	設置していない	22	7.5%
5	無回答	2	0.7%
	合計	293	100%



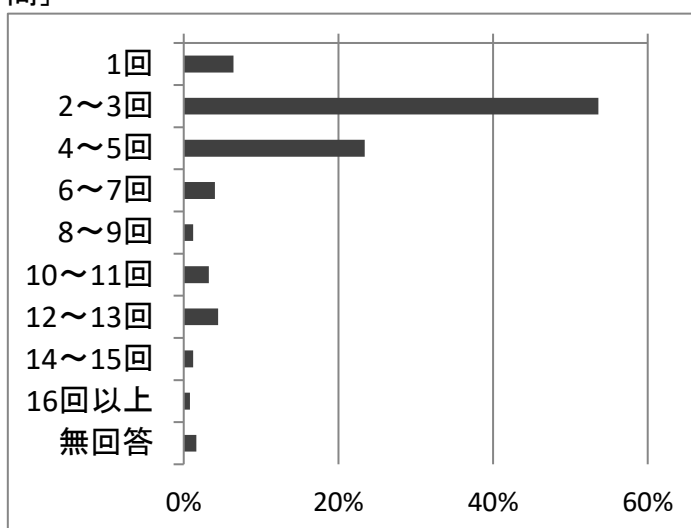
① 公民館等単独設置

No.	構成人数	館数	%
1	1～4人	2	0.8%
2	5～9人	22	8.9%
3	10～14人	69	27.8%
4	15～19人	61	24.6%
5	20～24人	44	17.7%
6	25～29人	22	8.9%
7	30～34人	20	8.1%
8	35～39人	4	1.6%
9	40人以上	4	1.6%
10	無回答	0	0.0%
	合計	248	100%



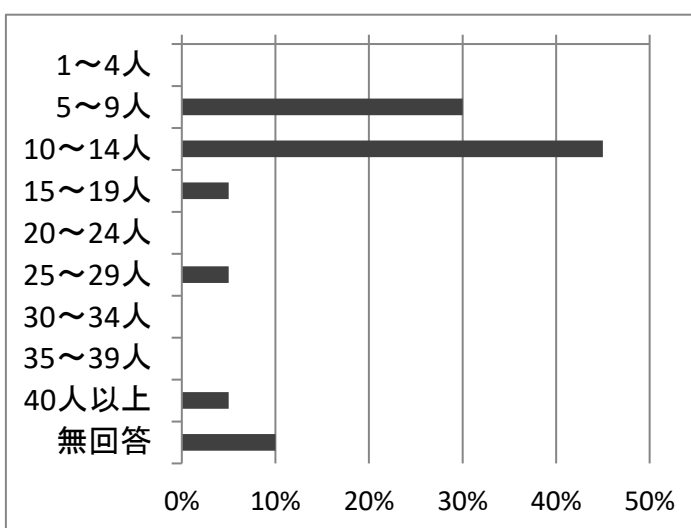
運営協議会(運営委員会)会議回数[年間]

No.	会議回数	館数	%
1	1回	16	6.5%
2	2~3回	133	53.6%
3	4~5回	58	23.4%
4	6~7回	10	4.0%
5	8~9回	3	1.2%
6	10~11回	8	3.2%
7	12~13回	11	4.4%
8	14~15回	3	1.2%
9	16回以上	2	0.8%
10	無回答	4	1.6%
	合計	248	100%



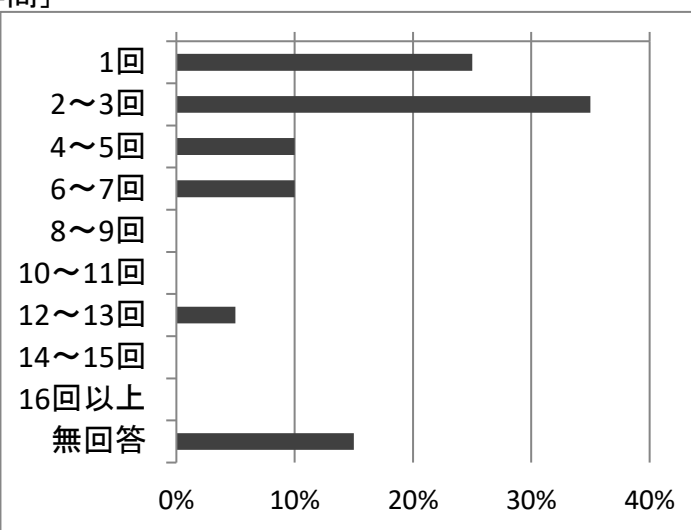
② 市町村全体設置

No.	構成人数	館数	%
1	1~4人	0	0%
2	5~9人	6	30%
3	10~14人	9	45%
4	15~19人	1	5%
5	20~24人	0	0%
6	25~29人	1	5%
7	30~34人	0	0%
8	35~39人	0	0%
9	40人以上	1	5%
10	無回答	2	10%
	合計	20	100%



運営協議会(運営委員会)会議回数[年間]

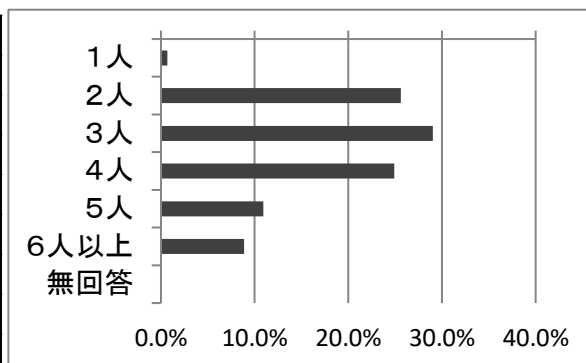
No.	会議回数	館数	%
1	1回	5	25%
2	2~3回	7	35%
3	4~5回	2	10%
4	6~7回	2	10%
5	8~9回	0	0%
6	10~11回	0	0%
7	12~13回	1	5%
8	14~15回	0	0%
9	16回以上	0	0%
10	無回答	3	15%
	合計	20	100%



8 在籍する職員の状況について

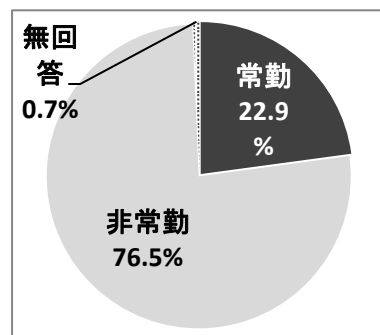
① 職員数

No.	施設職員数	館数	%
1	1人	2	0.7%
2	2人	75	25.6%
3	3人	85	29.0%
4	4人	73	24.9%
5	5人	32	10.9%
6	6人以上	26	8.9%
7	無回答	0	0.0%
	合計	293	100%

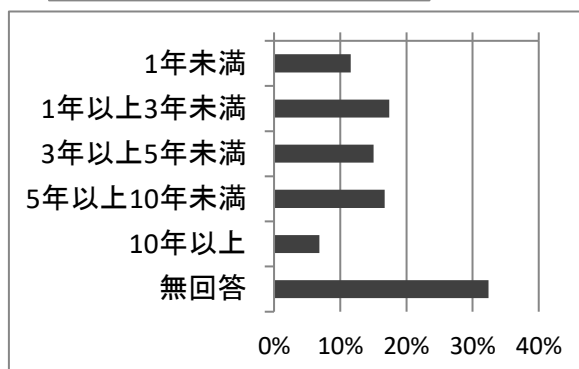


② 公民館長等

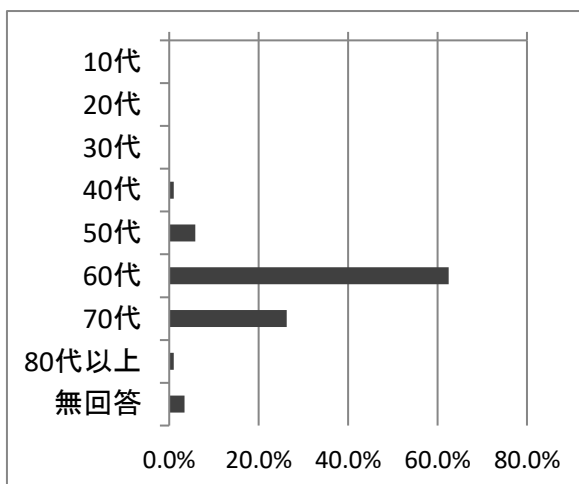
No.	館長等の勤務形態	人数	%
1	常勤	67	22.9%
2	非常勤	224	76.5%
3	無回答	2	0.7%
	合計	293	100%



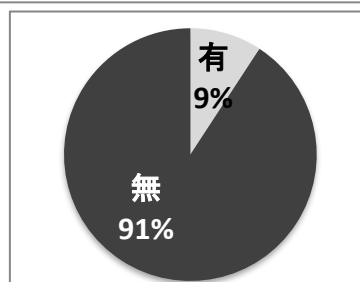
No.	館長等の経験年数	人数	%
1	1年未満	34	12%
2	1年以上3年未満	51	17%
3	3年以上5年未満	44	15%
4	5年以上10年未満	49	17%
5	10年以上	20	7%
6	無回答	95	32%
	合計	293	100%



No.	館長等の年齢	人数	%
1	10代	0	0.0%
2	20代	0	0.0%
3	30代	0	0.0%
4	40代	3	1.0%
5	50代	17	5.8%
6	60代	183	62.5%
7	70代	77	26.3%
8	80代以上	3	1.0%
9	無回答	10	3.4%
	合計	293	100%

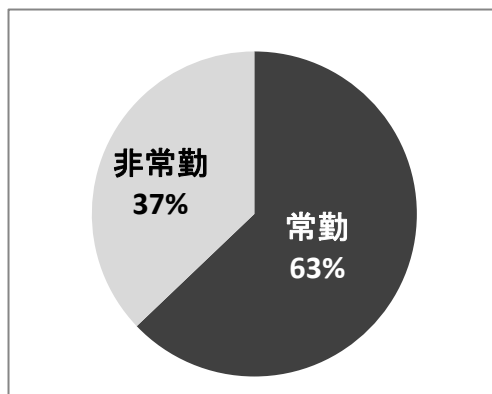


No.	社会教育主事資格の有無	人数	%
1	有	27	9%
2	無	266	91%
3	無回答	0	0%
	合計	293	100%

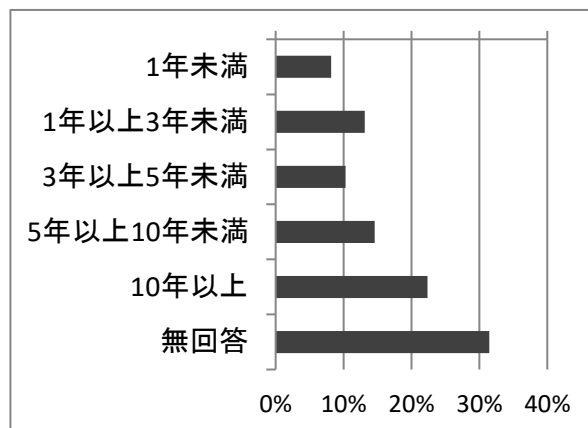


③ 公民館主事等

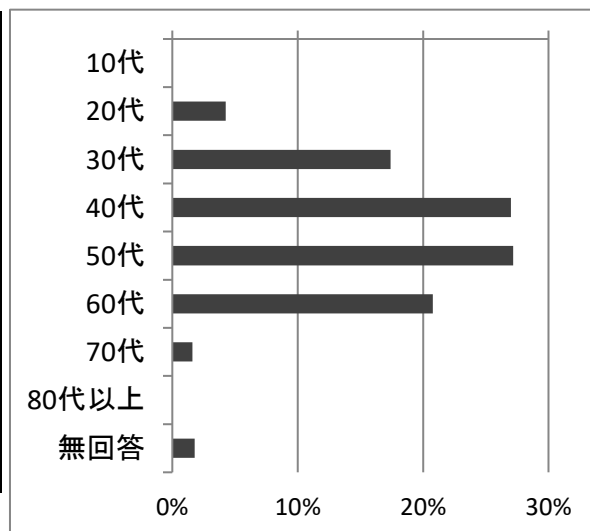
No.	主事等の勤務形態	人数	%
1	常勤	354	63%
2	非常勤	209	37%
	合計	563	100%



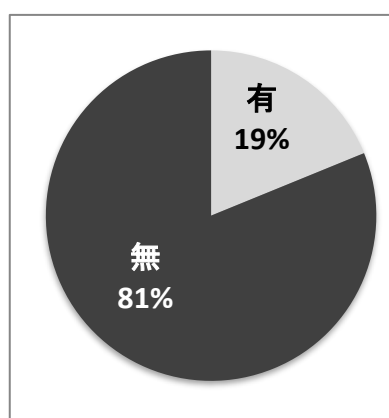
No.	主事等の経験年数	人数	%
1	1年未満	46	8.2%
2	1年以上3年未満	74	13.1%
3	3年以上5年未満	58	10.3%
4	5年以上10年未満	82	14.6%
5	10年以上	126	22.4%
6	無回答	177	31.4%
	合計	563	100%



No.	主事等の年齢	人数	%
1	10代	0	0%
2	20代	24	4%
3	30代	98	17%
4	40代	152	27%
5	50代	153	27%
6	60代	117	21%
7	70代	9	2%
8	80代以上	0	0%
9	無回答	10	2%
	合計	563	100%

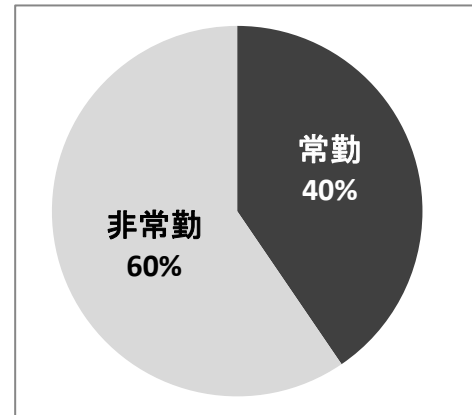


No.	社会教育主事資格の有無	人数	%
1	有	106	19%
2	無	457	81%
3	無回答	0	0%
	合計	563	100%

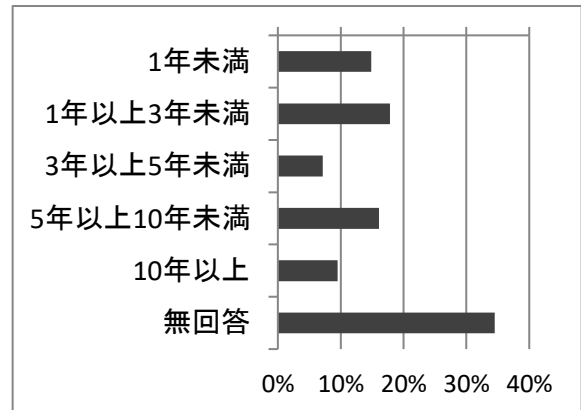


④ その他の職員について

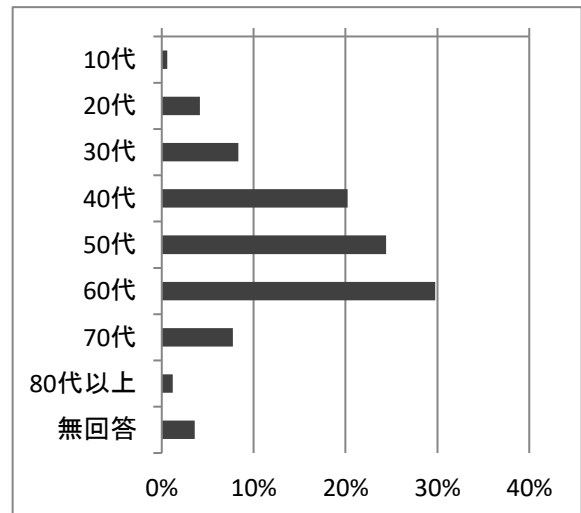
No.	その他の職員の勤務形態	人数	%
1	常勤	68	40%
2	非常勤	100	60%
	合計	168	100%



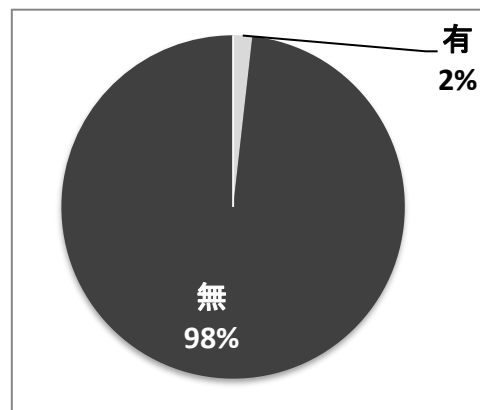
No.	その他の職員の経験年数	人数	%
1	1年未満	25	14.9%
2	1年以上3年未満	30	17.9%
3	3年以上5年未満	12	7.1%
4	5年以上10年未満	27	16.1%
5	10年以上	16	9.5%
6	無回答	58	34.5%
	合計	168	100%



No.	その他の職員の年齢	人数	%
1	10代	1	1%
2	20代	7	4%
3	30代	14	8%
4	40代	34	20%
5	50代	41	24%
6	60代	50	30%
7	70代	13	8%
8	80代以上	2	1%
9	無回答	6	4%
	合計	168	100%



No.	社会教育主事資格の有無	人数	%
1	有	3	2%
2	無	165	98%
3	無回答	0	0%
	合計	168	100%



〈毎年実施の調査〉

問1 施設の利用を許可した団体数及び利用者数の のべ人数

① 利用団体数

No.	利用団体数	青少年団体		成人団体		高齢者団体		その他の団体	
		館数	%	館数	%	館数	%	館数	%
1	0団体	44	15.0%	33	11.3%	33	11.3%	39	13.3%
2	1～100団体	210	71.7%	180	61.4%	217	74.1%	196	66.9%
3	101～200団体	19	6.5%	25	8.5%	20	6.8%	20	6.8%
4	201～300団体	9	3.1%	21	7.2%	4	1.4%	12	4.1%
5	301～400団体	6	2.0%	8	2.7%	2	0.7%	5	1.7%
6	401～500団体	2	0.7%	4	1.4%	3	1.0%	4	1.4%
7	501団体以上	1	0.3%	21	7.2%	13	4.4%	16	5.5%
8	無回答	2	0.7%	1	0.3%	1	0.3%	1	0.3%
	合計	293	100%	293	100%	293	100%	293	100%

1～100団体の利用団体の内訳

No.	利用団体数	青少年団体		成人団体		高齢者団体		その他の団体	
		館数	%	館数	%	館数	%	館数	%
1	1～20団体	163	55.6%	116	39.6%	161	54.9%	110	37.5%
2	21～40団体	22	7.5%	29	9.9%	20	6.8%	42	14.3%
3	41～60団体	14	4.8%	16	5.5%	20	6.8%	19	6.5%
4	61～80団体	6	2.0%	13	4.4%	12	4.1%	15	5.1%
5	81～100団体	5	1.7%	6	2.0%	4	1.4%	10	3.4%
	合計	210	71.7%	180	61.4%	217	74.1%	196	66.9%

② 利用者のべ人数

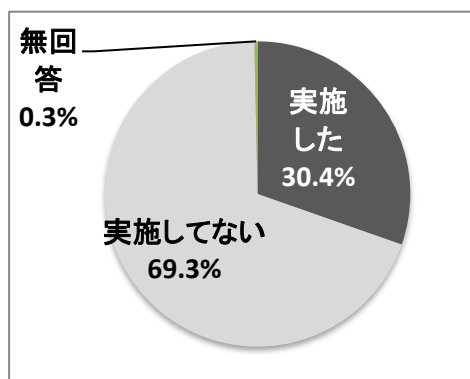
No.	利用者数	青少年団体		成人団体		高齢者団体		その他の団体		個人利用	
		館数	%	館数	%	館数	%	館数	%	館数	%
1	0人	46	15.7%	34	11.6%	34	11.6%	39	13.3%	100	34.1%
2	1～1000人	136	46.4%	105	35.8%	152	51.9%	90	30.7%	130	44.4%
3	1001～2000人	55	18.8%	44	15.0%	47	16.0%	55	18.8%	17	5.8%
4	2001～3000人	15	5.1%	32	10.9%	19	6.5%	27	9.2%	11	3.8%
5	3001～4000人	12	4.1%	22	7.5%	7	2.4%	27	9.2%	7	2.4%
6	4001～5000人	6	2.0%	10	3.4%	6	2.0%	9	3.1%	6	2.0%
7	5001人以上	23	7.8%	46	15.7%	28	9.6%	46	15.7%	22	7.5%
8	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	合計	293	100%	293	100%	293	100%	293	100%	293	100%

1～1000人の利用者の内訳

No.	利用者数	青少年団体		成人団体		高齢者団体		その他の団体		個人利用	
		館数	%	館数	%	館数	%	館数	%	館数	%
1	1～200人	55	18.8%	46	15.7%	52	17.7%	30	10.2%	93	31.7%
2	201～400人	30	10.2%	18	6.1%	32	10.9%	13	4.4%	19	6.5%
3	401～600人	18	6.1%	17	5.8%	31	10.6%	17	5.8%	8	2.7%
4	601～800人	18	6.1%	11	3.8%	24	8.2%	12	4.1%	6	2.0%
5	801～1000人	15	5.1%	13	4.4%	13	4.4%	18	6.1%	4	1.4%
	合計	136	46.4%	105	35.8%	152	51.9%	90	30.7%	130	44.4%

問2 独自で貴施設に所属する職員の資質・能力を高めるための職員研修を実施しましたか。

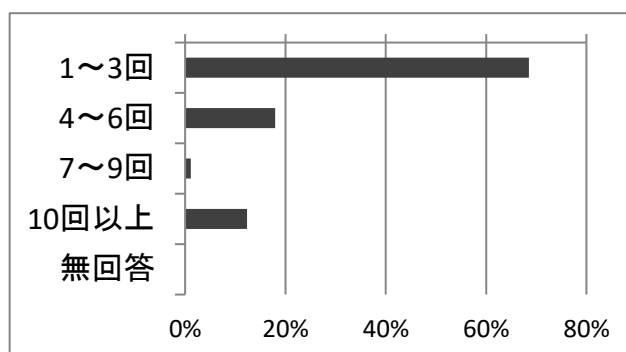
No.	職員研修の実施	館数	%
1	実施した	89	30.4%
2	実施していない	203	69.3%
3	無回答	1	0.3%
	合計	293	100%



問3 問2で、実施した職員研修についてお答えください。

(1) 実施回数

No.	研修の実施回数	館数	%
1	1～3回	61	69%
2	4～6回	16	18%
3	7～9回	1	1%
4	10回以上	11	12%
5	無回答	0	0%
	合計	89	100%

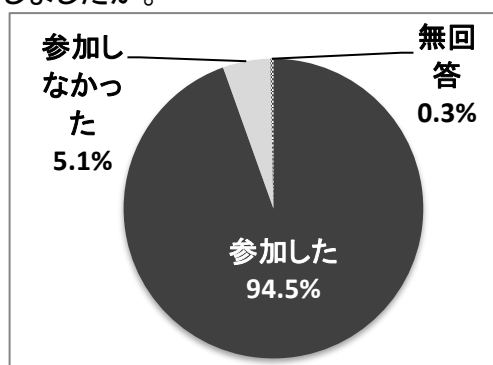


(2) 実施内容(複数回答可) [%は、「問2:実施した(館数)」89に対する割合]

No.	職員研修の内容	回答数	%
1	生涯学習・社会教育に関する知識(概論)	11	12%
2	学習プログラムの立案	2	2%
3	生涯学習・社会教育事業評価	0	0%
4	広報・広聴及びPR	5	6%
5	ワークショップの運営	8	9%
6	学習成果の活用	1	1%
7	地域資源の発掘・整理・活用	16	18%
8	学習ニーズや地域課題の把握・調査法	4	4%
9	体育・スポーツ・レクリエーション	11	12%
10	情報機器の活用	8	9%
11	人権教育	59	66%
12	地域づくり・まちづくり	44	49%
13	青少年教育について(キャンプ、野外活動、自然体験活動等)	20	22%
14	情報提供・学習相談	3	3%
15	生涯学習・社会教育に関する実践事例	9	10%
16	学校・家庭・地域の連携・支援	15	17%
17	職業教育・キャリア教育の推進・支援	2	2%
18	関係団体との連携・ネットワークづくり	12	13%
19	家庭教育支援	5	6%
20	グループ・サークルの育成・支援	5	6%
21	地域におけるボランティア活動活性化	7	8%
22	地域の指導者・リーダー育成	12	13%
23	その他	23	26%

問4 職員が貴施設以外の外部の研修に参加しましたか。

No.	職員研修の実施	館数	%
1	参加した	277	94.5%
2	参加しなかった	15	5.1%
3	無回答	1	0.3%
	合計	293	100%



問5 問4で、参加した研修内容についてお答えください。(複数回答可)

[%は、「問4:参加した(館数)」277に対する割合]

No.	職員研修の内容	回答数	%
1	生涯学習・社会教育に関する知識(概論)	114	41%
2	学習プログラムの立案	53	19%
3	生涯学習・社会教育事業評価	30	11%
4	広報・広聴及びPR	42	15%
5	ワークショップの運営	55	20%
6	学習成果の活用	11	4%
7	地域資源の発掘・整理・活用	39	14%
8	学習ニーズや地域課題の把握・調査法	17	6%
9	体育・スポーツ・レクリエーション	23	8%
10	情報機器の活用	24	9%
11	人権教育	224	81%
12	地域づくり・まちづくり	171	62%
13	青少年教育について(キャンプ、野外活動、自然体験活動等)	42	15%
14	情報提供・学習相談	11	4%
15	生涯学習・社会教育に関する実践事例	122	44%
16	学校・家庭・地域の連携・支援	100	36%
17	職業教育・キャリア教育の推進・支援	8	3%
18	関係団体との連携・ネットワークづくり	39	14%
19	家庭教育支援	32	12%
20	グループ・サークルの育成・支援	20	7%
21	地域におけるボランティア活動活性化	24	9%
22	地域の指導者・リーダー育成	42	15%
23	その他	45	16%

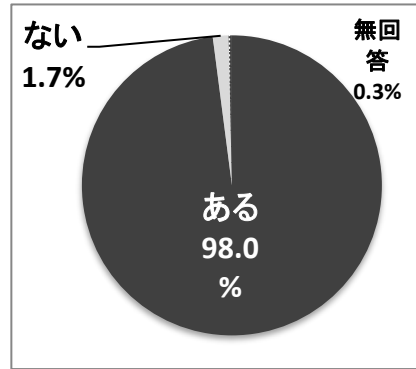
問6 問4で「参加しなかった」を選択した方へ 理由を選んでください。(複数回答可)

[%は、「問4:参加しなかった(館数)」15に対する割合]

No.	参加しなかった理由	回答数	%
1	開催時期・日程のあうものがない	7	47%
2	研修会場の近いものがない	2	13%
3	研修における学習内容に適当なものがない	4	27%
4	参加経費の負担が厳しい	2	13%
5	職員が研修に参加した場合、施設の業務に支障をきたす	5	33%
6	研修の必要性を強く感じない	6	40%
7	市町村や管理職の研修に対する理解が少ない	0	0%
8	その他	4	27%

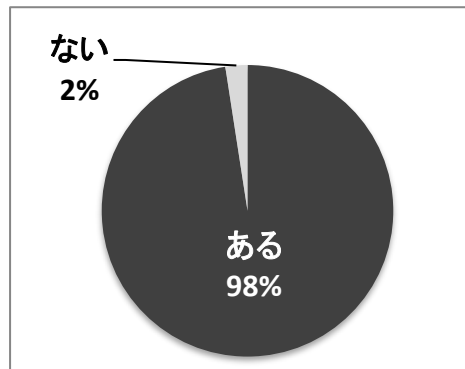
問7 運営方針や年間計画がありますか。

No.	全体計画	館数	%
1	ある	287	98.0%
2	ない	5	1.7%
3	無回答	1	0.3%
	合計	293	100%



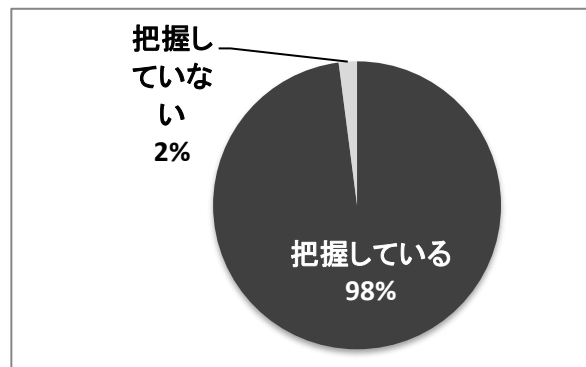
問8 運営方針や年間計画を公民館運営審議会(運営委員会)等に説明する機会がありますか。

No.	全体計画説明の場	館数	%
1	ある	280	98%
2	ない	7	2%
3	無回答	0	0%
	合計	287	100%



問9 地域課題を把握していますか。

No.	地域課題の把握	館数	%
1	把握している	287	98%
2	把握していない	6	2%
3	無回答	0	0%
	合計	293	100%



問10 地域課題の把握方法(複数回答可)

[%は、「問9:把握している(館数)」287に対する割合]

No.	地域課題の把握方法	回答数	%
1	住民アンケート(調査票等による)	98	34%
2	住民への聞き取り(面接、直接聞き取り等)	183	64%
3	住民等を対象とした学習活動(ワークショップ、話し合い等)	99	34%
4	公民館等職員の協議や話し合い	200	70%
5	教育委員会や自治体等が地域課題を示している	87	30%
6	その他	26	9%

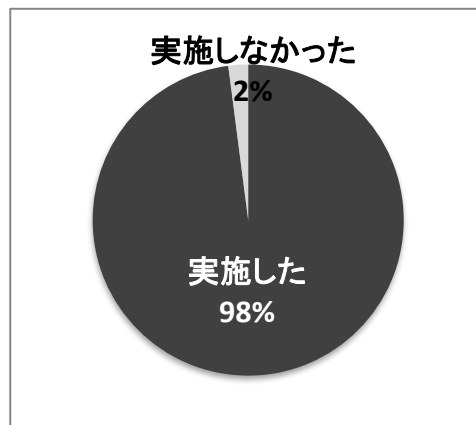
問11 把握している地域課題

[%は、「問9:把握している(館数)」287に対する割合]

No.	地域課題	回答数	%
1	子どもの居場所づくり	38	13%
2	青少年育成活動の充実	32	11%
3	青少年の地域参画	45	16%
4	青壮年層の地域活動への参画	80	28%
5	高齢者の居場所づくり(活躍の場づくり)	64	22%
6	世代間交流	44	15%
7	公民館活動の充実	32	11%
8	地域住民同士の絆づくり	66	23%
9	地域と学校の連携・協働	53	18%
10	次世代の人材育成(リーダー育成)	113	39%
11	明るく住みよいまちづくり(人権尊重)	37	13%
12	防災意識の高揚	99	34%
13	伝統文化の継承	53	18%
14	地域資源の掘り起こしと活用	32	11%
15	情報発信の充実	10	3%
16	子育て環境の整備	30	10%
17	健康づくり活動の推進	48	17%
18	高齢者の生活支援・介護予防	71	25%
19	ひきこもり対策	12	4%
20	安心・安全なまちづくり(交通安全・不審者対策等)	32	11%
21	自主防災組織の立ち上げ	29	10%
22	災害時要支援者対策	39	14%
23	環境・景観保全	38	13%
24	有害鳥獣対策	31	11%
25	定住対策の強化	33	11%
26	空家対策	48	17%
27	交流人口の拡大	5	1.7%
28	婚活事業	12	4%
29	特色ある産業・特産品の発掘、開発	12	4%
30	働く場の確保・企業誘致	17	6%
31	買い物・通院等交通弱者対策	66	23%
32	地域全体で活動していく意識の向上・仕組みづくり	58	20%
33	地域の各種団体の連携	25	9%
34	自治会加入率の向上	25	9%
35	インフラの整備	6	2.1%
36	その他	9	3%

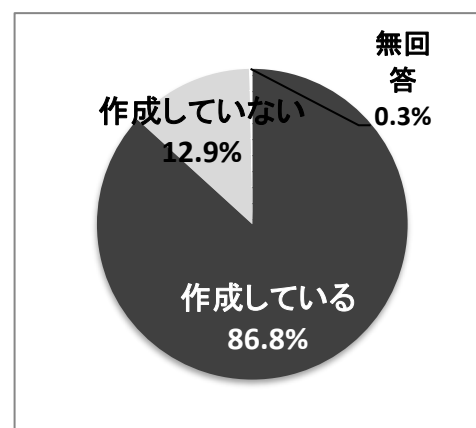
問12 主催する教室・講座や事業を実施しましたか。

No.	主催事業の実施	館数	%
1	実施した	287	98%
2	実施しなかった	6	2%
3	無回答	0	0%
	合計	293	100%



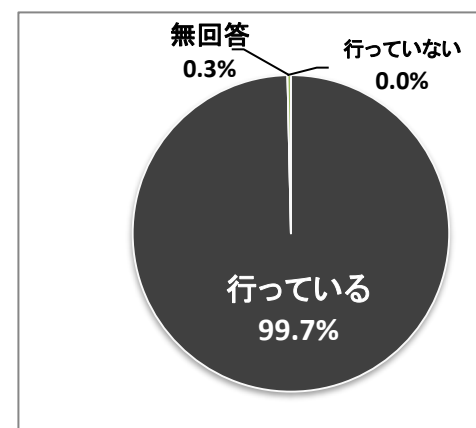
問13 問12で実施した教室・講座や事業について
(1) 事業計画や企画書を作成していますか。

No.	事業計画の作成	館数	%
1	作成している	249	86.8%
2	作成していない	37	12.9%
3	無回答	1	0.3%
	合計	287	100%



(2) 広報活動を行っていますか。

No.	事業の広報活動	館数	%
1	行っている	286	99.7%
2	行っていない	0	0%
3	無回答	1	0.3%
	合計	287	100%



(3) 広報活動は、どのような方法で行っていますか。(複数回答可)

[%は、「問13(2):行っている(館数)」286に対する割合]

No.	広報活動の方法	回答数	%
1	貴施設が発行するたより	269	94%
2	所在する市町村が発行する広報誌	37	13%
3	ポスター・チラシ	248	87%
4	ホームページ・ブログ	109	38%
5	ツイッター、フェイスブック等	39	14%
6	自治会等での説明	99	35%
7	その他	65	23%

問14 主催する教室・講座や事業の内容等について

(1) 分野別

分野別事業数	事業数	(事業/総事業)	うち地域課題	%	協力団体(有)	%
I 家庭教育・家庭生活	1480	31.6%	579	39.1%	972	65.7%
II 現代的課題	505	10.8%	225	44.6%	354	70.1%
III 市民意識	623	13.3%	326	52.3%	423	67.9%
IV 体育・スポーツ	631	13.5%	171	27.1%	373	59.1%
V 指導者	56	1.2%	38	67.9%	42	75.0%
VI 趣味・けいこごと	784	16.8%	119	15.2%	274	34.9%
VII 一般教養	128	2.7%	28	21.9%	57	44.5%
VIII 職業知識・技術	27	0.6%	6	22.2%	15	55.6%
IX その他	444	9.5%	183	41.2%	308	69.4%
合計	4678	100%	1675	35.8%	2818	60.2%

図 分野別事業数(総事業数に対する割合)

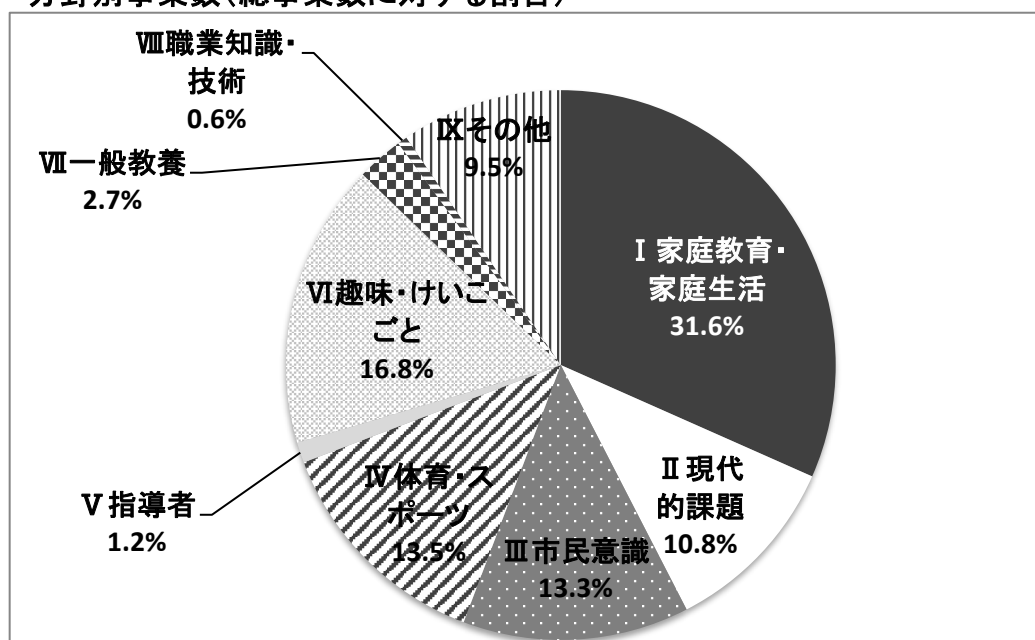


図 分野別事業数のうち地域課題解決をテーマとした事業数の割合

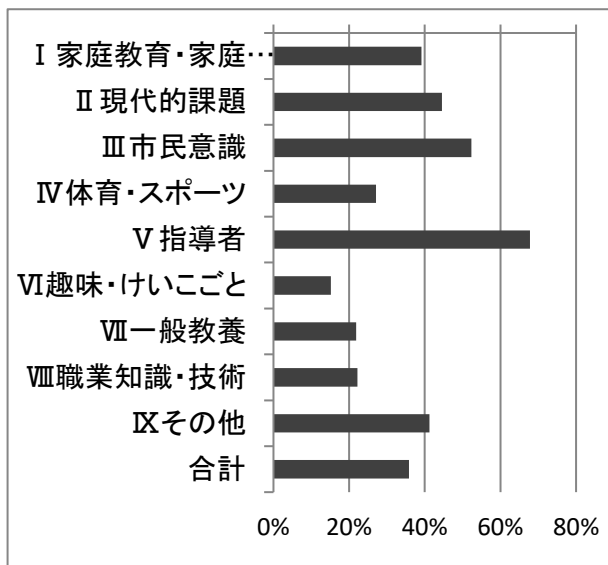
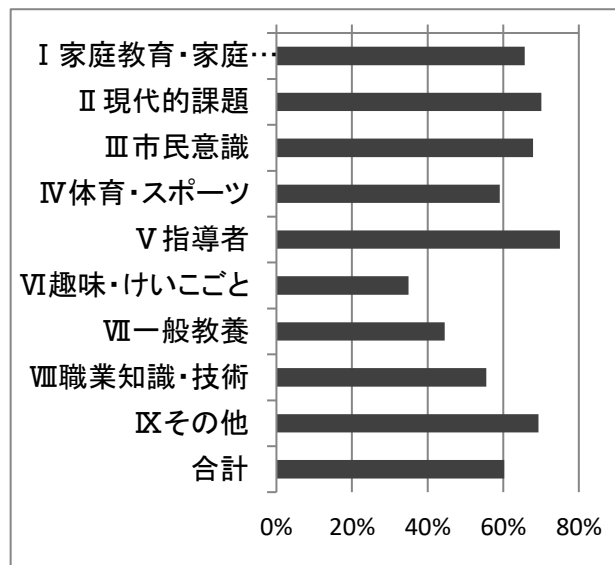
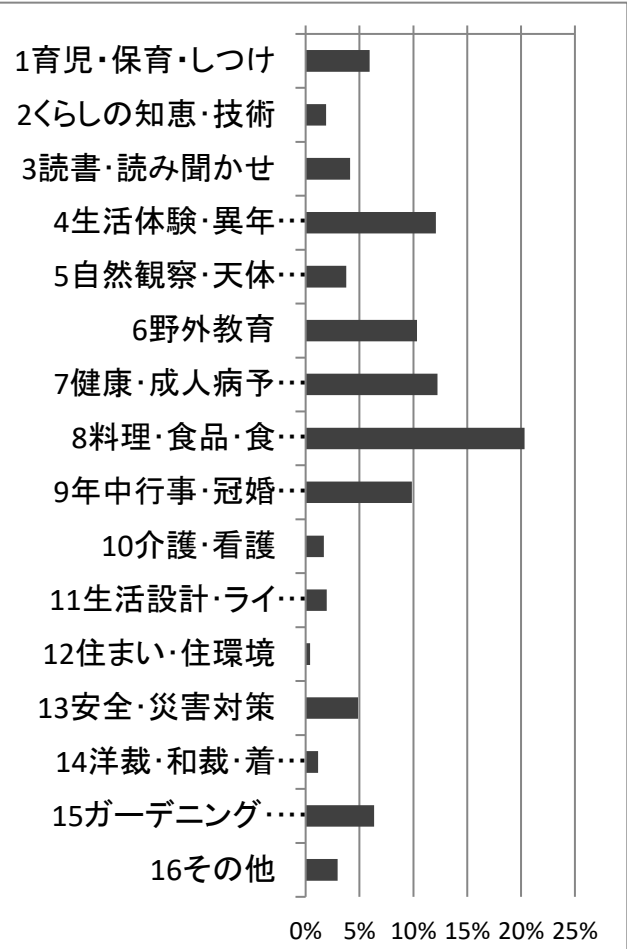


図 分野別事業数のうち、団体等と協力して実施している事業数の割合

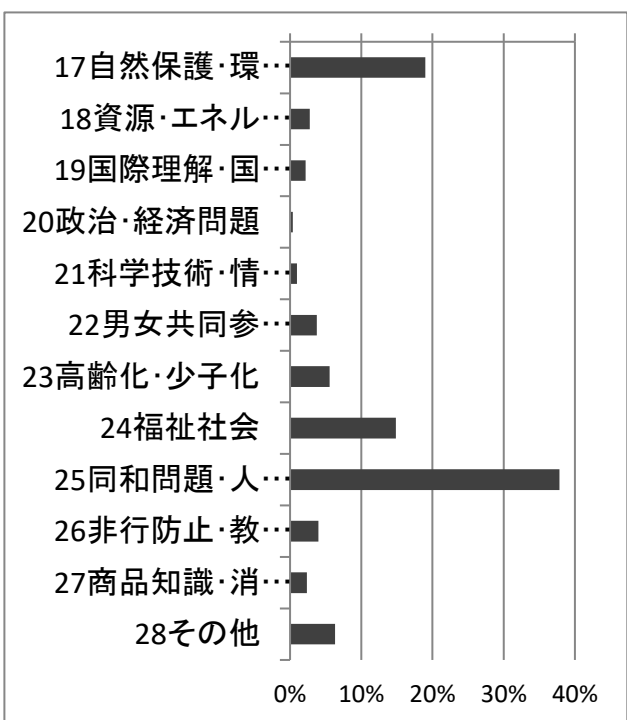


(2) 事業内容別

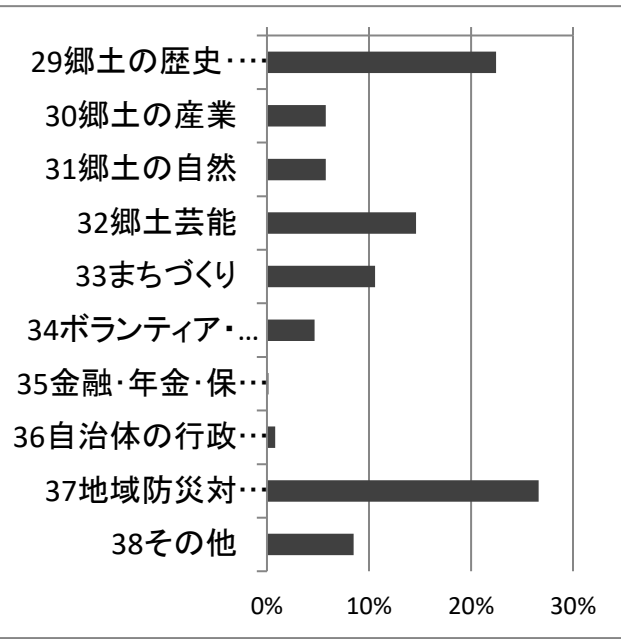
分野	事業内容	事業数	(事業/分野別合計)
I 家庭教育・家庭生活	1育児・保育・しつけ	88	5.9%
	2くらしの知恵・技術	28	1.9%
	3読書・読み聞かせ	61	4.1%
	4生活体験・異年齢交流	179	12.1%
	5自然観察・天体観測	56	3.8%
	6野外教育	153	10.3%
	7健康・成人病予防・薬品	181	12.2%
	8料理・食品・食生活	301	20.3%
	9年中行事・冠婚葬祭	146	9.9%
	10介護・看護	25	1.7%
	11生活設計・ライフプラン	29	2.0%
	12住まい・住環境	6	0.4%
	13安全・災害対策	72	4.9%
	14洋裁・和裁・着付け	17	1.1%
	15ガーデニング・園芸	94	6.4%
	16その他	44	3.0%
	合計	1480	100%



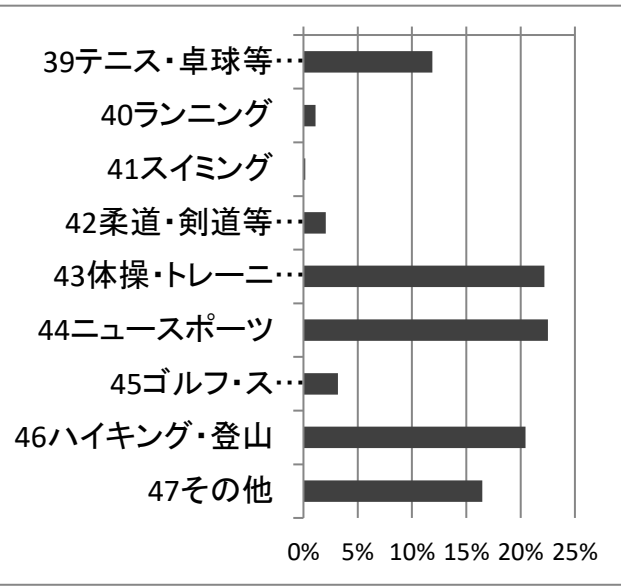
分野	事業内容	事業数	(事業/分野別合計)
II 現代的課題	17自然保護・環境問題	96	19.0%
	18資源・エネルギー	14	2.8%
	19国際理解・国際情勢	11	2.2%
	20政治・経済問題	2	0.4%
	21科学技術・情報化	5	1.0%
	22男女共同参画・女性問題	19	3.8%
	23高齢化・少子化	28	5.5%
	24福祉社会	75	14.9%
	25同和問題・人権教育	191	37.8%
	26非行防止・教育問題	20	4.0%
	27商品知識・消費者保護	12	2.4%
	28その他	32	6.3%
	合計	505	100%



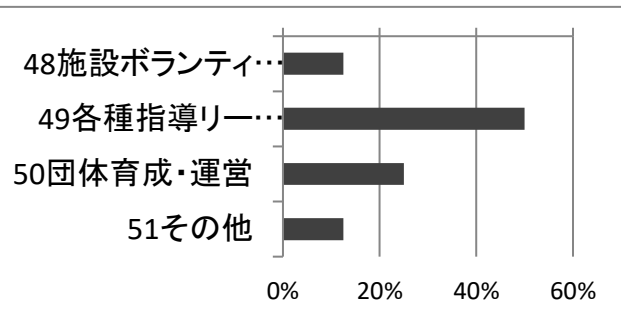
分野	事業内容	事業数	(事業/分野別合計)
Ⅲ 市民意識	29郷土の歴史・人物	140	22.5%
	30郷土の産業	36	5.8%
	31郷土の自然	36	5.8%
	32郷土芸能	91	14.6%
	33まちづくり	66	10.6%
	34ボランティア・NPO	29	4.7%
	35金融・年金・保険・税金	1	0.2%
	36自治体の行政施策	5	0.8%
	37地域防災対策・安全	166	26.6%
	38その他	53	8.5%
	合計	623	100%



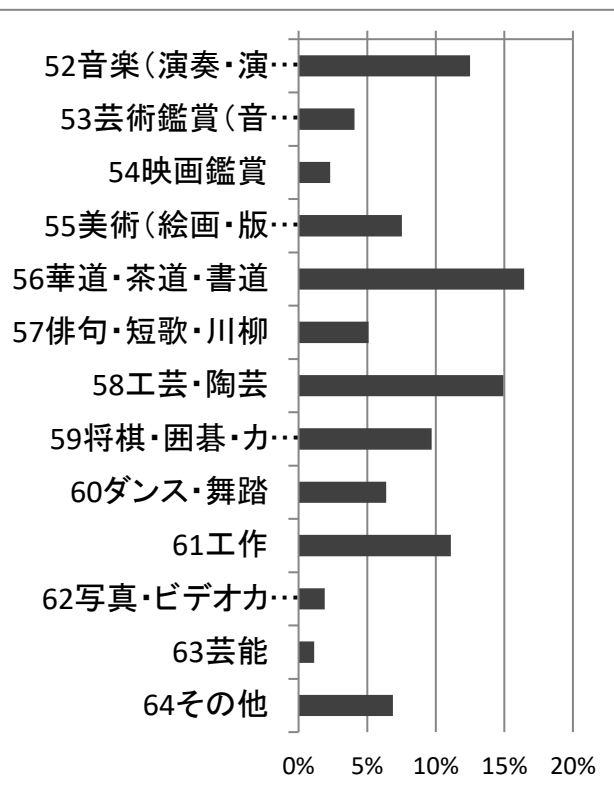
分野	事業内容	事業数	(事業/分野別合計)
Ⅳ 体育・スポーツ	39テニス・卓球等球技	75	11.9%
	40ランニング	7	1.1%
	41スイミング	1	0.2%
	42柔道・剣道等武道	13	2.1%
	43体操・トレーニング	140	22.2%
	44ニュースポーツ	142	22.5%
	45ゴルフ・スキー・スケート	20	3.2%
	46ハイキング・登山	129	20.4%
	47その他	104	16.5%
	合計	631	100%



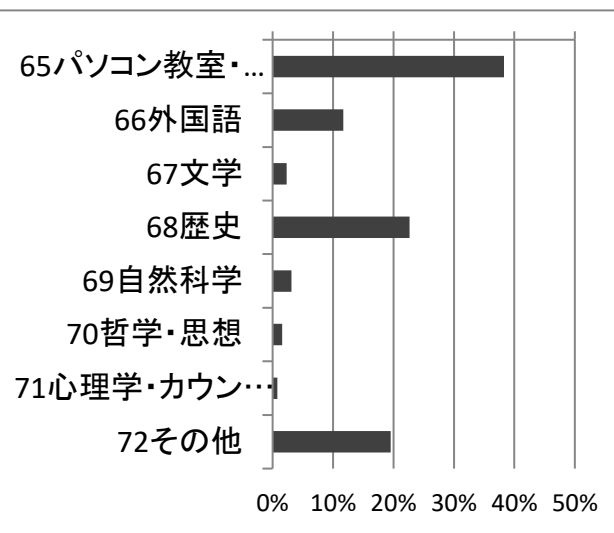
分野	事業内容	事業数	(事業/分野別合計)
Ⅴ 指導者養成	48施設ボランティア養成	7	12.5%
	49各種指導リーダー養成	28	50.0%
	50団体育成・運営	14	25.0%
	51その他	7	12.5%
	合計	56	100%



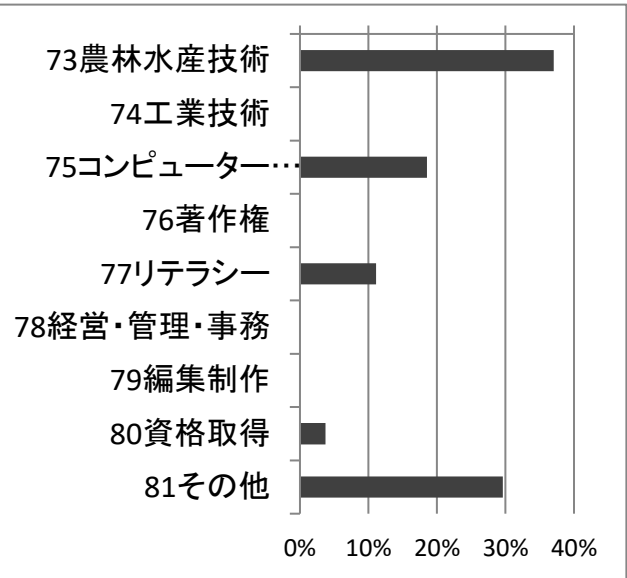
分野	事業内容	事業数	(事業/分野別合計)
VI 趣味・ けいこごと	52音楽(演奏・演劇)	98	12.5%
	53芸術鑑賞(音楽・演劇)	32	4.1%
	54映画鑑賞	18	2.3%
	55美術(絵画・版画等)	59	7.5%
	56華道・茶道・書道	129	16.5%
	57俳句・短歌・川柳	40	5.1%
	58工芸・陶芸	117	14.9%
	59将棋・囲碁・カルタ	76	9.7%
	60ダンス・舞踏	50	6.4%
	61工作	87	11.1%
	62写真・ビデオカメラ	15	1.9%
	63芸能	9	1.1%
	64その他	54	6.9%
	合計		784



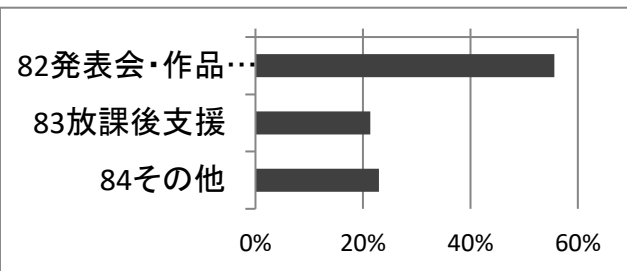
分野	事業内容	事業数	(事業/分野別合計)
VII 一般教養	65パソコン教室・IT講習	49	38.3%
	66外国語	15	11.7%
	67文学	3	2.3%
	68歴史	29	22.7%
	69自然科学	4	3.1%
	70哲学・思想	2	1.6%
	71心理学・カウンセリング	1	0.8%
	72その他	25	19.5%
合計		128	100%



分野	事業内容	事業数	(事業/分野別合計)
Ⅷ 職業 知識・ 技術	73農林水産技術	10	37.0%
	74工業技術	0	0.0%
	75コンピューター技術	5	18.5%
	76著作権	0	0.0%
	77リテラシー	3	11.1%
	78経営・管理・事務	0	0.0%
	79編集制作	0	0.0%
	80資格取得	1	3.7%
	81その他	8	29.6%
	合計	27	100%

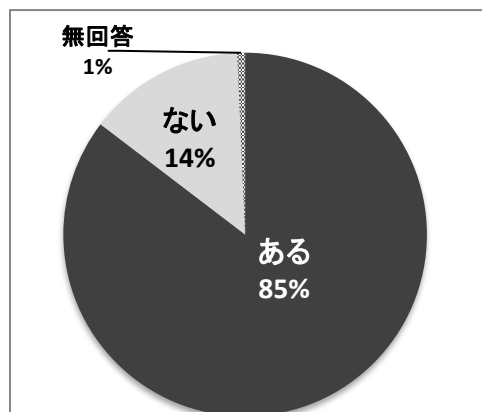


分野	事業内容	事業数	(事業/分野別合計)
Ⅸ そ の 他	82発表会・作品展示会	247	55.6%
	83放課後支援	95	21.4%
	84その他	102	23.0%
	合計	444	100%



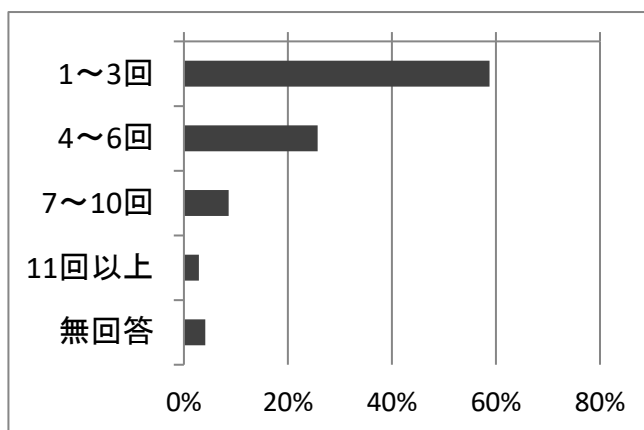
問15 子どもや大人を対象としたふるさとについて学んだり、体験したりする事業がありますか。

No.	ふるさとを学ぶ事業	館数	%
1	ある	245	85%
2	ない	40	14%
3	無回答	2	1%
	合計	287	100%



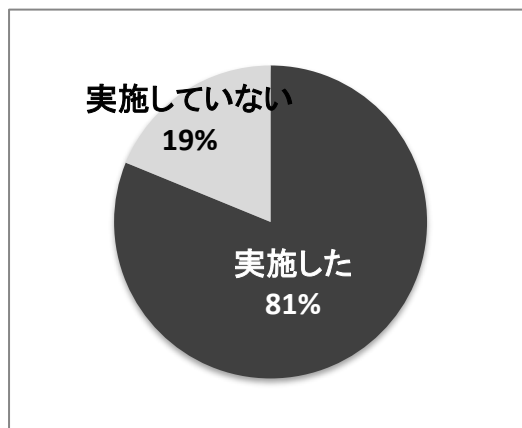
問16 ふるさとに関して学ぶ教室・講座や事業の数

No.	ふるさとを学ぶ事業数	館数	%
1	1～3回	144	58.8%
2	4～6回	63	25.7%
3	7～10回	21	8.6%
4	11回以上	7	2.9%
5	無回答	10	4.1%
	合計	245	100%



問17 主催する教室・講座や事業に対する事業評価を行いましたか。

No.	事業評価	館数	%
1	実施した	233	81%
2	実施していない	54	19%
3	無回答	0	0%
	合計	287	100%

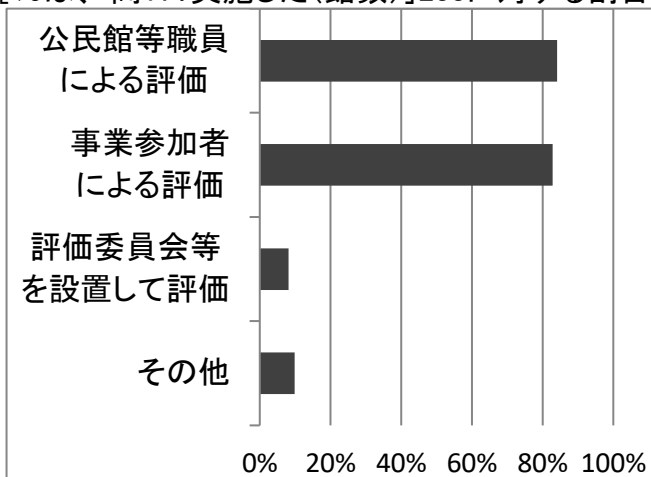


問18 問17で行った事業評価について

(1) 事業評価はどのように行いましたか。(複数回答可)

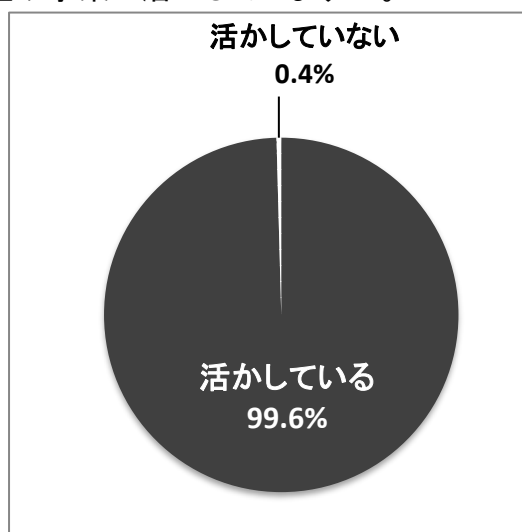
No.	事業の評価者	回答数	%
1	公民館等職員による評価	196	84%
2	事業参加者による評価	193	83%
3	評価委員会等を設置して評価	19	8%
4	その他	23	10%

[%は、「問17:実施した(館数)」233に対する割合]



(2) 評価結果を次年度の主催する教室・講座や事業に活かしていますか。

No.	評価の活用	館数	%
1	活かしている	232	99.6%
2	活かしていない	1	0.4%
3	無回答	0	0%
	合計	233	100%



問19 平成30年度に実施した特色ある事業や教室・講座について

※各公民館から提出されたものをそのまま掲載。

城東	1. 事業名	親子でカヌー体験
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の資源である「北田川」でカヌーを楽しむことで、ふるさとへの愛着と親子の絆を深めていく。また、カヌー体験を通してルールを守る中で命の大切さも学ぶ。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・対象者：母衣幼稚園園児及び母衣小学校児童・城東地区在住児童とその保護者 ・指導者からカヌーの安全な乗り方等の指導を受ける。
城西	1. 事業名	「ふるさと学習」教材化へ(小学校との協働による)
	2. 事業の目的 ・ねらい	「ふるさと学習」の教材化の手掛かりとなるよう、ふるさとの歴史・自然について取り上げ、小学校と協働し、職員研修を行う。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・小学校の教職員の研修として、ふるさとの歴史・自然を教材とする内容について4回にわたり審議。 ・身近な歴史・自然について教職員自身が知ることにより、次年度の「ふるさと学習」に活かすことができるよう研修内容について、地元住民とも審議。 ・研修内容ごとに3つのグループを編成し、地域の歴史・自然等に詳しい地元住民を講師として研修を行う。 ・3つのグループはそれぞれに、講師の地元住民から話を聞き、見学をし、体験も含めた研修を行う。 ・小学校教職員から研修後に感想などをアンケート調査。
白濁	1. 事業名	子ども公民館
	2. 事業の目的 ・ねらい	子ども達が、地域資源(施設、宍道湖の自然等)を活用した様々な体験活動に参加することで、地域を知るとともに、自分の住んでいる地域を愛する気持ちを育てる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・「嫁が島」探訪…船で「嫁が島」に渡り、宍道湖の生き物を観察したり、水質など環境について学ぶ。 ・座禅体験…地区内のお寺に協力していただき、座禅体験。 ・県立美術館バックヤードツアー…学芸員の方に、美術館について話を聞いたり、バックヤードを見学。 ・行灯づくり…松江水灯路行灯コンテストに出展する行灯を制作。
松江市 朝日	1. 事業名	あさひ日本語ひろば
	2. 事業の目的 ・ねらい	在住外国人との共存共生を目的に、地域住民との交流を通して日本語を学ぶ
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・日本語の学習 ・日本文化の学習 ・地域行事等への参加
雑賀	1. 事業名	学び塾
	2. 事業の目的 ・ねらい	雑賀の歴史や雑賀出身の先人の業績などについて学び、ふるさと雑賀のよさに気づき、地域に対する愛着を深める。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	○講師を招いて年7回の講座を開く。 ○1回は松江市の歴史について、他の6回は雑賀地区の歴史について学ぶ。 ○6回のうち2回はフィールドワークを行い、自分の目で雑賀のよさを確かめる。
津田	1. 事業名	津田に七夕通りをつくらう
	2. 事業の目的 ・ねらい	・日本古来の伝統行事である七夕まつりを継承する。 ・幼稚園・小学生・親・高齢者が七夕飾りを作る活動を通して世代を超えた交流ができる。 ・七夕まつりを行うことによって、地域の活性化を図るための一助とする。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・笹竹伐り…106本の笹竹用意(5日間飾る) ・笹飾り作り…参加者1,000人で笹飾りを付ける。 ・セレモニー…七夕の歌や合唱など ・笹飾り100本を小学校前や幼稚園前などの道路沿いに立て、七夕通りとする。
古志原	1. 事業名	布の絵本教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	絵本を布で作成し、布の温かさや親しみを子どもたちに伝え、子どもたちに情操教育をする事を目的としている。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	布の絵本作成、布の絵本貸し出し、地域の保育施設等との交流、布絵本の紹介と普及

川津	1. 事業名	ウインターフェスティバル
	2. 事業の目的 ・ねらい	1日を通して各イベントを行い、地域交流、世代間交流を図る
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	小学生対象 ・「川津故郷かるた」を使用したかるたとり大会の開催(読み手としてOG中学生に依頼) ・もちつき大会(保護者、地域住民に協力依頼) 地域住民対象 ・セルフ喫茶(募金箱を設置し共同募金会へ寄付) ・コンサート(ハンドベル、東高吹奏楽部、ゴスペルオーブ) & イルミネーション点灯式
朝酌	1. 事業名	朝酌歴史講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	10年ぶりに開催されるホーランエンヤの5大地のうち4地区を占める朝酌地区においてホーランエンヤが始まった「松江藩の時代」とはどういう時代だったのか学習する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・元小学校長先生による講演90分
法吉	1. 事業名	法吉公民館コンサート
	2. 事業の目的 ・ねらい	・身近な場所である公民館で生の素敵な音楽を地域の方に体感してほしい。 ・このコンサートを通して「住みたい 住みつけたいまち法吉」を推進する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・弦楽トリオ「String trio SML」を招いて数々の名曲を披露していただいた。 ・コンサートの中で、観客に楽器体験をしてもらった。普段さわることがない楽器を弾く体験をすることができた。
松江市 竹矢	1. 事業名	竹矢地区文化祭
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域住民参加のまちづくりで住民同士の絆を深める。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・幼稚園、小学校、中学校、公民館サークル、地区住民の作品展示及びステージ発表 ・町内会、各種グループ、団体による模擬店 ・青少年向けゲームコーナー ・ゲートボール大会 ・中学生ボランティアの各コーナーの運営参加
乃木	1. 事業名	嫁ヶ島探検
	2. 事業の目的 ・ねらい	「嫁ヶ島」の歴史・自然を学び、地域に関心を持つ機会とする。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	「嫁ヶ島」の探検 ①「嫁ヶ島」の歴史に学ぶ ②「嫁ヶ島」とその周辺の環境・自然に学ぶ
忌部	1. 事業名	忌部地区中学生生徒総会
	2. 事業の目的 ・ねらい	・青少年のふるさとへの愛着心を育て、地域の一員としての自覚を促す。 ・異学年や地域住民との交流によるコミュニケーション力向上。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・年間の地域活動を生徒が企画・立案 ・忌部高原まつり、文化祭への参加 ・ふるさとまつり(とんどさん)、町民体育大会等の補助
大庭	1. 事業名	茶臼山登山道整備活動
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域のシンボルであり、小学校の校歌にも歌われている茶臼山の整備を、自治会、小中学校を巻き込むことで3世代の交流と、地域への愛着を醸成し、茶臼山の観光資源としての価値も維持向上していく。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	茶臼山の登山道及び山頂周辺の美化・整備を地域住民で行う。また、急勾配の箇所や大木の整備などボランティアで困難な箇所は県・市の助成金等も利用し整備を進めている。

生馬	1. 事業名	若馬会
	2. 事業の目的 ・ねらい	生馬の青年たちが、生馬の活性化のため、主体的な活動をする。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・夏まつりの企画、運営 ・オールナイトサバイバル(小学生の宿泊合宿)のボランティア ・名尾が丘まつりのボランティア	
持田	1. 事業名	鑑賞会「里山音楽会in西持田」
	2. 事業の目的 ・ねらい	音楽に触れることの少ない住民に対して、音楽の素晴らしさを提供する。本物の芸術にふれることにより、心の豊かさを育み、出前事業を実施することにより、公民館と地域が連携を図り、地域力の向上を図る。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 平成30年度の里山音楽祭は神社を舞台に音楽鑑賞会を実施。当日の準備・片付け・出店等地域の協力体制を活用しながら開催し、受け入れ地域の連携と地域力を高めることにつながっている。また、神社と公民館事業の融合で幻想的雰囲気音楽会となり、地域住民を魅了した。	
古江	1. 事業名	古江地区文化祭
	2. 事業の目的 ・ねらい	古江公民館を拠点として活動している生涯学習文化教室の学習成果発表をとおして、古江地域の生涯学習の発展と文化の向上を図るとともに、地区住民のふれあいと交流の場となり、ふるさとを愛する心、豊かな心を育むまちづくりにつながることを目的として開催する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・地区内にあるイングリッシュガーデン(公的施設)を借り、2日間にわたり開催 ・1日目:8団体によるオープニングセレモニー、幼・小・中・保育所・ろう学校・盲学校の幼児、児童生徒の作品展、公民館文化教室・地区内高齢者施設・個人出品の作品展示、地区内諸団体の活動紹介、ごちそう広場、苗木の無料配布 ・2日目:公民館文化教室・保育園の発表、お楽しみ抽選会、上記の作品展示、活動紹介、ごちそう広場、苗木の無料配布	
本庄	1. 事業名	ふるさとの土とともに
	2. 事業の目的 ・ねらい	稲作体験を通じて、世代間交流の推進並びにふるさとの文化歴史、伝統について学ぶ
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・田植え:保育所・幼稚園児、小学5年生の子どもたちが地域のボランティアの指導協力により体験。 ・稲刈り:保育所・幼稚園児、小学5年生の子どもたちが地域のボランティアの指導協力により、かまで収穫を体験する。 ・収穫祭:小学5年生が、地域のボランティアを招き、ともに収穫の喜びを感じるとともに、感謝の気持ちを伝える。 ・しめ縄づくり:小学生が地元高齢者クラブ有志の手ほどきを受け、正月飾りのしめ縄づくりを体験する。	
大野	1. 事業名	大野に住み続けるための総合戦略検討組織「大野未来予想図」
	2. 事業の目的 ・ねらい	将来にわたり「ふるさと大野」に住み続けるための総合的な戦略を、住民が主体となって研究・策定し、住民全員で共有し総ぐるみで実践に移すために検討を行う。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 きっかけ ①平成28年度の国勢調査の結果、大野地区が中山間地域に指定された。 ②松江市から各地区版の総合戦略を策定してほしいと依頼があった。 各自治会から3名程度の検討委員を選出してもらい、公民館郷土学習部員のメンバーと一緒に総勢50名の検討組織を設置。きっかけ①と②を併せて検討することになった。 平成30年9月から平成31年3月までの間、5回の検討会議を行い、様々な意見を大きく3つに分けて検討課題(テーマ)を設け、平成30年度ではここまでこの事業の中間報告とした。 テーマ①高齢者お助け隊の設置 ②若者定住化対策 ③松江総合医療専門学校や本宮山等、地域資源の発見・活用による魅力づくり 次年度には最終報告をまとめ、次の実践組織に内容を引き継ぐ。	

秋鹿	1. 事業名	子どもおもつつあん
	2. 事業の目的 ・ねらい	秋鹿地区に伝わる伝統行事に親子で参加することにより、伝統行事を継承して行くことと、郷土を知り、郷土愛を育む活動。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	秋鹿地区に残る伝統行事、松江市無形文化財「大日堂御頭行事おもつつあん」行事に参加する ・大餅つき…2月3日、公民館で餅つきの衣装に着替え、当番地区の集会所で伝統儀式に則り一斗一升の餅をつき、蔓で作った籠に入れる。 ・大餅おろし…2月10日、前日に大日堂に供えられた大餅を、儀式に則り担ぎ出し子どもたち20人が4人ずつ交代で保護者と一緒に担ぎ区内を練り歩く。
鹿島	1. 事業名	寺子屋かしま
	2. 事業の目的 ・ねらい	児童の夏休み期間の学習習慣の定着と、居場所づくりを目的に開催
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・教員OBなどのボランティアスタッフ17名が登録 ・夏休み期間中に19日間実施 ・夏休みの宿題や学習プリントの実施、レクリエーションや工作教室など行った。 ・児童101名の登録があり、のべ1100名の参加があった。
島根	1. 事業名	島根町誌を読む会
	2. 事業の目的 ・ねらい	旧島根町時代に編纂された、町誌を読み、島根町の歴史・文化について理解する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	地元住民で島根町誌を読み解きながら、島根町の歴史・文化について理解を深める。
美保関	1. 事業名	ふるさと学習
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域住民を対象としたふるさと学習を行うことで、ふるさとの良さを再発見し、ふるさとに愛着と誇りを持ち、次世代に伝え守っていかうとする人材を育成する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・「美保関歴史学習」(大人対象) ・「わがまち探検!発見!!みほのせき」(子ども対象) ・「海からながめる美保関」(子ども・大人対象) ・「ふるさとお宝読み札制作」(子ども・大人対象) ○講師の説明を聞きながら、学習と散策を通して、町内のすばらしい名所や遺跡、誇れる文化財に触れる事業を展開した。郷土のすばらしさを身近にし、認識を深める機会とした。
八雲	1. 事業名	通学宿泊体験
	2. 事業の目的 ・ねらい	児童が親元を一時離れ、共同生活を送ることで協調性や基本的な生活習慣を身につける。また、児童自ら考え、判断し、行動することに重点を置いて生活を送る。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・小3・4児童が2泊3日で親元を離れ、公民館で共同生活を送りながら学校に通う。 ・調理、洗たく、買い物、掃除など自分たちで体験してみる。
玉湯	1. 事業名	玉つばき運営
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域住民の居場所となる喫茶を開設し、交流の場・ふれあいの場となっている。また、「玉つばき(ボランティア)」がうたごえ喫茶・サロン等の事業を主体的に企画立案し、メンバー自身の喜び・生きがいに繋がっている。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	【年間「玉つばき喫茶」利用人数 7992人】 ①「玉つばき喫茶」の運営…毎週火・水・金 10:00～15:00開店。 ②「うたごえ喫茶」(ボランティア手作りの食事を楽しみながら、懐かしの歌をみんなで歌い楽しいひと時を過ごす) 年1回開催。 ③「うたごえサロン」(ボランティア手作りのお菓子をいただきながら、みんなで歌をうたう) 年2回開催。 ④町内サロン行事、地元保育園のまつり等に出前喫茶。

宍道	1. 事業名	地域版総合戦略プレゼン大会
	2. 事業の目的 ・ねらい	・地域課題等について個人・団体でアイデアを出し合う。 ・参加者の得意分野や課題について自由に対話し地域住民の交流を図る。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・持ち時間10分程度で宍道町の将来や夢を発表。 ・発表後、参加者それぞれの得意分野や課題について、交流・商談(相談)をする。
八束	1. 事業名	「島芝翫節」の伝承事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	全国で唯一、八束町に伝承されている伝統芸能「島芝翫節」を次世代に継承することにより、地元の伝統芸能の良さ、大切さを再認識し、また活動を通して多世代との交流を深めることにより、ふるさとへの愛着を深め、心豊かな人材を育成する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・小学校のクラブ活動の時間に地域の方から「島芝翫節」を習う。 ・学習の成果を文化祭等で発表し、地域の方と交流を深める。 ・全国に唯一残る「島芝翫節」について普及、広報活動を行う。
揖屋	1. 事業名	東出雲の歴史と史跡を探索する会
	2. 事業の目的 ・ねらい	東出雲町内の史跡や名所などを人々に伝承していくこと。まだ知られていない町内の事例を研究し町民に伝えていくこと。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	1:講演会、史跡の現場巡りなどの実施 2:ボランティアガイド育成と組織の立ち上げ 3:ガイドブックマップの作成 4:他団体との連携協力など
松江市	1. 事業名	高齢者学習会
	2. 事業の目的 ・ねらい	高齢者が集まり、色々な作品作りや講習・移動学習を通して、生涯学習の場としていく。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・認知症講座・移動学習(とっとり花回廊) ・幸福文字講座(絵葉書作り) ・寄せ植え講座・移動学習(奥出雲) ・陶芸教室 ・出前講座(ロコモティブシンドロームと転倒予防)
出雲郷	1. 事業名	親楽プログラム
	2. 事業の目的 ・ねらい	保護者を対象に、「親としての役割」や、「子どもとの関わり方」などについて、参加者同士が交流を通じて学ぶ。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	① テーマ「しかる基準は？」 ② 参加者、小学生の保護者等13名 ③ ファシリテータ1名、松江市教育委員会1名
上意東	1. 事業名	農業祭
	2. 事業の目的 ・ねらい	コミュニケーションと地域以外からの人にこの地区を知ってもらう為と人口増の目的
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	1各団体、地区の地産商品の販売、青空野菜等販売 2ステージ(松江市内からの団体、幼稚園等の演奏又は踊り) 3豚汁の無料販売 3餅まき
安来市	1. 事業名	縁や縁やカフェ
	2. 事業の目的 ・ねらい	子育て世代の地域活動参加への意識を高める。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・月に一度、物作りやクッキングなどの後にカフェタイムをとり、皆で交流を深める。 ・子育て世代をメインにしているが、多くの世代が気軽に集える交流の場となっている。

社日	1. 事業名	社日交流センター桜まつり
	2. 事業の目的 ・ねらい	当交流センターの敷地内にあるシンボルの桜が満開の日曜日に、交流センター教室の方や地域の方に発表をしていただいたり、参加していただいで楽しんでもらう。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・教室の発表(コーラス、大正琴)や地域の方のヴァイオリン、歌の発表 ・交流センター教室のダンスサークルの方による喫茶、販売。 ・近隣の授産施設、お店の販売。 ・社日そば同好会の方々による蕎麦の販売 ・ビンゴゲーム等
島田	1. 事業名	わんぱくクラブ
	2. 事業の目的 ・ねらい	学校や日常生活では体験できない、様々な自然の中での体験活動を通して子ども達のチャレンジ精神、社会性を育てる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<p>基本的に親子で活動参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトルロケットを作って飛ばし、筑波へ行こう。 ・海の子山の子交流 魚釣りやそば打ち。 ・自分で切符を買って電車に乗り社会体験。 ・地域の夏祭りや文化祭にスタッフとして参加する。
宇賀荘	1. 事業名	寒椿展
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の活性化
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	各種椿の展示、椿油の販売、椿の苗木の販売、バザー、甘粥のふるまいサービス、椿のコースジュ販売、そばの販売
安来市 大塚	1. 事業名	「ふくしの学び合い」推進助成事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の子どもから高齢者までの世代をこえた住民が新たな地域づくりを福祉教育を通し取り組んでいく。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・野外活動での体験学習 ・安来節踊りと銭太鼓の芸能発表 ・「あいサポート運動」の理解と障害の疑似体験と車椅子体験に用いる車椅子の贈呈 ・伝統文化の伝承活動としてそば打ち体験など
吉田	1. 事業名	吉田ほたる祭り
	2. 事業の目的 ・ねらい	環境保全に関する研修及び吉田川の河川浄化を推進することにより、地域住民の環境保全に対する意識の向上を図る。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<p>吉田川の河川整備 河川清掃や交流センター周辺の草刈</p> <p>ほたる祭り開催 イベント日 6月9日(土) お祭り期間 前後5日間</p> <p>環境保全や河川浄化に関するパネル展示</p> <p>そうめん流し・ほたる観賞ほか</p> <p>南小学校環境学習支援とほたるの生息に関する学習など</p> <p>吉田川の水質調査 吉田川水系箇所のパックテスト実施</p>
能義	1. 事業名	「能義の郷再発見」企画
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域で意外と知られていない能義の宝物(人・もの・こと)を紹介する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	能義の郷には全国に誇れるものがたくさんあることを知り、能義の宝物を随時紹介していく。
飯梨	1. 事業名	飯梨郷ふれあい太鼓保存会
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の活性化と地域住民の相互交流と親睦を深める
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・和太鼓演奏の練習 (週2回) ・小学生への指導 ・地域の祭りなどイベントへの出演 ・会員の研修・親睦会

荒島	1. 事業名	まちづくり勉強会
	2. 事業の目的 ・ねらい	アンケート結果に基づき、分かった荒島の問題点を解決するための手段をみんな で学び、対策を考える。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	荒島をもっと住みよく、楽しく、明るい町にする、子どもから高齢者まで安心して暮らせる町にするため に、生活支援協議体を作り、活動する。出来た団体は「未来あらしま」。①生活支援部会 ②居場所作り 部会 ③自主防災部会 ④ビジョン作成部会 として活動することになった。
赤江	1. 事業名	山陰フィルあかえふれあいコンサート
	2. 事業の目的 ・ねらい	音楽を通じて人が集い、つながり、感動することによって、お互いを思いやり、ふる さとを思う気持ちを育て、だれもが「安心して住める町づくり」を進めるための人づくり の機会とする。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・山陰フィルハーモニー管弦楽団の演奏 ・山陰フィルと安来市内の中学校吹奏楽部、安来Jr.ブラスバンドとの合同演奏 ・交流センターコーラスクラブも参加
広瀬	1. 事業名	みんなで創る・奏でる広瀬の『町の音』制作事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域住民の地域への関心と愛着を深め、地域活動への参画を促し地域の絆と一 体感を作り出す。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	住民への歌詞募集、歌手募集、オーディション、文化祭での歌披露と合唱、CD作成、地域全戸配布
布部	1. 事業名	山中祭
	2. 事業の目的 ・ねらい	布部の伝統行事となっている山中祭を絶やさず継なげていく。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	尼子・毛利の最後の戦いとなった布部山合戦での尼子と毛利の戦没者慰霊。合戦などの歴史について 講師による講話。山中鹿介の歌(合唱)、参加者全員で陣粥(小豆粥)をいただく。
安来市 宇波	1. 事業名	宇波の特産品作り
	2. 事業の目的 ・ねらい	女性の活躍の場作り
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	○ジャム作り(ゆず、ブルーベリー、いちごなど) ○イベントなどで商品の販売
比田	1. 事業名	新春書初め会
	2. 事業の目的 ・ねらい	冬休みの宿題を友達と一緒にできる場の提供、地域ボランティア講師との異世代 交流
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・小学生・中学生を中心に募集。 ・地域の中で書道の心得のある方に声かけをし、ボランティア講師として参加。子ども達の宿題でもある書 初めの指導をしていただく。 ・書き方や筆はこびのコツなどを聞くことがきっかけで自然とコミュニケーションをとる子供が多く居た。 ・地域行事に出にくくなるころの中学生が積極的に参加してくれたことが印象的。
東比田	1. 事業名	え～ひだ逢♡愛お食事会
	2. 事業の目的 ・ねらい	○高齢者の心と健康を守るため。 ○交通手段を持たない方でも安心して気軽に集える場の提供。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・11:00～14:00時間内は出入り自由。・デマンド交通を利用して送迎あり。 ・会費300円。・ボランティアスタッフによる手作りの食事の提供。 ・買い物を楽しめる。
山佐	1. 事業名	人権同和教育研修『さあ！みんなで学校へ行こう！』
	2. 事業の目的 ・ねらい	人権尊重の意識高揚と学校と地域の連携強化(学校の敷居を低く！)
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	小学校での広瀬地区エリアの教員研修に地域住民も参加できるようにして授業は教員と共に別室で見 学。その後教員の協議も別室でライブ映像により聴講。参加者全員でのビデオフォーラム形式の全体協 議も教員と地域住民が一緒に行った。

下山佐	1. 事業名	だれんもで下山佐の秋を満喫しよう
	2. 事業の目的 ・ねらい	世代間交流。下山佐でも行ったことのない下山佐の「桂の巨木」や秋の恵みを知る。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・下山佐交流センターを出て交流センター周辺を歩いてから、地元でも有名な桂の巨木のあるところまで歩き、地元の方から桂の木の説明を聞いてから折り返して、交流センターまで戻る。 ・ウォーキングから帰ったら、地元で採れた香茸と里芋で作った香茸ごはんと芋汁を食べていただく。 ・香茸ごはんを芋汁を食べながら、地元ののど自慢の方の歌を聞いていただく。
西谷	1. 事業名	笹巻き交流学习
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域で採れる笹で、笹巻き作りを地域と児童と行い、伝えていく。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	1. 2年生の小学生が地域住民と一緒に笹巻き作りをして交流する。
奥田原	1. 事業名	奥田原地区とんどさん
	2. 事業の目的 ・ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・地元宮司の本格的な神事を体験することによって、古くから行われていた行事の大切さを学ぶ ・地域内外から参加者を募り、幅広い世代間交流を図る ・地域資源を活かした遊びで、地元愛を深める
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> * 子供達も参加しながらの、地元宮司による神事・火入れ * 火入れした櫓を囲みながら、焼いたお餅や豚汁をみんなでいただく * 地元住民の協力を得て、ソリ遊び・雪遊びを満喫！！(子どもも大人も)
菅原	1. 事業名	夏休み子供まつり
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域内および親戚の子供たちとその家族・若者・お年寄りなど相集い世代間交流が図られる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> * 運営スタッフは運営協議会委員と農産加工組合 福寿会 親子会の方たち 1. 福寿会(老人クラブ)の方たちの指導で七夕かざり作り 2. よさこいダンスの発表 3. すいか割り・花火 4. 焼き肉おにぎりで食事会
伯太中央	1. 事業名	自家製のおいしい味噌作りに家族でトライ！
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の方に味噌作りを教わり、世代間交流、親子活動の場を提供する
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	味噌の作り方を地域の方々に教わりながら、親子で伝統の味噌作りに取り組み、地域ボランティアの手作りの食事を一緒に食べながら交流した。
母里	1. 事業名	母里市やまんばまつり
	2. 事業の目的 ・ねらい	江戸時代から続く伝統行事の母里市にやまんば伝説を取り込み、賑わいと地域活性化を図る。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・天保時代に母里藩が開いた母里市(毎年12月25日)が現在まで続いている。 ・地元特産品と産直市、正月用品の販売 ・わかさクラブ(老人クラブ)のしめ縄、地元そば名人会の出店、もちつき同好会の実演販売 ・母里小学校5年生のもりっこ太鼓披露 ・母里市に伝わるやまんば伝説に因んで、やまんばの登場とやまんば券を発行し景品と交換(枚数に限り有り)
井尻	1. 事業名	キッズ・スポーツ教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	体を動かすことの重要性和楽しさを伝える
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	近年、子ども達の運動離れによる体力の低下が懸念されている。子どもの時期からの運動の重要性や体に与える影響などを伝え、地域の日体協スポーツ指導員(数名の若者を中心に)を招き、運動の基本動作を取り入れたメニューを行なう。5回目の開催となったH30年度は、保護者の参加も増え、また、地元中学生ボランティアの参加もあり、世代間交流・次世代リーダー育成の場にもなったと思う。終了後は、お楽しみ企画や地元団体に協力していただきカレーライスのお楽しみをした。

安来市 赤屋	1. 事業名	安来市がんばる地域おこし支援事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域力の醸成
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 1.米作り体験(田植え・稲刈り・脱穀) 2.小さな拠点作り先進地視察 3.昭和写真集の作成 4.盆踊り大会	
今市	1. 事業名	今市の寺社を訪ねて
	2. 事業の目的 ・ねらい	自分たちの住む町について知り、魅力に気づき愛着を持つ人づくりを目指すこと
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 今市町にある神社を訪ね、普段では聴く機会がない事などを説明していただく。 日時:平成30年6月6日(水) 場所:西楽寺	
大津	1. 事業名	青少年体験学習 ふるさとお泊り教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	体験活動を通じて青少年の健全育成を目指す
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 一泊二日で親元を離れ、年齢差のある集団生活を体験し、自主性・協調性を培う。夕食の買い出し・班の旗づくり・夕食づくり・座禅指導・きもだめし・ビデオシアター等。朝はラジオ体操・朝食・全館掃除と方付けをして解散する。	
塩冶	1. 事業名	サタデースクール
	2. 事業の目的 ・ねらい	こどもの居場所
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・囲碁・カンフー・銭太鼓・キッズチアダンスの4教室を開校する ・各教室、月に1度ずつ土曜日に行う ・技術の習得に併せて、異学年の子ども達が互いに助け合ったり、支え合う事を学ぶ	
出雲市 古志	1. 事業名	健康はつらつ教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	・壮年期からの健康づくり、ロコモ予防に力を入れる ・生活習慣病予防等、健康づくりの啓発
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 毎月第2火曜日開催 ・健康体操(健康運動指導士による) ・健康情報の提供、健康診断の広報啓発 ・生活習慣病についての教室開催	
高松	1. 事業名	高松なかよしコンサート
	2. 事業の目的 ・ねらい	少子高齢化が進む中、「ひとつづくり」「絆づくり」「世代間交流」を目的として企画。地域の諸団体が協力しあい、音楽をとおして地域活性化をはかることがねらい。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・参加者:保育園児、幼稚園児、小学校児童、中学校生徒、高校生徒、コミセンサークルメンバーなどの演奏 ・4歳から90歳までの16グループ430名による音楽コンサート ・参加者や来場者に対し自治協会より自治会加入促進PR ・民生児童委員協議会及び社会福祉協議会からの活動PR	
四路	1. 事業名	子育て支援事業(なかよしコア)
	2. 事業の目的 ・ねらい	○若い世代の子育て支援 ○短期居住者・核家族子育て世代の交流促進並びに孤立化の防止 ○就学前の幼児に遊びを通して社会生活ルールの体感
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ○毎月第1月曜日午前中をフリーデーとして、コミュニティセンター大ホールを開放し、自由に遊びの場、情報交換の場を提供 ○その他、伝統文化の継承を目的に季節行事を開催(七夕会、お月見会、クリスマス会、節分あそび、ひな祭り) ○親子の触れ合いと自然に親しむことを目的に、親子バス遠足を実施 ○子育て講演会(悩み事の解決ヒント、事故防止、虫歯予防等)	

高浜	1. 事業名	もくりんキッズスクール
	2. 事業の目的 ・ねらい	夏休み中の子どもの居場所を作り、体験活動を通して、地域の大人との関わりの中で、社会のルール、公共施設でのマナーを学ぶ。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	ペタンク体験、交通安全マスコットづくりお手伝い、そば打ち体験、パステルアート、座禅体験、地球環境出前講座、牧場体験とピザ作り体験
川跡	1. 事業名	かわとチャレンジ広場
	2. 事業の目的 ・ねらい	遊びの中からルールを学び人とひととの交流から生きる力を育み、みんなと笑顔を共有できるやさしい心を育てる
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	小学生対象: 伝統行事、季節行事体験、茶道、和太鼓、銭太鼓、チアダンス、華道 ニュースポーツ、座禅、クッキング、エコ工作、郷土芸能体験等
高巣	1. 事業名	地域・未来つながる交流会in鳶巣
	2. 事業の目的 ・ねらい	(1)若者の地域活動参加のきっかけづくり (2)子育て世代の孤立防止、自治会(町内会)への加入促進 (3)心豊かな出雲暮らしへの第一歩の提案
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	(1)「知る」取組(取材) 若手経営層が、コミュニティセンターを取材。 (2)「共有する」取組(取材内容の共有)取材で知った地域活動の目的やおもしろみを、若手メンバーで共有。 (3)「地域・未来つながる交流会」を開催「地域」とつながり、「未来」につながるをテーマに交流会を開催 ① 交流会自治協会から若手経営層に地域活動を紹介 ② 落語講演テーマは、「若者」、「未来」 ※今回は、旗揚げ的イベントであり、後の広報活動も効果的になるよう、出雲に縁のある著名な落語家の協力を得たいと考えている。 ③ パネルディスカッション 自治協会、若手経営層の双方が登壇し、「地域、人」対「地場企業、社員」の自慢対決をしつつ、気がつけばお互いを認め合っているなど、笑いの中にメッセージを秘めたステージを展開
上津	1. 事業名	斐伊川ビーチボールバレー大会
	2. 事業の目的 ・ねらい	青少年健全育成
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・8月第一日曜日 ・出雲一中バレー部や地元のチーム ・ルールは、上津方式とし時間制 ・13時開会式後競技開始 ・方付けまで16時終了 ・カレーライス、カキ氷食べ放題 ・お茶、ジュースは1人2本
稗原	1. 事業名	ONE-STEP
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の人々が集まるための居場所づくり、人と人を繋げるきっかけづくり。自分の持つ力を十分に発揮し、地域の担い手として、いきいき活躍してもらえるような各種勉強会を通してスキルアップしてもらおう。また、地域課題も取り上げて事業を展開する
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・居場所づくり「コミカフェにいこう」毎月第2第4木曜日、つるし雛作り(毎月第1第3木曜日) ・ECO活動「アクリルたわし」作り、米袋の活用 ・路線バス乗車率UP作戦 ・手芸品をつくる(文化祭出品用) ・みんなでわいわい健康広場(講演会) ・体験活動「トロッコ列車に乗ろう」等

朝山	1. 事業名	高齢者の安全運転教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	高齢者の事故が増大する中、中山間地域の高齢者にとって、車の運転は日常生活に欠かせないものになっている。高齢者が自らの判断能力や運転技能を理解し、安全で安心な自立生活を目指すために、体験の場を設ける。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ○ 自動車教習所に出向き、指導教官より安全な運転のための座学と乗車しての技術指導を体験する。 ・運転免許に係る基本的な法的知識 ・安全運転への留意事項 ・適性検査用の器具を使つての模擬検査の体験 ・運転免許試験コース(校内)での実技受講	
乙立	1. 事業名	次世代へふるさと継承「もち米づくり」
	2. 事業の目的 ・ねらい	もち米作りの一連の作業を通して、先人の知恵、農業の大切さ、大変さ等を体験するとともに地元の人々との交流により、故郷に愛着を持ってもらう
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 5月 田植え 9月 はで作り、稲刈 10月 脱穀 12月 しめ縄づくり	
神門	1. 事業名	わくわく探訪塾
	2. 事業の目的 ・ねらい	地元の豊かな自然、史跡、神社仏閣、また文化・産業施設などを訪ねて学びを深めたりする中で、地域の再発見や新たな友達づくり、生きがいづくりを目的とする。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 第1回 6月12日(火)陸上自衛隊・出雲駐屯地見学 40名参加 第2回 10月4日(木)美保神社・美保関灯台訪問(バス利用) 32名参加 第3回 11月30日(金)出雲民芸館・山本家訪問(地元神門地区) 27名参加 第4回 3月23日(土)戦国の父と子尼子経久と興久 神西広通と元通(講演会) 59名参加	
神西	1. 事業名	ふるさと案内人養成講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	ふるさと神西の歴史や旧跡等を知ることとおしてふるさとへの愛着を高める。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 神西にある神社・寺院等の伝説(古事記・出雲国風土記等)について郷土史家等の講演。	
長浜	1. 事業名	長浜国引きレガッタ大会
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域住民の交流・地区の中心を流れる神戸川について考える(災害対応など)
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・神戸川下流で、直線400mのコースで行う。・町内対抗で1チーム12名・3チームの参加	
平田	1. 事業名	「ふるさと平田再発見」事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	ふるさと「平田」の魅力を再発見したり、その将来像を考える機会を設けるとともに、子供から大人まで、多くの方々を巻き込んで実施することを考えた。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・全ての地区住民対象 ・ふるさと「平田」の魅力や未来像をショートストーリー、キャッチコピー、川柳・短歌で表現した作品の応募を募る ・審査を経た優秀作品は、文化祭に出品したり、作品集として冊子にまとめて紹介した	
灘分	1. 事業名	灘分こども神輿プロジェクト
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもたちに企画から参加してもらうことで達成感を味わってもらう。また、制作過程から保護者や地域住民が協力し連携力を強化する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ① 講師を招き神輿の作り方を子ども、保護者、地区住民が学ぶ ② 子ども、保護者、地区住民が協力して神輿を作る(設計、指導を出雲工業高等学校の生徒に依頼) ③ 「なだぶん夏まつり」で披露した	
国富	1. 事業名	「ほんそごサマースクール」
	2. 事業の目的 ・ねらい	夏休み期間中、保護者が日中不在となる小学生を対象に、子どもの居場所の提供とともに、生涯学習としてさまざまな体験活動を実施し、こどもの健全育成を支援することを目的とした。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・10日間の日替わりプログラム。 ・夏休み中に単発でしていた事業を集めたり、地域で活動している団体の事業を取り込んだり、学習支援・お楽しみプログラムを作成し、プログラムを実践した。	

西田	1. 事業名	ふるさとの魅力再発見
	2. 事業の目的 ・ねらい	自分が住む街を知り、魅力を発見し、地域に愛着を持つ人づくりを目指す。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	西田地区の歴史的な場所を訪れ、専門家に歴史的な背景などについて説明を聞く。年次計画で地域を巡回する。
鰐淵	1. 事業名	鰐淵文化講演会
	2. 事業の目的 ・ねらい	鰐淵地区をよく知り、地域を好きになる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	演題「出雲平野の中近世と鰐淵寺」 講師・出雲弥生の森博物館 館長 花谷浩 氏
久多美	1. 事業名	第10回 はやさめ久多美の夏まつり
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域住民のふれあいの場の提供、伝統文化の継承、郷土愛を育む
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	保育所の和太鼓演奏、小学校の金管バンド演奏、盆踊り、野石谷神楽、抽選会、打ち上げ花火
檜山	1. 事業名	大豆作り体験
	2. 事業の目的 ・ねらい	①子どもの食・農体験 ②地域の食の文化伝承 ③耕作放棄地の活用
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・檜山小学校の4年生が耕作放棄地を活用し、1年間を通して地域の方に教わりながら大豆栽培をする。 ・作った大豆を活用し加工品を作る(豆腐・味噌・きなこ等) ・手作り豆腐で郷土料理である「とうふ飯」を作り、ボランティア、小学生、先生が一同に食し、お世話になった方々へ感謝をする。
東	1. 事業名	ひがしキッズニア体験(職場体験)
	2. 事業の目的 ・ねらい	地区内の様々な職業を実際に体験してみる
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	様々な地区内の仕事場の方々に機械、道具等小学校へ持参していただき、児童が実際に体験研修する。
北浜	1. 事業名	エコストーブ作り
	2. 事業の目的 ・ねらい	エネルギー使用量の削減、Co2の削減に関心を持ち、取り組んでもらうための学習材料として、わずかな木材燃料で煮炊きが可能なエコストーブ作りを行う。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	1. 講師よりエコストーブの原理と作り方の手順説明 2. 指導を受けながらエコストーブ作り。制作時間1時間30分。 3. 反省会と焼き芋の試食 4. 後日、地区文化祭にて焼き芋を試食用として焼き、エコストーブの説明をしながら、来訪者に提供した。
佐香	1. 事業名	わがまちパワースポット探訪
	2. 事業の目的 ・ねらい	出雲市が認定する「地域が誇る観光スポット」が周辺に2か所あることから、出雲の新たな魅力を再発見し、地域外へもPRに力をいれていくことで、地域の活性化へ繋げる
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・中国自然歩道「赤浦海岸」コースをウォーク、石神の聖地「たていわ神社」を巡り、佐香の魅力と自然を満喫してもらう。 ・両スポットが「島根半島・宍道湖中海ジオパーク」のジオサイトにも指定されていることもあって、地元の認定ガイドも同行してガイドする。 ・昼食は、コミュニティセンターにて、すべて地元の食材にて調理したおもてなし弁当をふるまう。 ・参加費 500円(弁当代) ・定員 50名

	1. 事業名	いのーんびりトレイルラン大会
	2. 事業の目的 ・ねらい	伊野地区はスポーツを楽しむ人が多い。他地区のスポーツを楽しむ人を招いて大会を開催することで、伊野の自然と伊野の人を知ってもらうとともに交流を図ることを目的としている。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	伊野 ・伊野小学校をスタートとゴールにして、伊野地区内の山道のコースを走る大会 ・小学生は1.8km、一般は5.0kmを走る ・参加選手は約120名(内小学生は43名)でほとんどが地区外の人 ・視覚障害の方も伴走者と一緒に参加、地元の人大会の運営スタッフ(約50名)として参加 ・沿道では地元住民からの応援や「おもてなし」もある。 ・大会終了後は、地元の軽トラ市も開催され交流を図るとともに、新鮮な野菜を安価に買い求める人の姿も見られる。
	1. 事業名	新佐田音頭の復活発表
	2. 事業の目的 ・ねらい	新佐田音頭を復活し保育所から中学校、地域へ指導をし運動会等で発表をし、地域住民の一体感を創出する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	須佐 昭和57年に新佐田音頭として再編され、小中学校の運動会、町民体育会をはじめ広く佐田町内に普及したが、近年指導者の高齢化等で踊られる機会が無くなってきた。 佐田で生まれ育つ子どもたちに佐田の魅力を取り入れた新佐田音頭踊りを、保育所・小学校・中学校と長く踊ることでふるさと佐田の魅力を子どもたちの心に植付けることを目的に取り組んだ。 音源の確保・CD・DVDの作成を行い、町内舞踊団体に協力を求め保育所、小学校、中学校へ指導に出かけ全校で運動会の会場で地域住民も参加し賑やかに発表披露を行った。 佐田町の文化祭のオープニングにも子どもから高齢者まで世代を超えて発表披露を行った。
出雲市	1. 事業名	くぼたスーパーハイキング
	2. 事業の目的 ・ねらい	窪田小学校の春の親子遠足行事を、共同実施。窪田地域の各地区を毎年持ち回りでハイキングの目的地と定め、目的地では児童による飯ごう炊飯を行い昼食をとる。その後野外活動を行い、窪田の自然に触れることを目的としている。目的地の住民には企画段階から関わってもらい、児童へふるさと学習を提供することで自分の住む地区の良さを再認識する機会となっている。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	窪田 ○窪田小学校から目的地までの約6キロを親子でウォーキング。 ○該当地区の住民により整備された目的地において児童のみ(1～6年の縦割り班)で飯ごう炊飯。保護者は保護者のみでグループ分けし、児童同様に飯ごう炊飯を行った。昼食は親子で食べた。 ○昼食後はゴビウスより講師を招き、神戸川の生き物調べを行った。希少価値の高い生き物を発見することができた。 ○当日、昼食時に地区住民から「しじみ汁」のふるまいがあり、児童・保護者とも大好評であった。 ○雨天時用にと住民の協力による「地区の今昔物語」のスライドを用意していたが、晴天のため使用しなかった。学校側の要請により、秋に3・4年生の社会科授業に住民を講師に招き地域学習を行った。
多伎	1. 事業名	地域探訪講座「近世の山陰道を訪ねてみよう！」
	2. 事業の目的 ・ねらい	近世(江戸時代)の山陰道がどこを通っていたのかを知り、沿道上の史跡を探り歴史に触れる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・出雲国風土記の多伎について学ぶ。 ・神門郡家跡(役所跡)を知る。 ・古代の山陰道と近世の山陰道を巡る。 ・近世の山陰道の道沿いの歴史に触れる。 ・移動はマイクロバス。
湖陵	1. 事業名	ふるさとまち探検「行ってQ！」
	2. 事業の目的 ・ねらい	地元でも普段訪れない場所をめぐり、史跡や名所などを探検すること見える新たな発見とふるさとへの愛着心を育む。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	子ども編:産業や環境について学ぶ ①山陰道工事現場見学(進捗状況や工夫の説明を聞く。) ②ゴルフ場でグリーンの芝を見学 ③ソーラーパネル設置場所や湖陵漁港見学 大人編:施設・産業・環境について学ぶ ①高齢者施設の見学 ②山陰道工事現場で進捗状況を見学 ③サッカー練習場、風車・ソーラーパネル設置場を見学

大社	1. 事業名	生涯現役宣言の集い
	2. 事業の目的 ・ねらい	超高齢化社会への突入が目前に迫っているいまこそ、高齢者が社会の一員として自らの「ちから」と精神で生き抜くことを自覚し、高齢者を「年寄り」と呼ばせない、また言わせない地域づくりを目指し、それぞれが社会の中で役割を見つけ、「生涯現役人(びと)」として生きていくための集いを開催し、「生涯現役」であることを声高らかに宣言する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	スポーツ大会(ペタンク・グラウンドゴルフ・ソフトテニス) 生涯現役宣言の集い(元気体操、各地区の生涯現役人紹介、生涯現役人の歌や踊り披露、スポーツ大会表彰、生涯現役宣言、お笑い三唱)
荒木	1. 事業名	9講座の開設
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の課題を地域の人たち自らが解決するための学びの支援
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・ふるさと探訪講座・ほのぼのくらぶ(乳幼児対象)・大梶おどりをおぼえる講座・食を楽しむ講座・元気を楽しむ講座・花を楽しむ講座・合歓の会(童謡唱歌を楽しむ講座)・軽スポーツを楽しむ講座・こどもと暮らしを楽しむ講座 上記各講座での自主的自発的な学びを毎月1回、年間を通して行う。 その学びの成果を地域に還元するため、学校支援ボランティア・地域ボランティア・自主企画事業(地域全体に呼びかけて実施する生涯学習的な事業)の開催をしている。
遙垣	1. 事業名	6泊7日 通学宿泊体験
	2. 事業の目的 ・ねらい	自分で考え、判断し、行動することにより自主性を育てる。集団生活の中で友達と協力し、自分への役割を果たし自尊感情を育てる。多くの苦勞を知り、平素お世話になっていることへの感謝の気持ちを育てる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・6泊7日 コミセンから小学校に通う ・掃除洗濯、調理等自分たちで行う ・自分達で計画を立て、規則正しい生活を送る ・ノーテレビ・ノーメディア ・金曜日の夜に親子会食で反省会 ・団体活動でのふるまいを身につける
日御碕	1. 事業名	「日御碕かるたづくり」
	2. 事業の目的 ・ねらい	ふるさと日御碕の歴史・文化・自然などについて学びその素晴らしさや良さについて改めて目を向け理解を深め、ふるさとに対する誇りを持つ。また、積極的に発信することで交流人口を増やし地区の活力を生み出す。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	普段当たり前だと感じている日御碕の良さや好きなどところを見つけ、かるたにまとめた。 日御碕かるたの「読札」づくりを前年度行なった。 ・日御碕かるた読札の録音と有線放送での披露・・・地区の魅力の発信 ・日御碕かるた取り札(写真)づくり・・・前年度作成した「読札」に対応する写真を集め整理した。 ・日御碕かるた大会・・・日御碕のよさを楽しみながら学ぶ機会とし、地区外に参加者を呼びかけた。
鵜鷺	1. 事業名	鵜鷺の自然を楽しむ会
	2. 事業の目的 ・ねらい	鵜鷺の自然を楽しんでもらい、野生の生き物や自然を大切にしていこうとする気持ちを高める。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・八千代川でカジカガエルの観察会 ・八千代川を竹灯籠でライトアップ ・梅灘湾内での海ホタル(夜光虫)の鑑賞
荘原	1. 事業名	73年前の斐川一荘原に戦争があった
	2. 事業の目的 ・ねらい	荘原小学校6年生が授業でおこなっている戦争のお話を地域でもしていただき家族での話題提供と「戦争」こそ最大の「人権侵害」であることを認識する機会とする。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	講師:池橋達雄氏 ・大阪学童の集団疎開 ・新川の海軍航空基地 ・1945年の島根空襲 ・出西の大社基地を創るための徴用や奉仕の人、児童も動員 ・出陣兵30名以上の戦士 ・大社基地を中心に米軍の空襲

出雲	1. 事業名	池田敏雄先生ふるさと教育資料展
	2. 事業の目的 ・ねらい	池田敏雄先生の郷土史探求の足跡をたどることで地域の歴史を学ぶ
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ○池田敏雄先生の著作、座右の書、執筆原稿、写真などゆかりの資料の展示。 ○池田敏雄先生を追悼するエッセーを地区住民、郷土史研究者等から募集 ○上記資料、エッセー、資料展の状況などを報告書としてまとめ、『池田敏雄先生に学ぶふるさとの歴史』として発刊	
阿宮	1. 事業名	平成30年度地域課題解決型公民館支援事業 テーマ 防災
	2. 事業の目的 ・ねらい	この事業実施で、「安心して安全に暮らせる災害に強いまちづくり」を目指す。また、この取り組みで様々な地域課題に対して「住民同士で解決する力」の醸成と「リーダー育成」を図る。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ①住民への呼びかけ ②防災先進地への視察 ③防災マップ、チェックリスト作成・配付 ④防災訓練の実施 ⑤防災ワークショップと講演会	
伊波野	1. 事業名	ふるさと伊波野探訪
	2. 事業の目的 ・ねらい	地区内の社寺や史跡等についての知識を深め、地区を愛する人材育成を目的とする。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・伊波野小学校の歴史と思い出の話(講演会) ・伊波野の古代地理と上直江・八頭の地蔵等の現地説明会 ・伊波野地区内の社寺(現地説明会)	
直江	1. 事業名	直江ふるさとマップ作製
	2. 事業の目的 ・ねらい	直江の文化、歴史等について地域住民の理解を深めるとともに、地域づくりの住民の参画意識を高める。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・直江の神社、寺院、史跡、自然等を記載したマップを作製。 ・地区内全世帯、小中学校、幼稚園、保育園に配布した他、病院、福祉施設、金融機関や交番等に備え付けていただいた。 ・マップに記載の古社について講演会を行った。 ・ポルトガル語版も作成し、外国籍の方にも配布し、交流に役立てた。	
久木	1. 事業名	コミセンカレッジ
	2. 事業の目的 ・ねらい	夏休み最終週の5日間(午前中)、コミセンを開放し自学とレクリエーションなどの体験活動を行う。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 平日の5日間、子どもたちを預かり自学時間(毎日)、日替わりの体験活動をおこなう。 1日目 村田製作所見学 2日目 国際交流員(ブラジル)との交流 3日目 料理教室 4日目 体操教室 5日目 ヤクルト「ウン知育教室」	
出東	1. 事業名	通学合宿
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもの生活体験と子どもを地域で育てる機運の向上
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・掃除、洗濯、食事作りなど生活体験 ・もらい湯など地域の方との交流とマナーを身につける ・茶道体験、コミュニケーションワーク ・中学生のサポート	
雲南市	1. 事業名	大東ふるさと学習
	2. 事業の目的 ・ねらい	440年以上の伝統ある大東子ども七夕祭の継承・保存
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・大東小学校児童・保護者を対象に大東七夕祭のシンボルであるスイカ提灯を制作 ・25年間の七夕フォトコン作品を写真集に収め、それを教材に小学校児童対象の七夕ふるさと学習を開催	

春殖	1. 事業名	ふるまいサマーキャンプ
	2. 事業の目的 ・ねらい	自分から考え、積極的に動く子どもを育てることを目的とし、あいさつ・感謝・協力しあう行動を通じて、自分のふるまいを見直す。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	食事の調理・準備・片づけ、キャンプファイヤー、座禅、ラジオ体操、勉強会
幡屋	1. 事業名	丸倉山健康登山
	2. 事業の目的 ・ねらい	健康な地域づくりを目指して、住民と意識を共有するとともに、登山をとおして親睦を深める。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	丸倉山登山をする。地域の歴史と文化を学ぶ。地域ぐるみで健康づくりを進める。
佐世	1. 事業名	水辺の教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	水質検査を行うことで現状把握し川を汚さない意識の向上
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	1.小学校児童を対象として開催 2.水質検査の実施 3.アユの掴み取り体験
阿用	1. 事業名	阿用いきいき健康サロン
	2. 事業の目的 ・ねらい	「うんなん幸雲体操」は、高齢者ができる限り要介護状態に陥ることなく、健康でいきいきとした生活を送れるように支援することをめざします。高知市で開発された体操が、今では全国に広がっています。島根県でも飯南町、津和野町等で取り組まれています。 <目的> ① 元気高齢者が虚弱にならない ② 虚弱高齢者が元気になる ③ 要介護高齢者が自立に近づく
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	毎週木曜日交流センターに集まりイスに座って、音楽に合わせてゆっくりと手の上げ下げ、足の上げ下げ等の運動を行います。体力にあわせ0～2kgの重りをつけます。時間は約1時間です。
久野	1. 事業名	世代間交流事業「もちつき大会」
	2. 事業の目的 ・ねらい	子供から大人まで集まり同じ作業を行い、お互い交流を深める。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・毎年1月末に実施(子供29名、大人50名参加) ・昔ながらに石臼と杵を使って餅つきをし、その後、いろいろな方法で食べお互い交流を行った。 ・杵での餅つきや餅を丸める作業に子供たちを参加させ、昔の餅つくりの体験をさせた。
海潮	1. 事業名	子育て支援事業(うしお児童クラブ)
	2. 事業の目的 ・ねらい	子育て支援 共働き家庭の支援
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	放課後預かりによる保護者の支援、小学生へのしつけ等
塩田	1. 事業名	第10回 コラボイベント
	2. 事業の目的 ・ねらい	イベントを通して他地域(市内外)から塩田地区へ来ていただき、塩田のいい所を知ってもらう。また、将来的に地区への移住を考えていただく機会にする。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	地域産の野菜の販売、加工品(漬物・笹巻き・お菓子など)の販売、手作りグッズの販売、地元在住作家作品の展示販売、地域の方々とふれあう喫茶コーナー
加茂	1. 事業名	平和教育事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	戦争を知らない世代には、戦争をしてはいけない意味を伝え、平和の大切さを学ぶ事業とする。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	映画「ボクちゃんの戦場」の上映を行った。ラブッククラブと連携して行ったので、ラブッククラブの方が、ボクちゃんの戦場撮影に関わる作品展示。215名の来場者があった。

八日市	1. 事業名	木次町ふるさと歴史シリーズ発刊事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の歴史・文化の掘り起こし活動をし、住民や、地域の子どもたちへの継承活動を目的としている
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・木次町ふるさと歴史シリーズ第3版として、「斐伊川の砂鉄採取と木次の鍛冶屋」本を、平成30年11月に発刊し、市内の学校・図書館などに寄贈し、地域住民を始め、多数購入をしていただいた。 ・雲南市のたたらプロジェクト会議とも連携し、この本の発売の経緯や活動状況等について、シンポジウムなどで事例発表していただいた。	
三新塔	1. 事業名	交流の場づくり「私のイチオシ(自慢)写真展」
	2. 事業の目的 ・ねらい	広く地域のみなさんから、「我が家で誇れるアットホームな写真」の募集をはかり、作品の展示と観賞の場を設け、更に投票方式により入賞選定など、地域交流の拡大を図った。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ①写真テーマを「私の家族」「夫婦の思い出写真」「私の若かりし日のイチオシ(自慢)写真」の3テーマとした。 ②各テーマ1人1点とし人物写真に限定。最大1人3点の応募可能とした。 ③地域内32名から、50作品の応募があった。 ④11月23日～25日の3日間、『茶のん場あびす』で各テーマごとに展示し、観賞者の投票方式により各テーマ上位3作品の入賞作品を選定、記念品を贈呈した。また応募者全員にも参加賞を贈呈した。 ⑤3日間の来場者数は120名。そのうち90名が選定投票に参加した。 ⑥なつかしい写真がみなさんの興味をひきつけ、会場内で話も弾み、ふれあい交流の促進にもつながった。	
新市	1. 事業名	健康づくり事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	住民の皆さんの健康意識の向上
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ① 1回/週 筋力増加体操の実施 ② 健康講座3回実施	
雲南市 下熊谷	1. 事業名	中高年の健康づくり教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	雲南市の健康実態や健康づくり活動を知って、脳卒中や認知症などの予防を地域で考え、地域住民がいつまでも健康に暮らしたい
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 1. 事業名: 中高年の健康づくり教室 平成30年度8回開催 主な内容: (1) 健脚度測定、リズム運動、グループワーク (2) 血圧と塩分のお話(島根大学磯村教授)、リズム運動、グループワーク (3) 腰痛・ひざ痛・肩痛の予防、くまたん体操イラスト作成など実施した。	
斐伊	1. 事業名	生涯学習推進委員会 文化伝承事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の伝統行事、地元産そばの育成からそば打ち技術の伝承、ふるさとの川での遊び
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ①斐伊地区 盆踊りの歌い手・踊りの伝承 ②斐伊地区 斐伊音頭の踊りの伝承 ③斐伊地区 地元そばでのそば打ち伝承と交流(大人・子供) ④斐伊地区 請川でのアユつかみ大会とアユの塩焼き試食会	
日登	1. 事業名	地域活性化事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	今春卒業していく地元中高生と「地域を想い・地域を語る」地域づくり懇談会の開催
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 日登の郷では、持続可能な地域づくりを目指して平成29年に「日登2030年を語る懇談会」を設置し、2年間をかけて提言書をまとめた。現在は、その提言書の実行計画を策定するため、「地域が輝き続ける日登プロジェクトチーム」を立ち上げ、「日登のありたい姿」の未来予想図策定作業に着手した。その一環で、今春卒業していく中高生23人に集まっていたいただき、地域を語るワークショップを開催した。若者らしいアイデアがたくさん提案され、中には、地域資源である「日登駅」にコンビニをつくるなどのアイデアもあった。若者にとって「住みたくなる地域」を目指し、地域を活性化させ定住に結びつける。	

西 日 登	1. 事業名	高津公園祭り
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の伝統行事継承、地域振興、ふれあい交流
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ①高津天満宮祭典 ②盆踊、神楽、提灯行列 ③ちびっ子広場	
温 泉	1. 事業名	料理教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	身体元気でバランスの取れた食事作りに挑戦しよう
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 バランス栄養料理作り (生姜入り炊き込みご飯、豚肉とねぎの味噌チーズのスープ、フルーツヨーグルト) 講師 市内福祉施設 管理栄養士さん	
三 刀 屋	1. 事業名	こどもふろしき市 ～もったいないが人の役に立つ～
	2. 事業の目的 ・ねらい	『こどもふろしき市』は、物を大切に作る心を育て、出店する子ども達とお客様との対話によるコミュニケーション力の向上、また、売上金の一部を「雲南市」に寄付することによる社会貢献活動や社会体験の場となることを目的に実施します。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・小学校を通じて全校児童にチラシの配付 ・親子説明会開催 《当日》 ・ふろしき1枚の上に商品を並べる。・どのように商品を並べたら売れるのか考える。 ・考えて値段付けする。・いくらがいいのかなどを考えて、一から独自のお店を作り、自分のお店を持つ。	
雲 南 市 一 宮	1. 事業名	一宮配食サービス事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	希望者に昼食弁当を届け、見守りや声かけを行うことで地域での安心な生活を支えるサービス
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 対象:65歳以上のサービスの必要な方 65歳未満でサービスが必要と認められる方 利用回数:必要に応じて、週1食から5食までの昼食弁当 休止日:毎週土・日 祝日 お盆(8月13日～8月15日) 年末年始(12月28日～1月4日)	
鍋 山	1. 事業名	ささえあい事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域福祉の充実
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 住民ニーズ調査、地域の現状説明、人材発掘、ささえあい広場開設(相談室)	
飯 石	1. 事業名	いいし いいとこめぐり
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の神社等を訪問し、地域を再発見する
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・地域にある神社と山城跡を訪問し、地域を再発見する。 ・地域資源をどのように生かしていくか検討する。	
中 野	1. 事業名	ふるさと振興事業「笑んがわ市」
	2. 事業の目的 ・ねらい	産直市と高齢者の集いの場を設け、買い物支援と地区内外の人達との交流を図ってもらうこと、高齢者の方に元気を出してもらうことを目的としている。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 1. 旧JAの事務所・店舗を借り、日用品や地元でとれた野菜等の販売とお茶飲みコーナーを実施している。 2. 毎週木曜日(年末・年始の木曜日を除く)の午前10時から午後2時まで実施している。(年間、約50回開催) 3. 地区内外からの来場者数は、1回あたり約60名となっている。 4. 平成23年6月にオープンし、今年満8年を迎えた。中野地区の主事業として継続していくことを目標としている。	

吉田	1. 事業名	丸いピアノの演奏会
	2. 事業の目的 ・ねらい	半円形が特徴で今でも弾けるピアノ演奏会
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	大正12年に寄贈頂いた半円形のピアノは、住民に丸いピアノの愛称で親しまれている。国内でも数台しかないこのピアノの生演奏会を毎回楽しみにしている。
民谷	1. 事業名	生涯学習事業「夢民谷の味 レシピ集」作成
	2. 事業の目的 ・ねらい	・地域に伝わる郷土料理等の伝承(記録)と共有 ・高齢者の生きがいづくり
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・平成28年度から「多世代交流事業」「郷土料理教室」での料理作りを地域の高齢者・子育て世代親子・交流センタースタッフ・島根大学生物資源科学部の学生などで実施 ・「多世代交流事業」「郷土料理教室」と「田植え体験イベント」「稲刈り体験イベント」で作ってきた料理を記録 ・島根大学の学生による地元の食材を使った料理の聞き取り調査とレシピ集の試案作成 ・試案をもとに交流センターで「夢民谷の味 レシピ集」を作成 ・印刷・製本して、地区に全戸配布 ・地区内外に広報して、希望者に販売
田井	1. 事業名	徘徊模擬訓練
	2. 事業の目的 ・ねらい	「徘徊しても大丈夫！そんなご近所・地域づくり」
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・平成28年度から3年計画で本格的に実施してきた認知症支援事業として徘徊模擬訓練を行う。 ・午前中(訓練前)にドキュメンタリー映画「徘徊ママリン87歳の夏」の上映会を行う。 ・午後より各自治会ごとに徘徊者役を置き、自治会ごとに徘徊をスタート。 ・告知放送で模擬訓練の周知と協力の依頼 ・住民から声をかけてもらい徘徊者の情報を電話連絡して頂く。 ・声をかけて頂いた住民の方に感想をきく。 ・訓練終了後、スタッフで振り返りを行う。
雲南市 多根	1. 事業名	弁当配食サービス
	2. 事業の目的 ・ねらい	・高齢者へ栄養等に配慮した手作り弁当を食べていただきたい。 ・弁当の配達に併せて声掛けと見守りを行う。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・平成26年1月以降、継続実施をしている。 ・概ね70歳以上の一人暮らしや高齢者のみの家庭、昼間は高齢者のみの家庭で希望者を対象とし、月1回500円(材料費)で配達を行っている。 ・弁当は買い出し、献立、調理、配達をすべてボランティアスタッフで行っている。このボランティアスタッフでの研修会も実施している。
松笠	1. 事業名	龍頭が滝まつり
	2. 事業の目的 ・ねらい	伝統の継承・地元の高校生とのふれあい
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	滝まつりに踊りが、地元の青年団員と地域学習の一環として、参加の高校生8名で華やかに行われた。
波多	1. 事業名	温泉ほかほかわくわくサロン
	2. 事業の目的 ・ねらい	高齢者、特に男性の引きこもりを防止。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・地域にある温泉施設を利用して、集まって温泉につかったり、頭の体操、時には子どもたちと昔の遊びをしたりして楽しむ。 ・日頃、孤食が多い一人暮らしの方などのために、みんなで一緒に昼食をとる。 ・ゆっくりと時間をすごしてもらう。 ・参加費は、500円(入浴、昼食)
入間	1. 事業名	いるま花田植え
	2. 事業の目的 ・ねらい	農村文化伝統芸能の田植え歌やお囃子の継承、交流人口の増加。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	農村文化伝統芸能「いるま花田植え」を地区住民、老若男女の参加で継承し、披露している。

布勢	1. 事業名	地域活性事業「ふせの風」(若者会議)
	2. 事業の目的 ・ねらい	若者の発想や発案をとおして、地域に新しい風を吹かせることにより地域活性化に取り組む。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域課題についての話し合い ・地域課題について解決へ向け出来ることから動き出す ・子ども達も大人も楽しめる活動を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・案山子研修と作成 ・水鉄砲大会 ・文化祭出店 ・雪合戦大会など ・事後には反省会を行い次へつなげる方向を探る
三成中央	1. 事業名	炭焼き体験学習
	2. 事業の目的 ・ねらい	炭焼きの歴史、先人の知恵を学ぶとともに世代間の交流を図る。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	小学生が、地域で炭を焼く「やま子会」の指導により、炭焼きの一部を体験し、炭焼きの世界にふれる。また地域の文化祭で体験を発表する。
亀高	1. 事業名	「地域防災から人づくり」～住民の主体性と絆～
	2. 事業の目的 ・ねらい	少子高齢化が進行し、一人暮らしも増加する昨今、主体性や繋がりが薄れてきている地域のまとまりを意識することを目的に絆を培う
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	★「意識調査アンケート」・「防災ワークショップ」・「避難訓練」・「先進地視察」等の体験で思いを共有。自主防災体制の確立に繋げる。★「七夕まつり」・「地域づくり講演会」等繋がるをテーマに事業を展開。自助・近所・共助の地域づくり・絆づくりへと発展。
奥出雲町 阿井	1. 事業名	地域を知る学習
	2. 事業の目的 ・ねらい	住居しながら、知らない地域のことがある。その知らない地域の文化など、故郷の良さを発見する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもから成人、高齢者、参加者が自然に恵まれた地域をバスで探検する ○現地で講師より、その地域・施設の事など口碑伝承してもらう
三沢	1. 事業名	花づくり愛好会(春・夏の花づくり交流)
	2. 事業の目的 ・ねらい	種まきから定植までの花づくりを会員が小学校児童に教えることで交流を行う
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の花の種まき(ピート板に種まき)→黒ポットに仮植え→プランター等に定植の一連の栽培を交流をとおして行う ・夏の花は、ひとり暮らしの高齢者訪問活動時にプレゼント配布する
鳥上	1. 事業名	盆踊りの教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	盆踊りの伝承のため練習を行う。指導者の後継者作り。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> * 夏のお祭り「ふれあい盆踊り」で踊れるように練習会を開催する。 * 踊り・口説き・囃子・太鼓の後継者作りを行う。
横田	1. 事業名	水辺の教室Ⅲ(川遊び)
	2. 事業の目的 ・ねらい	加食川での川遊びやオオサンショウウオの観察、アユのつかみどりなどを通して、ふるさとの川に親しみ、加食自治会の方と小学生の交流を図る。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・加食川での滝遊び ・オオサンショウウオの観察 ・加食川での水路遊び ・アユのつかみどり ・加食自治会の方との食事交流

八川	1. 事業名	八川公民館通学合宿
	2. 事業の目的 ・ねらい	家庭を離れ公民館で共同生活をしながら学校へ通うことで、家族のありがたさやコミュニケーションの大切さを学ぶ。また、もらい風呂等で地域の方にお世話になり、ふるまいや礼儀作法を身をもって体験する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・公民館に泊まり、学校へ通い、食事や身の回りのことをすべて自分たちで行う。 ・お風呂は近所の家庭へもらい風呂に出かける。
奥出雲町 馬木	1. 事業名	高校生と馬木のことしゃべろう会
	2. 事業の目的 ・ねらい	馬木小学校出身の高校生と馬木地区の住民とふれあい、語り合うことにより、馬木の現状や魅力、良さに気づき、馬木のことや、地域のことに関心を深める。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	○高校生と馬木のことしゃべろう会実施のための運営委員会を計4回行い、共通理解を図った。 ○高校生と地域の参加者が、BBQの会場や道具の準備をしたり、野菜や肉等の食材の準備をした。(会話が弾む) ○馬木地区の昔懐かしい写真を見たり、参加者の若かりし頃の写真をみて、場の盛り上げを行った。 ○焼き肉を食べながら、テーマは特に設定せず、グループに分かれて何でもしゃべろう会を行った。 ○最後に高校生に参加した感想を発表してもらった。 ○この事業の振り返りとして参加者に、事業の反省と次年度に向けての課題や展望を見つけるアンケートを行った。
頓原	1. 事業名	頓原探険隊
	2. 事業の目的 ・ねらい	頓原地域に住む小学生を対象に、普段の生活では出来ない体験を行い、自主性を高め将来のリーダーを育てる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	①ポピー祭りへの出店、キャンプ等を通じ子供達の好奇心や自主性を育む。 ②地域の行事にも参加し、地元の良さを知る機会を設ける。 ③事業を通じて将来のリーダーとなる人材を育てる。
志々	1. 事業名	住民交流『いちりナイトウォークラリー』
	2. 事業の目的 ・ねらい	ほたる舞う夜にみんなで集い、ナイトウォークを行うことで、参加者やスタッフ同士が楽しみながら交流を深めることができる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	①3人以上6人以内のチームを組み、4キロのコースの中に設けられた10ヶ所のポイントで、ゲームやクイズを行うことで、楽しみながら競う。 ②ボランティアスタッフが各ポイントで行うゲームを通して交流を深める。 ③地元の婦人会がボランティアスタッフとして夜食を提供し、中学生たちの手伝いで配膳する。 ④歩くことが困難な高齢者も一緒に楽しむことができるように、リフレッシュコースを開催し、老若男女や地域を問わず看過できるようにする。
飯南町 赤名	1. 事業名	通学合宿(ボタンクラブ)
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもたち自らが、食事を協力し合って作り、寝食を共にすることで、自立心や道徳心などを学ぶことができる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・谷公民館と合同で実施し、公民館を拠点にして、合宿しながら学校に通学する。 ・学校から公民館に帰宅し、学習や掃除、食事などをして共同生活をする。 ・小学校4～6年生の希望者を対象とする。
来島	1. 事業名	きじまゼミ事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	18歳以上の住民を対象に、地域のこと、生活の知恵、文化・歴史など様々な学習の機会を提供することで、参加者の故郷に対する意識と知識を深め、故郷に愛着を持ってもらうことを目的とする。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・吉岡長太郎フィルムと活動写真弁士・・・飯南町にとどまらず、県内外に活動写真の上映に回られた吉岡長太郎さんの生い立ちを学び、残されたフィルムを活用して活動されている活動写真弁士さんの発表を視聴した。 ・HUG体験会・・・青山氏をお招きして、地域住民(自治区長、自治会長、サークル代表者、一般参加者)に避難所運営を疑似体験してもらった。参加者からは様々な意見が出たが、それをもとに参加者同士の意見交換・交流が深まり、防災を材料に地域のことを考えるとても良い時間になった。 ・片付けは哲学だ！・・・生前整理アドバイザーの資格を持っている住民さんに講師をお願いして、片付けのコツと小さな片付けが人生設計や終活に繋がっていくことを講義してもらった。

飯南町	谷	1. 事業名	自然と遊ぼう山菜採集+α
		2. 事業の目的 ・ねらい	①地域を散策しながら、山菜・野草について学ぶ。 ②普段何気なく見ている野草が、実は食べられる山菜であると気付く。
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	森林セラピーガイドの案内で、谷地区を約90分散策。採集した山菜は、主に天ぷらにして食べる。また、竹の棒にパン生地や米を参加者自身で巻き付けて焼く、「巻き巻きパン」や「きりたんぼ」作って食べる。
浜田		1. 事業名	ふるさとの遺産
		2. 事業の目的 ・ねらい	北前船の寄港地が日本遺産に登録されている事から管轄地域内にある外ノ浦湊が追加登録されるよう気運を高める。
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	○北前船と外ノ浦湊の歴史について ○古い絵葉書等の資料から当時の様子を学ぶ ○現地見学 ○明治から昭和にかけての外ノ浦湊の様子について
石見		1. 事業名	「声に出そう！読んでみよう！絵本やお話」～本を読んで元気になる講座～
		2. 事業の目的 ・ねらい	シニア世代が社会貢献に向かう気持ちを持つ。自身の介護予防に役立つ。
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・市立図書館、社会福祉協議会、浜田市健康長寿課、地域の絵本講師や子ども読書推進の会等と繋がる ・6回シリーズの絵本の読み聞かせボランティア養成講座 ・講座終了後、高齢者サロン、放課後児童クラブ、未就学児子育てサロン、市立図書館での読み聞かせ体験の実施。 ・絵本の読み聞かせサークル「クローバーの会」の発足。月に1回、市立図書館で借りた本を持ち寄り、絵本の読み聞かせ、紙芝居の披露をする。市立図書館では、月に1回幼児～小学生読み聞かせの会参加
長浜		1. 事業名	長浜人形講演会
		2. 事業の目的 ・ねらい	地域の伝統工芸である長浜人形について学び、次世代へ伝承する
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・地元出身の人形工芸士を招き、歴史や製作について講演 ・型抜きの実演を行い人形製作への興味を深める
浜田市	周布	1. 事業名	周布の匠（すふのたくみ）
		2. 事業の目的 ・ねらい	定年を迎えた男性たちをいかに公民館へ取り入れていくか。男性の生きがいづくり。
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	◎包丁研ぎを専門家から学び、地元の家庭の包丁研ぎを行った。 ◎毎回平均20本の包丁を研いだ。 ◎他に網戸張りや、手打ちうどん作りなどの活動も行った。 ◎みんなで他にどんなことをするのか話し合い交流を深めた。 ◎来年度以降も継続することを確認した。
美川		1. 事業名	公民館ふるさと教育推進事業 美川再生プロジェクト～菜の花と桜の共演事業～
		2. 事業の目的 ・ねらい	樹齢80年以上経過し、手入れもされず放置されていた周布川土手の桜。【美川の宝】である桜を地域住民(子ども・大人)が協働で守り、次世代に伝えていく活動を行いたいと考えた。地域全体で桜を守る活動、景観を守る活動を毎年体験する事により、ふるさとに愛着と誇りをもち景観を守り育てる人材の育成につなげたい。
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	○樹木医との打ち合わせ・現地(周布川河川敷)で播種時期・方法について(9月20日) 当日(9月27日) ○菜の花種まき・・・河川敷の土手に、地域住民(子ども・大人)160名参加 幼小中全員(116名) 地域(15名) 保護者(16名) 教職員(13名) ※桜テング巣病枝処理と施肥事業 <取組の概要> 事前準備 ①企画・打ち合わせ・・・運営推進委員(6月22日)②土手の草刈・・・地域自治会(6月24日) 地域自治会・地域青年団(親友会・清流会)(8月5日)③作業・方法打ち合わせ・運営推進委員(11月7日) 地域青年団(親友会・清流会)(12月16日) ④樹木医との打ち合わせ・現地(周布川河川敷)(1月7日) 当日(1月20日) ○樹木医より作業説明・・・剪定の必要性和処理方法 28名参加

大麻	1. 事業名	混合岩の再現
	2. 事業の目的 ・ねらい	大麻地区の歴史・文化を知る
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 大麻地区の歴史を次世代に残し繋げる。	
国府	1. 事業名	ふるさと地域学習事業「国府学+」
	2. 事業の目的 ・ねらい	【見る・知る・体験する】活動を通してふるさとの良さを再認識し、地域活動の活性化に繋がるような講座を開催する。昨年度の国府学で獲得した人材を活かし、地域住民主体の取り組みを目指す。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 国府地区の名所を巡る／防災出前講座／サケの稚魚育成と放流／開府400年出前講座 など10回開催	
雲城	1. 事業名	夏休みよりどり体験活動
	2. 事業の目的 ・ねらい	夏休み中、児童とその親が地域の自然や生き物を体験する機会をつくり、地域の自然の大きさや深さ及びいのちの温もりを知る。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・夏休み体験に興味があり賛同する保護者同士で話し合い(6月) ・具体的取り組みについて保護者および公民館で話し合い計画をつくる(7月) ・金城波佐地区若生地区の沢登り体験、馬牧場の馬とのふれ合いと乗馬体験、きんたペリーネの広場での星空観察体験を実施すること、また、3体験ともに参加してもよいし2体験、1体験でもよいこととしてチラシをつくり親子参加を呼びかける(7月) ・8月、上記3体験の実施 3体験とも参加した親子、2体験に、1体験のみの参加などあり、それぞれ夏休みの思い出づくりができた	
今福	1. 事業名	大人の故郷めぐり
	2. 事業の目的 ・ねらい	自分の住んでいる町の歴史、文化、産業などをもっと知り、故郷の良さを改めて誇りに思い次世代に繋げていきたい。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ①大和ラジエーター(自動車部品製造工場)視察見学 ②トマト工場のハウス見学 ③榎岡畳店 ④塚本経木屋 ⑤安楽寺の庭園 ⑥KFG工場見学	
波佐	1. 事業名	雑煮作り
	2. 事業の目的 ・ねらい	昔から伝わってきた波佐地域の雑煮を再確認する事と、各家庭ではどのような雑煮が作られているか食べ比べてみよう
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 (前もって) ・高齢者から波佐地域に伝わる雑煮について話を聞く。 ・波佐以外からお嫁に来られた方の実家に伝わる雑煮について話を聞く。 ・当日協力して下さる方を4名決める。 (当日) ・4つのグループに分かれ、指導を受けながら雑煮作りをする。 ・4種類の雑煮をたべながら、中に入れる材料、地域性などについて互いに話合う。	
小国	1. 事業名	ふるさと地域学習 <小国の宝を再認識、歩いて探そう・伝えよう>
	2. 事業の目的 ・ねらい	・歴史や文化を知る。 ・地域住民を講師に学習する意欲を持たせ、住民同士の更なる交流を図る。 ・地域を知り、地域を守り次世代に伝える意識を高める。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ○公民館連携事業:ふるさと学習会 ⇒ 5月<小国および周辺の中世城跡> 11月<金城に生きる> 地元講師で。 ○小国の宝を歩いて散策 ⇒ 6月1回 10月2回(計3回 :昨年に引き続き行った ⇒ 振り返り ◇この事業を実施した事で、小国の宝を未来(将来)に語り継げるように、学習や体験をして傳承していきたい	
久佐	1. 事業名	島村抱月没後100年記念事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	ふるさとの偉人である島村抱月没後100年を偲ぶとともに、偉業を学び次世代へ伝える。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ○島村抱月のミニ面色塗り体験 ○島村抱月についての学習会 ○偉業を学ぶおでかけ学習会 ○島村抱月の没後100年忌法会	

美又	1. 事業名	妖怪で地域をつなげ盛り上げよう！～地域に伝わる伝説を取り入れた地域づくり～
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域に伝わる「伝説」や「妖怪」をキーワードに、地域資源の再発掘と地域活動の推進を図る。また子どもにふるさとへの愛着を育み地域とつなげることで地域の活性化を計る。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ① ふるさと地域探検隊（地域に伝わる昔話や伝説の調査） ② ふるさと学習会（地域に伝わる昔話や伝説の学習会） ③ おさんぽ歩数マップづくり（伝説や妖怪のポイントを歩いてもらう） ④ 石見の妖怪カルタづくり（妖怪絵図の読み札を小学校で作成してもらいふるさと学習に活用する） ⑤ 肛門干しプロジェクト（大根を育成し、「肛門干し」の手法で干し大根をつくる）
今市	1. 事業名	お楽しみ七草粥の会
	2. 事業の目的 ・ねらい	5節句に食べられる「七草」を通して行事食育や伝承事業継承に併せ、地域住民と今市児童クラブとの交流を図る。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ①公民館事業と児童クラブとの協働事業として日本の伝統食「七草粥」を食べる会。 ②今市公民館、今市児童クラブ、今市食生活改善推進委員会、今市まちづくり推進委員会の4団体の協働事業として開催する。
木田	1. 事業名	ふるさと地域学習 思い出料理づくり
	2. 事業の目的 ・ねらい	郷土料理であったはずの「うずめ飯」が現在木田地区では知られていない。それに関わる歴史を併せて学び、大人も子どもも当時の味を再現する。子ども達が作った椎茸を材料に使い、ふるりの味として後に残したい。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・うずめ飯を作る講師に木田地区の大人が作り方を学ぶ ・習った大人が地域の子供達と一緒に調理実習 ・木田の歴史の詳しい方に学ぶ
浜田市 和田	1. 事業名	団体支援「和田の未来を考えよう」
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域から「地域課題について話す場を作りたい」との相談があったのを受けて、場づくりの運営支援を行う。課題解決の実践につながっていくことがねらい。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ○第1回 会の立ち上げ。グループワークを行い地域で気になっていることを書き出した。 ○第2回 1回目で多かった気になっていること「農地保全」に関連して「長く住み続けるための農地保全」をテーマに産業課係長を招き現状について学習した。 ○第3回産業課から耕作放棄地対策の先進地での事例を学習した。その中でエゴマの栽培に関心が高かった。 ○第4回 地元でエゴマ栽培をしている人を招き栽培方法について学習した。
都川	1. 事業名	あさひ健康ウォークin都川「山脈展望コース」
	2. 事業の目的 ・ねらい	ふる里を守り続ける防災設備について学ぶと共に、健康の維持増進を図る
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキングコースを整備し、治山堰堤や砂防堰堤など歩いて巡る ・美しいふるりの山脈を眺め、心身ともにリフレッシュする
市木	1. 事業名	ほたる養殖事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	ほたる祭りを地域の起爆剤として開催しており、ほたる養殖によりほたるの増殖を目指す。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	講師による研修会、ほたる採取2回、孵化と放流
杵束	1. 事業名	ささゆりプロジェクト
	2. 事業の目的 ・ねらい	年々減少している、ササユリを子供達の未来に残す。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ①事業名 ささゆりプロジェクト ②10名によるプロジェクトの会を結成 ③三瓶自然館の学芸員の指導による保護に関する学習会の開催 ④学校周辺等への種まき ⑤地域住民全戸を対象に会が作成したパンフレットを配布

安城	1. 事業名	結成！子どもまちづくり委員会
	2. 事業の目的 ・ねらい	子供たちが自分たちの視点で地域課題を見つけ、解決に向けて「まちづくり委員会」「公民館」と一緒に活動する会を結成する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年8/15に開催される「ふるさとまつり」の中で行われるイベント「ふるさとやさか友・愛・誕～二十歳の集いプラス1/2成人式」の準備、当日の運営 ・秘境奥島根やさかうltramarニック2018開催時にエイドでふるまうための「しそジュース」作り ・弥栄塾2019～冬合宿～の準備
三隅	1. 事業名	平時は貯水しないダムを学ぶ「矢原川ダム建設予定地&益田川ダムを巡る旅」
	2. 事業の目的 ・ねらい	近年豪雨災害が各地で起きています。私たちの生活に欠かせない三隅川は本当に大丈夫なのか。上流にあるダム(建設予定地含む)について正しく学ぶことを目的として開催しました。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	三隅町は昭和58年の災害を機に御部ダムが出来ました。昨年はその御部ダムについて学びました。今回は第2弾として建設予定の矢原川ダム、水をためないダムについて学びました。矢原川ダムは建設予定地を見学し、同じ工法の益田川ダムに出かけ職員の方からお話を聞きました。
三保	1. 事業名	みほっ子あつまれ～！
	2. 事業の目的 ・ねらい	次世代につなげる子ども達の地域の良さを認識し子ども達の絆を深め「共労」の精神を育む。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ①人権同和教育の再認識 ②まちづくり委員会の研修で地域の活性化について ③子ども達の安全安心の居場所について ④次世代の人材育成について ⑤地域資源の「発起」について
浜田市 岡見	1. 事業名	うちわ祭り
	2. 事業の目的 ・ねらい	多世代が協力し、小中学校、各種団体などを巻き込み、地域のつながりを深める。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習地域推進委員会が中心となり開催する夏祭り ・推進委員会、各種団体、サークル、などが屋台を出店する。 ・地域で活動する団体、保育所などの出し物を披露してもらう。
井野	1. 事業名	地域課題解決型公民館支援事業「若手による石州和紙の郷再発見事業」
	2. 事業の目的 ・ねらい	かつて井野地区が和紙の郷であったという認識をあらためて学習することにより、次の世代が、井野地区の和紙文化を継承し、若者の地域参画意識の高揚を目的に実施。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ◆和紙の郷再発見会議(延べ15回) ◆石州和紙学習会(背景と歴史、現状を知る) ◆体験学習(神楽体験・紙漉き体験・灯籠づくり) ◆一戸一株運動(330戸に配布)
黒沢	1. 事業名	かっぱランド夏まつり
	2. 事業の目的 ・ねらい	異世代交流を根底に据えた地域活動。現代社会の今こそ、何もなかったけれど、人々のコミュニケーションに花が咲いた古き良き時代の遊び方などを、現代っ子に伝授すること。いわゆる原体験に触れ、良い思い出づくりによる人づくり。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館近くの三隅川河川敷を利用して開催。 ・多くの子供達や家族の人に自然豊かな川で、昔ながらの遊びを楽しんでもらう。

浜田市	白砂	1. 事業名	「魅力ある白砂っ子に育てたい」～子供への願いでつながる地域を目指して～
		2. 事業の目的 ・ねらい	今まで地域と関わりが少なかった若い世代が子どもたちへの願いをもって、活動に関わる事により地域とつながっていくこと
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	(1)地区体育祭で乳幼児子どもの居場所を作る→カプラで積木。好評。 (2)片栗粉づくり→地区高齢者と中学生が協働でジャガイモから片栗粉を作る。食物を大切にすることを学習。 (3)親子ヨガ→幼児保護者企画で親子のできるヨガを開催。保健師の保健指導も入り悩みを相談。 (4)白砂っ子親子キャンプ→浜田市親子共育応援プログラムHOOPの手法でキャンププログラムを企画。 (5)白砂地区子供会OB会→子供会解散後初のお茶会で当時の活動を回想。現在の活動につなげるお茶会になった。 (6)パネルづくり→地区児童と地域高齢者が協働で「こんな白砂っ子に育てたい」メッセージをパネル化。 (7)しらすな上映会→一年のまとめを乳幼児保護者で企画立案実践。白砂っ子パネルも披露。
中央	中央	1. 事業名	市内6公民館合同歴史講座
		2. 事業の目的 ・ねらい	6つの公民館がつながる事によって、それぞれの地域でどんな歴史があったかを、多くの市民が共有することになる。また、学んだことを次世代につなげる役割とする。
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	テーマ「大田の歴史講座」～輝く時代～ ①8月オープニング講座「大田の大地と地域の歴史」 ②10月フィールドワーク「吉永藩が残した、今に生きる森山用水」 ③11月フィールドワーク「銀山街道を歩く」 ④11月講義「廻船と産業(たたら)」 ⑤講義2「廻船とたたら」～江戸時代銀から鉄へ ⑥11月フィールドワーク「大国の歴史をたどる～石見城と神話の世界」 ⑦講義「旅日記からみた町 温泉津と湊」～信長・秀吉が生きた時代 総参加人数:384人
東部	東部	1. 事業名	「コミュニケーションを考える講座・文化祭でお店を出そう」
		2. 事業の目的 ・ねらい	最近の子どもたちの課題として取り上げられることの多いコミュニケーション能力について、その向上を図るねらいで行っている。また、ふるさとを思う心の醸成を図るため、この事業を行っている。
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	○ コミュニケーション力を身に付けるため、グループワーク・トレーニングを取り入れて、中学生を対象にした研修を行った。その後、その力を試す場として、地域の文化祭に参加し、企画・交渉・計画・準備・実践など、地域の人々と交流を深めながら、様々な体験を通して、地域の一員としての自覚を促し、更なるコミュニケーションの向上を目指して実践をした。 ○ 体感的なグループワーク・トレーニングを開催することで、子どもたちの健やかな人間関係づくりを図り、これからの学校生活や、地域での活動に生かせるプログラムとして考えていきたい。
西部	西部	1. 事業名	心に残る我がふるさと語ろう会
		2. 事業の目的 ・ねらい	☆小学生と地域住民が、ふるさとの歴史や現状を映像を觀賞することにより、その魅力や普遍的な価値に気づき、理解を深め、ふるさとの愛着心を持ってもらう。 ☆地域の高齢者にいきいきと活動してもらう
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	町内の懐かしい写真を集めたDVDを、地域住民と小学生と一緒に觀賞しながら、地域の高齢者に語ってもらう。
三瓶	三瓶	1. 事業名	三瓶 ワクワク交流会
		2. 事業の目的 ・ねらい	三瓶地区の学校・家庭・地域の交流を通して、子どもたちの成長について考える
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	○大人から子どもまでが一緒に交流できるワークショップを行った。 ○講師の質問に対して、例えば「三瓶といえば何を想像する」「自分が生まれ変わったら何になりたい」などの質問に答えながら活動を行った。 ○胸に地域別のテープを貼り、なるべく同じ地域が偏らないように工夫をして実施した。
高山	高山	1. 事業名	高山4町地域めぐり
		2. 事業の目的 ・ねらい	それぞれの町が持っている宝を発見するとともに、それを守っていこうとする意欲を育てる。
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・大代町(4月) 大江高山自然観察会 ・祖式町(6月)ダイヤモンド三瓶～高山地域から三瓶を見れば～ ・大森町(10月)世界遺産銀山で心も体もリフレッシュ ・水上町(10月)銀山街道を訪ねて荻原からやなしお街道まで

温泉津	1. 事業名	どきどきどようび
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもたちの安心・安全な居場所の確保、また地域を担うリーダー育成を目的に、実施している。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	毎月第三土曜日をベースに地域の皆さんの経験や知識・知恵をお借りし、自然体験や伝統文化への参加など、ふるさとの一と・もの・ことを活かした内容を計画・実施している。
仁摩	1. 事業名	「親子で学ぼう災！」
	2. 事業の目的 ・ねらい	小学生親子対象に災害から自分の身や家族の命を守る防災学習を実践する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	大田市東部を震源に発生した西部地震を教訓に小学校PTAや子ども会に働きかけ「親子で学ぼう災！」を開催した。災害に備えての知識や非常食作り、ロケットストーブによる湯沸しを体験し、防災意識を高めた。
大田	1. 事業名	第4回 橋南VS橋北歌合戦
	2. 事業の目的 ・ねらい	大田町の自治会の交流、世代間交流、町民参画事業でまちづくり活性化を目標
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	大田町45の自治会を北と南の二つに分け生バンドで歌を競う歌合戦である。大田在住の企業、学校、園児等も参加ができる。またイベントには郷土の伝統の盆踊りや、小中学校の歴史等を特別紹介し、場を盛り上げ来場者が勝ち負けを決める。
川合	1. 事業名	代官いもとコスモスでまちづくり
	2. 事業の目的 ・ねらい	まちづくり世代間交流と施設との交流
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	代官いもの芋苗植え。コスモスの種まき。代官いもの収穫にあわせてのコスモス祭り。
大田市 朝山	1. 事業名	自主防災準備委員会
	2. 事業の目的 ・ねらい	自主防災組織のたちあげ
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・防災講演会 ・地震体験車 ・準備委員会のたちあげ
富山	1. 事業名	清流保全事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	自然環境の保全・地域資源を再確認するために事業をとおして三世代間の交流をする。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・清流の清掃活動 ・地域資源である清流を活用したイベントの開催
波根	1. 事業名	健康講演会
	2. 事業の目的 ・ねらい	健康にかかわる意識の醸成
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・平成31年3月28日(木曜日) 波根まちづくりセンター ・参加者: 約70名 地元かかりつけ医による健康講演会: 「かかりつけ医の役割と医療情報」 癌の基本的な知識と早期対応の必要性について講演 ※例年年度末3月頃に実施している
久手	1. 事業名	シルバー大学
	2. 事業の目的 ・ねらい	65歳以上の高齢者を対象とした、教養講座。高齢になっても様々なことに興味を持ち、学び、生きがいづくりにつなげることを目的とする。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・童謡や歌謡曲を歌い、楽しむ ・ふるさとについて学ぶ ・健康に関する講座 ・人権講座 ・落語 ・幸せ講座 ・自然史出前講座 ・国際理解 ・そば打ち体験 ・歴史講座 ・市政を学ぶ など
鳥井	1. 事業名	文化・伝承
	2. 事業の目的 ・ねらい	地元の歴史を学ぶ
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・昔の地形 ・宮の関係 ・商い

長久	1. 事業名	文化伝承、三世代交流(長久盆踊り)
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域文化の継承とふれあい・交流を図ることを目的とする。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 1. 事業主体:長久まちづくりクラブ(会長 宇谷 裕子) 2. 取り組み内容 盆踊りに向けた準備等 ① 役員会 1回 ② 準備打合せ 2回 ③ 口説き、太鼓、踊り練習 5回 ④ 当日準備 8月14日(火) 80名 ⑤ 盆踊り 8月14日(火) 参加者約300名。役員等スタッフ 60名 ⑥ 翌日後片付け 8月15日(水) 30名 ⑦ 反省会 9月1日(土) 25名 事業成果及び課題 1. 「長久盆踊り」のイベント内容は、子供向けゲーム、ビンゴ大会、盆踊り大会、抽選会を実施し猛暑のなか約300名の参加で大いに盛り上がった。露店も11の出店があった。 2. 準備会議、口説き・太鼓の練習も、多くの若者が加わり活発な意見・提案を受け、前日の準備、当日のスタッフ、出店や盆踊り、翌日の後片づけとスムーズに進行することが出来た。 3. 今年度は若者会による子ども向けクイズがあり、親子で楽しむ姿や子ども達同士で楽しむ姿が見られた。 4. 世代交代をする為に、若者会が主体となり運営できるよう検討していく。 5. 協賛金を確保する事が、難しくなっている為方法を検討する必要がある。	
静岡	1. 事業名	文化伝承・三世代交流事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	静岡の名所旧跡を守り、伝承していく
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ハマナス自生地の保護、清掃活動、観察会、また静之窟まわりの清掃など、地域の自然を知り親しむ学習活動を行っている。	
大田市 五十猛	1. 事業名	高齢者対策事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	各家庭で介護活動に直接携わる方の苦勞と諸問題の解決方法とその支援をおこなう(介護をする人の為の研修会「勉強会」)
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ①介護の会(検討・討論会)→②介護講演会(研修会)→③介護講演会(研修会・認知サポーター養成講座・模擬実践)	
池田	1. 事業名	池田地域づくり事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	持続可能なまちづくりのために、浮布池の水質浄化や環境整備、地域資源を活用した特産物づくり、商品開発の取り組みや伝統文化を活かした活動を行い、活力ある地域づくりに取り組む。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ○特産品づくり…講演会の開催、視察研修の実施 ○商品開発…小学生が考案したレシピで、コンペティションや試食会を開催 ○浮布池の環境整備…周辺の枝きり、清掃活動 ○浮布池水質浄化…毎月1回の水質検査、研修会の開催	
志学	1. 事業名	わかものによるまちづくり
	2. 事業の目的 ・ねらい	わかものが活動できる場所を作り、地域課題の解決に向け話し合い活動する
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 まちづくりイベントの実施 意見交換場所としてネットと冊子発行・カフェ運営	
北三瓶	1. 事業名	しめ縄作り教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	わら細工に長けた高齢の方から技術を伝承することが目的
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ○講師が用意したわらを使い、輪の形をしたしめ縄、または、神棚用のしめ縄を作成。そして、ダイダイ、ナンテンなどの飾りをつけ、各々、好みのものに仕上げる。 ○参加者は50～80代の女性が主。	

大森	1. 事業名	ふるさとづくり事業 地域の歴史と文化を学ぶ。
	2. 事業の目的 ・ねらい	大森町の町並みにあったお店に焦点をあて、現在から時代をさかのぼりお店を調べ、地域の歴史をみんなで学ぶ。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	かつて、大森町には100以上のお店があったと言われている。「大森町のお店 今昔物語」と題し、各年代の町民の方々から、聞き取り調査を行いまとめをし、町の歴史を学ぶ。 ・各年代に分けたグループで聞き取り調査。 ・実際にまち歩きをしながら場所などの裏付けエピソード探し。 ・聞き取り調査に基づいた編纂会議の実施。
水上	1. 事業名	防災事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	防災に関する意識向上を図る
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	各自治会ごとにまちづくりセンターに集まっていただき、「大田市防災ハザードマップ」などを参考に、レッドゾーンの確認、避難場所まで行けない場合の対応など、その地域にあった災害時の対応の仕方を話し合う。また、自治会連合会で作成された緊急時マニュアルや、連絡網など、カラーコピーしてクリアファイルにいれ、全戸配布する。
大代	1. 事業名	広報活動
	2. 事業の目的 ・ねらい	ひろば大代の発行(年12回)、地域の活性化・情報発信
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	1、事業名 広報活動 2、地域と大代出身者へ広報の送付(都市へも毎月)して、好評を得ている 3、行事の感想や情報を住民に寄稿してもらっている。 4、行事予定やお知らせ・健康に関する情報等
大田市 温泉津	1. 事業名	温泉津ごあんない講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	温泉津地区の歴史、文化、史跡を学ぶ
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・世界遺産である石見銀山を支えた温泉津の歴史を学ぶ ・地場産業の発展や、海運の進展による温泉津の盛衰を学ぶ
湯里	1. 事業名	湯里地区文化講演会
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域出身者による話または地域に関係のある話を聞くことによって、地域を誇り、愛する気持ちを育てる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	芋代官としてその功績が称えられている井戸平左衛門公について、その頌徳碑の研究をされている方から話を聞いた。地元にも頌徳碑が4基あることを教えてもらい、先人が大切にしてきたものを守り続けることの大切さを確認した。
福波	1. 事業名	福波地区文化祭
	2. 事業の目的 ・ねらい	文化伝承活動
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	毎年「ふるさとの文化に親しみ育てよう」というテーマで開催しています。少子、高齢化、過疎化の中でも魅力のある文化祭作りを目指しています。地域の有志の方々が、地域子ども達と一緒に劇等のステージを企画し、練習や製作に取り組み、上演しています。劇を見に足を運んで下さる方も多くなっています。地域活性化につながるよう今後も支援をしていきます。
井田	1. 事業名	旧小学校清掃・奉仕作業
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもから高齢者までの地域住民の交流、地域拠点施設の自主的な保全
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・地域内各種団体への呼びかけ(約140名の自主的参加) ・施設内の清掃 ・施設周辺の草刈り等
仁万	1. 事業名	仁万・天河内の今昔
	2. 事業の目的 ・ねらい	世代間交流をとおして、仁万・天河内の古き良き時代を学ぶ
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	夏休みに併せて小学生と一緒に昔の小学校の跡地など町歩きをした。

宅野	1. 事業名	子育て支援事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	安心・安全な子どもの居場所を設け、地域住民の協力により、勉強・文化活動・地域との交流活動を行うことで、地域愛を醸成する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	地域ボランティアの協力を得て、子ども教室を開催した。 ・自転車教室 ・木工教室 ・こども料理教室 ・地域のシニアクラブと一緒に遠足 ・書初め大会
大田市	1. 事業名	子育て中の保護者の料理教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	保護者と春休み中の子どもたちとの交流
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・子どもたちと一緒にできる料理教室(手作りランチパック、つくし採りと処理⇒佃煮⇒おにぎり) ・手作りのゲーム遊び ・外での自由遊び
馬路	1. 事業名	小学生の蕎麦打ち体験
	2. 事業の目的 ・ねらい	地元の指導者と小学生の交流を兼ねた蕎麦打ち体験学習
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	小学校の生徒に蕎麦打ちを体験してもらうことにより、指導者・保護者・子供の世代間交流を図るとともに、地域の新しい産業である十割蕎麦の打ち方・美味しい食べ方などを学ぶ
波積	1. 事業名	旧公民館活動と「はしまのば」サロン、江津市の出前講座の中から6講座を選択し例年行っている。
	2. 事業の目的 ・ねらい	公民館活動を継続し、はしまのばサロン、グラウンドゴルフ大会、お盆の行事、敬老会、体育大会、文化祭と農作物品評会、江津市及び済生会等が提供する出前講座。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	①グラウンドゴルフ大会、②江東中学生を中心に大人も応援して波積田植えばやし泥落とし公演。③夏休みラジオ体操。④お盆行事として地域住民と帰省者も参加するソフトボール大会と盆踊り大会。⑤敬老会。⑥体育大会。⑦こども園、小中生と～高齢者までの作品展と農作物品評会を行う文化祭。⑧成人式。[出前講座]⑨人権講演会。⑩NPO法人について。⑪江津市の財政状況。⑫江津市の定住対策。⑬地域で進めよう介護予防。⑭認知症の早期発見と早期対応。
黒松	1. 事業名	黒松町内ウォーキング
	2. 事業の目的 ・ねらい	健康維持と町内の歴史探求
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	健康づくり推進会和連携。町内の歴史を綴った小冊子を片手にウォーキングをしながら旧跡の説明を受け探求する。
江津市	1. 事業名	椎茸菌の植付(保育園、小学生、中学生)
	2. 事業の目的 ・ねらい	センター裏山で環境整備の為伐採したどんぐりの木に椎茸菌を植付け有効利用し、親子、地域の方との交流を目的とする
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	環境整備活動、世代間交流、食育
浅利	1. 事業名	手作り教室(茎わかめの佃煮・酢漬け・米味噌、麦味噌)
	2. 事業の目的 ・ねらい	若い世代が、高齢者の指導で昔ながらの家庭の味の再現。教室をとおしてお茶のひと時で仲間づくり。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	海辺と山に囲まれ、昔ながらの味の伝承。興味のある方の参加を呼びかけ、地域の人材で指導。楽しく美味しく味の伝承をしてもらいます。
松平	1. 事業名	郷土の歴史 ふるさと再発見
	2. 事業の目的 ・ねらい	歴史あるわが郷土の歴史を次世代に伝える
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	1、地元の歴史に詳しい方に郷土の歴史の話を伺う。2、質疑応答 3、次年度は地域の史跡を巡る

渡津	1. 事業名	おはようわたづ・ふれあいの集い
	2. 事業の目的 ・ねらい	この地域を流れる江の川。その河川敷の清掃とラジオ体操を行うことにより、地域住民のふれあいの場となり、そして健康意識の高揚を目的とする。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・ラジオから流れる放送に合わせてラジオ体操をする(児童の先導による)。 ・ラジオ体操後、河川敷のゴミ拾いと草刈	
郷田	1. 事業名	通学合宿
	2. 事業の目的 ・ねらい	「今までの自分を変えるきっかけの場」
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 1.「自分の未来は自分の手で切りひらくこと」に気づきましょう。 2.普段できない体験を通して、考え方、見方をひろげよう。 3.「もてなす、してあげる」ことで得られる喜びをかんじましょう。	
嘉久志	1. 事業名	若者参加の地域魅力化・元気プロジェクト～児童生徒も一役、体験による次世代育成事業～
	2. 事業の目的 ・ねらい	児童生徒の非常事態における役割の確認と、町民として積極的に責任を果たす態度を養う。体験をとおし有用感を味わい、意欲的にまちづくりに参加する態度を養う等。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ①事前打ち合わせ・・・環境防災部会の会議に子どもたちも出席し子どもたちが出来ることを協議 ②総合防災訓練、避難所宿泊体験の実施 ③「防災講演会」の開催・・・子どもたちによる会場準備から司会進行を受け持つ	
和木	1. 事業名	和木まち探訪
	2. 事業の目的 ・ねらい	自分たちの住む町を、大人も子どもと一緒に楽しみながら知る。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ①世代間の交流 ②和木の町の史跡を知る ③健康増進ウォーキング	
江津市 都野津	1. 事業名	都野津を「ステゴドン」が歩いた時代
	2. 事業の目的 ・ねらい	都野津町内で過去に発掘された「ステゴドン」の化石について多世代で学び、故郷を知り思いを深める。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 「ステゴドン」の化石がコミュニティセンターに展示してあることすら知られていない現状。文化祭で三瓶自然館サヒメルの学芸員中村氏の講演会を企画。また、地元に住まいの水墨画の先生に実物大のステゴドン像を書いていただき展示。参加者に大きさを実感していただいた。講演会を受けて、今年度は都野津発見と題して町歩きをし、都野津の地形模型を作成していく。	
二宮	1. 事業名	二宮歴史勉強会
	2. 事業の目的 ・ねらい	二宮町の万葉時代からの歴史の伝承
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 全4回の二宮町歴史勉強会 第1回は「海を渡った二宮のやきもの～石見焼と石州瓦を探す旅の報告」第2回は「江津の万葉歌碑」第3回は「恵良媛さんと人麻呂さん」第4回は石見国二宮 多鳩神社の話」総合計160名の参加で勉強会が行われました。	
跡市	1. 事業名	跡市地区花田植え
	2. 事業の目的 ・ねらい	学校教育との連携を図るなど跡市地区に古くから伝わる伝統的文化を保存し、次世代へ継承するために活動する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ①小学校児童、保育所園児への早乙女さん募集。 ②一般参加者の早乙女さん募集。 ③跡市田植えばやし保存会への加入者募集。 ④市内より参加者を募集し、田植えばやしに合わせ早乙女さんにより田植えを行う。 ⑤秋には、稲刈り等の体験者募集 ⑥年末には、収穫したもち米で餅つき大会(収穫祭)を実施	
敬川	1. 事業名	男性料理教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	家庭でも活かせる料理の基本を学ぶため
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 1メニューの説明 2担当にわかれて調理. 盛り付け 3食事 4.意見交換、かたづけ	

波子	1. 事業名	波子春祭り
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもからお年寄りまで色々な世代との交流を図ると共に、地域芸能の継承や、イベントを通じて他の地域とのかかわりを持ち、高齢者も出かける機会を作る
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	波子の春祭りは波子社中による神楽の舞や他の団体にも出演してもらい、食べものも地域の団体が出店をしたり、色々な地域のお店が出店して、賑やかなイベントを行っている。この事で高齢者も喜んで参加してくれ、また他地域からの子ども達も来てくれて、世代間交流の場となっている。
有福温泉	1. 事業名	伝統技能継承(神楽演舞・神楽道具製作)
	2. 事業の目的 ・ねらい	当地域にある石見神楽団の伝統芸能の魅力を伝える
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	当町には、結成50周年を迎えた「有福温泉神楽団」があり、定期公演や国内での公演を行っており、また「子ども神楽団」の育成に取り組んでいる。その石見神楽のそのものの魅力や技術を伝える教室を実施した。
長谷	1. 事業名	地域コミュニティ実践事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	有害鳥獣(イノシシ、サル)被害の軽減
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・捕獲にかかわる人材を地域で公募 ・捕獲斑の結成 ・捕獲に必要な資格試験や備品の費用の補助
市山	1. 事業名	市山地域支え合いの仕組み作り～共に支えあえる地域をめざして
	2. 事業の目的 ・ねらい	高齢化が加速していく中で、各団体の活動の目的を思い出し、連携や統廃合の可能性を見つけ、持続可能な活動にしていく。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	第1回 参加者:福祉事業を行う団体の会長、自治会長、コミュニティ組織執行部 内容:ワークショップ「フリップ方式」ディスカッション 生活支援コーディネーターから包括ケアシステムについての説明 第2回 参加者:コミュニティ協議会役員 内容:ワークショップ「フリップ方式」ディスカッション
川戸	1. 事業名	災害と家庭・地域の絆を考えるフォーラム
	2. 事業の目的 ・ねらい	昨年の7月豪雨災害を通し、少子高齢化という現状を踏まえた上で、改めて「絆」の大切さを地域住民全体で考える機会とする。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	1. 7月豪雨災害から学んだ(気づいた)絆に関わる体験談を、小中学校・一般に公募(チラシ作成)。 2. 公募作品の絞り込みと出演依頼(被災者・地元消防団・川越地域コミュニティ協議会など、桜江町全域を対象) 3. 報道機関・広報・新聞折り込みチラシ・無線放送などで周知。 4. アンケートを実施。 5. 広報紙に記事掲載。 6. ふりかえりとアンケートの集計。
谷住郷	1. 事業名	小学校振替休業日支援「すみえっこクラブ」
	2. 事業の目的 ・ねらい	小学校の振替休業日に公民館を一日開放し、子ども達が地域の「ひと・もの・こと」にふれる体験活動を、異年齢や地域の大人と一緒に体験することでの世代間交流。また、活動を通じて地域への愛着心が深まること。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	○グラウンドで茶摘み・試食会 ○昔あそび交流会 ○人権講演会 ○川遊び ○ぐるぐるアート ○俳句教室 ○料理教室 など
川越	1. 事業名	自主防災活動
	2. 事業の目的 ・ねらい	防災人材の育成や一人ひとりの防災意識の底上げ、地域防災力の向上
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・地域内で防災訓練を実施する事を目標に勉強会を実施 ・過去の災害から考えうる最大の想定を考える ・想定をもとに避難行動訓練のシナリオを考える(ワーク形式の勉強会) ・シナリオに沿って実際に各自治会で行動し安否確認を行い、本部に連絡(避難行動・情報発信・集約訓練)

川本中央	1. 事業名	悠々大学
	2. 事業の目的 ・ねらい	中央公民館の活動推進事業として
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ■50歳以上を対象に年間10回の体験活動を中心とした生涯学習講座 ■川本町社会福祉協議会と共催 ■講師は町内・町外から来られる ・内容:歴史探訪、健康作り講座、施設見学、ものづくり教室等	
川本町 川本北	1. 事業名	ふれあい合宿
	2. 事業の目的 ・ねらい	・子ども達が共同生活体験の中で、自分で考え自ら行動し、自分たちの地域を学ぶ。 ・子ども、家族、地域の人とのふれあいをとおして連帯意識の向上を図る。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・夕食、朝食、昼食づくり ・釣り竿づくり ・川遊び ・花火、きもだめし	
川本西	1. 事業名	学習発表会
	2. 事業の目的 ・ねらい	西公民館サークル団体の発表の場
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・高校生の体験発表 ・サークル団体の発表 など	
沢谷	1. 事業名	健康ドレッシング教室・健康料理教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	料理をとおして地域住民の健康推進及び世代間交流の促進を図る。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 1. 健康ドレッシング教室は、沢谷地域で栽培された菜の花オイルを利用して、隣町のシェフを講師に迎え「6種類のドレッシング」の作り方を学び、作ったドレッシングを新鮮野菜にかけて、ピザやパンと共に会食した。 2. 健康料理教室は、精進料理のひとつであり栄養素の高い「ごま豆腐」などの作り方を町内の料亭の板前さんから学び、作った料理を参加者で会食した。	
美郷町 君谷（別府）	1. 事業名	親子でスタードームづくり
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域に保育所・小学校がなくなり、保護者世代の繋がりが希薄になっている。交流を持つことでお互いを知り、地域を盛り上げる団結力を高める。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・地域の小学生・中学生の家族を対象 ・地元青年団に協力を依頼 ・スタードーム用の竹材を地域の方に提供してもらう ・当日、直径約2.7mのスタードームを4個組み上げる ・出来上がったスタードームに不織布のカバーを着ける ・子供達にカバーに絵を描いてもらう ・全員で夕食をつくる ・ドームの中にライトを入れ点灯、夕食を食べながら夜のドームの灯りを楽しむ	
都賀	1. 事業名	まほろばクッキング&カフェ
	2. 事業の目的 ・ねらい	住民が集い、地域課題について気軽に語り合える場をつくる
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 町内におられる方を講師に招いて、季節に合ったおやつ作りを紹介してもらう。それを参加者全員で調理して、試食をしながら語り合う。話題は公民館があらかじめ用意したものもあれば、講師として参加された方が取り組んでおられることを発表されることもある。平成30年度は3回実施した。 1回目…健康福祉課の栄養士を講師に招き、「熱中症予防」をテーマに語り合い 2回目…地域の婦人会を講師にお招きし、「もし災害があったら」をテーマに語り合い 3回目…地域の方をお招きし、「平成を振り返る」をテーマに語り合い	
比之宮	1. 事業名	蟠龍峡ピザ窯づくりパート1～2
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の自然体験活動を通して、地域の良さを知り生きる力をつける。新しいことに取り組み協力し合い豊かな心を育み、経験させる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ピザ窯の設置、アウトドアクッキングでカレーづくり、ピザづくり体験、テント張り、飯盒炊飯、水遊び、魚釣り、ドラム缶風呂、竹灯籠づくり、牛乳パックでホットドックづくり、燻製づくり体験、フォークダンス、ゲーム・キャンプファイヤー、子ども会育成会のBBQ(スイカ割り、花火)、スラックライン、ラジオ体操、ふりかえり(健康チャック・日記記入)、スタッフミーティング、お別れの集い	

吾郷	1. 事業名	竹細工教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	地元にある資源の有効利用
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 年間6回シリーズ ・作業台づくり ・竹ひごづくり ・作品作り	
粕洲	1. 事業名	月カフェ(スイーツ作り)
	2. 事業の目的 ・ねらい	季節に合わせたいろいろなスイーツと一緒に作り、コーヒーやお茶等で高齢者や若い人、子どもと一緒に試食、持ち帰りし、異世代交流を図る。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 年に数回の実施 1.下準備 2.レシピの説明 3.調理室に移動しスイーツ作り 4.盛り付け 5.コーヒー、お茶等で一緒に試食し交流	
都賀行	1. 事業名	わんぱく教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域資源を活かした自然体験を通してこの地域での楽しい思い出をつくる
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ○川の活動(魚の観察) ○バーベキュー ○星空観察 ○ワークショップ	
阿須那	1. 事業名	阿須那公民館に泊まろう
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもが家庭を離れ、地域の大人たちと故郷を知り交流することで、地域に育てられていることを体感し、郷土愛を育むことを目的に地域に残るかUターンになるきっかけづくりとなることを目的とする。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 夏休みの平日を使って、両親から離れて公民館に1泊2日の合宿をする。その日程には故郷の自然を体感し、また伝統の技を地域の方から学ぶ。平成30年度は、川遊びや魚釣り、鮎のつかみ取りなどの川の体験と、山道の整備をしたことで昔の山道や謂れのある史跡の話聞いた。ふるさとを山と川と人々丸ごと体験をすることができた。	
口羽	1. 事業名	シニア・エアロビ教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	健康に関する学習を行い、自身の健康増進に活用する
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 健康運動指導士による参加者にあわせたエクササイズを1時間行う	
田所	1. 事業名	田所地区地域学校「ハンザケ」
	2. 事業の目的 ・ねらい	瑞穂小児童を対象として、地域をフィールドに体験的な活動をとおして、考える力、最後までやりぬく力、達成感、協調性、競争力、仲間意識、危険性、我慢することの、8つの「人間力」を育てるとともに、郷土愛を育む。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・竹食器づくり ・木製ミニカー作りとレース ・木製ソリづくり ・昔のおもちゃ作りと昔あそび	
出羽	1. 事業名	ふるさと探検隊
	2. 事業の目的 ・ねらい	ふるさとの良さを知り、郷土愛を育む
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・山菜採り ・出羽ひな街道ウォーキング	
高原	1. 事業名	星が丘ふれあいコンサート
	2. 事業の目的 ・ねらい	地元の中学校・高等学校の吹奏楽部、公民館コーラス教室、地域の音楽グループなどのコンサート。地元の小学校を卒業した先輩方の演奏される音楽に触れる機会をもち、地元の中学校・高等学校・公民館を身近なものに感じてもらう。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 公民館ふれあい部主催。18回の回数を数え、中学校・高等学校には毎回出演いただいている。ふれあうことのできるコンサートをしたいと考え、会場のみんながふれあう場面を作れるよう出演者に依頼して、多くの子供たちが踊れるような曲を演奏してもらい盛り上がった。多くの参加者や出演者が、子供を通じて知り合いになるきっかけづくりにもなり、安心感のある地域づくりにもつながった。	

布施	1. 事業名	男の料理教室 MoMo'sキッチン
	2. 事業の目的 ・ねらい	①男性の家庭参加 ②若年男性の交流
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・地元の方に講師として来ていただき、料理教室を行う。 ・ビールの違いについての勉強会。	
邑南市木	1. 事業名	ビッグひな祭り文化展
	2. 事業の目的 ・ねらい	・高齢者の方がこれまで培ってきた知恵や知識を駆使した竹細工の飾りやパッチワークをすることで生きがいづくりや閉じこもり防止につながる。 ・市木以外からも人が集まり、より多くの方に市木を知ってもらうきっかけとなる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・手芸教室を中心とした地域の方と協力して飾り付け等の協議や視察を行う。 ・手芸教室や保育園等でひな祭りにちなんだパッチワークや飾りを作成する。 ・住民と協力して公民館内へのひな壇の設置やひな人形などの飾り付けを行う。 ・文化展1日目に開催セレモニーを行い、子どもたちの発表や他団体の演奏、ちらし寿司やケーキなどのバザーを展開し多くの方に来ていただいた。 ・平日は公民館の開館に合わせて、休日は公民館職員や地域の方で協力して当番を決めて公民館を開け、町内外様々な方に来ていただいた。 ・期間終了後も地域の方と協力して片付け、後日反省会を行い次年度へとつながる意見等を集約した。	
矢上	1. 事業名	矢上高校チャレンジ体験
	2. 事業の目的 ・ねらい	地区の小学生に普段関わりの少ない県立矢上高等学校での体験学習をすることで、高校の先生や生徒との交流を図り矢上高校への興味関心を高める。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ○町立矢上小学校4～6年生が対象 ○産業技術科の先生による加工品作り体験 ○農業体験 ○校舎探索体験 ○クラブ活動体験	
中野	1. 事業名	中野地区地域学校
	2. 事業の目的 ・ねらい	郷土愛を育み、将来の隣人となる若者を育成する
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・地域のお宝めぐり ・凧づくり教室	
井原	1. 事業名	井原を知る勉強会
	2. 事業の目的 ・ねらい	井原のことをいっしょに勉強しませんか。みんなで勉強し、みんなで井原の情報を共有化し、子どもたちに伝える。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 勉強会の内容を冊子に残し、「井原ふるさと教科書」として活用する。 ●井原小学校勤務次代の思い出 ●邑南のたたら製鉄 ●勉強会を振り返って	
日貫	1. 事業名	日貫地区地域学校
	2. 事業の目的 ・ねらい	日貫地区の子どもたちへ地域資源をいかした体験活動を行うことで愛郷心を養い将来の地域を担う人材の育成を行う。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・田植え、稲刈り、はで干し、コンバイン、脱穀、もみすり体験 ・そばの実植え、そば刈り体験、餅つき体験、そば打ち体験	
日和	1. 事業名	日和子ども塾
	2. 事業の目的 ・ねらい	ふるさとを知り、郷土愛を育む
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・魚釣り ・地元施設(そばの学校)体験	
益田市	1. 事業名	神楽面作り教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	初心者、ベテランが助け合いながらものづくりを行い交流を深める。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・当公民館の伝統教室で第29回を数える ・石見地域の伝統芸能である、石見神楽の面作り ・小学生から高齢者までが参加し、お互いに指導し合いながら作業を行う ・地区文化祭に作品を展示する	

吉田	1. 事業名	水墨画教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	水墨画教室を小中学校で実施することにより、郷土に関係する偉人について知る
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・地区内1中学校、2小学校に出向き、水墨画教室をおこなった。 ・小中学生の優秀作品を雪舟の郷記念館等で展示し、住民に披露した。 ・市内小中学校の美術部会で水墨画の教室を実施した。
高津	1. 事業名	豊田公民館×高津公民館コラボ事業「川流れ」
	2. 事業の目的 ・ねらい	「川流れ」事業に精通している近隣公民館にノウハウの無い自公民館がコラボさせてもらった。関係人口は倍になり、複数館の主事同士のアイデアにより互いの良い刺激となった。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・親子川流れ事業。川の楽しさと怖さを体験し、「生きる力」をつける。 ・他地区の親子が交流し、同じ体験を共有する。 ・複数地区の大人が企画から交流し、地域参画について刺激し合う。 ・複数館の主事が企画から交流し、自館に無いアイデアを持ち帰る。 ・他館の事業への取り組み方を知ることができる。
安田	1. 事業名	ふるさと歴史教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の歴史を学び次世代に引き継ぐ
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	1年に7回程度教室を開催し、毎回現地視察、講師による講座などを実施している
鎌手	1. 事業名	ふれあい地域づくりモデル事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	小中学生及び保護者を対象として事業を実施。身近な紙コップを使った遊びを通して、年長者・年少者を問わず交流を図るとともに絆を深める。又、親同士の交流をも図れる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	紙コップ1万個を使って思い思いの作品を製作。 参加者 小学生15名、中学生11名、保護者等一般14名 合計40名
益田市	1. 事業名	寺子屋
	2. 事業の目的 ・ねらい	放課後児童の安心安全の見守り
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	スクールバスで公民館への立寄り、講師によるふるさと教育、宿題、軽スポーツを行っている。
北仙道	1. 事業名	休日合宿&図書室復活プロジェクト
	2. 事業の目的 ・ねらい	もので一杯になり、本来の図書室としての役目を果たせない公民館図書室を子供達が片付けて機能を復活させ、自主勉強の場として自由に集まる場所をつくる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・北仙道地区内の小学生(4年~6年)、中学生対象の1泊2日のキャンプ合宿 ・中学生による古本の整理。地区民による物品の片付け ・図書室の壁、窓枠出入り口のペンキ塗りと床のカーペットタイル貼り付け 室内のペンキ塗り ・テーブルと本棚機の塗装、組み立てと搬入作業 ・アウトドア体験(テント張り、火おこし、食事作り、片付け等) ・体育館の外壁での寝袋映画鑑賞会 ・地区内独居高齢者宅の訪問、インタビュー、冊子の作成、配布
豊川	1. 事業名	過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・お試し居住施設整備事業 ・暮らしのサポート実証実験
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・地区内の空き家を借上げワークショップ等のセルフリノベーションによるお試し居住施設を整備した。 ・地区内外の方、小中高大学生延300人の方が関わり、自分たちの拠点が出来たことにより意識の醸成に繋がった。 ・拠点が出来た事により、短期間の移住体験や大学等の地域実習の受入れ、高齢者サロン・保育園児の活動等の機能を持たせ、内外の交流を図る。 ・ワゴン車(定員9名)・電動自転車等を導入して、高齢者や利用者の移動手段を確保。

真砂	1. 事業名	食育活動
	2. 事業の目的 ・ねらい	高齢者の生きがいづくりと経済力の向上を目指すことで地域を元気に
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・市内4保育所への給食食材提供 ・市内スーパーでの販売、レストランへ食材提供 ・トワイライトエクスプレス瑞風の食材提供
豊田・西益田	1. 事業名	西益田公民館をDIYでリノベーション事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	中学生が自ら企画し、地域の専門家やOBの方の協力を得ながら西益田公民館の壁塗り等の改装を行う。地域貢献を通して自分も地域の一員であることを認識するとともに、館に愛着を持った中学生が、気軽に集える居場所づくりを目的とする。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・大人(専門家・職人)のプロジェクト会議 ・中学生による企画会議 ・中学生と大人(専門家・職人)による打ち合わせ会議 ・準備 ・「西益田公民館をDIYでリノベーション事業」当日 ・中学生・保護者・大人(専門家・職人)合同のお疲れ様交流会
二条	1. 事業名	おたのしみわくわく教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	興味関心をもってもらい、気軽に公民館講座に参加してもらう。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	1、糸操り人形芝居鑑賞会 2、支え合いマップづくり体験 3、ナイターグラウンドゴルフ大会 4、御朱印帳づくり 5、矢野大和口演会 6、人権・同和研修会
益田市 美濃	1. 事業名	山城ルネサンス「中世・桜田城物語」
	2. 事業の目的 ・ねらい	美濃地区の中世における歴史的背景を学習しながら、南北朝期築造の特長が顕著に残る「桜田城」を地域のシンボルとして、子どもから大人まで住民全体で整備し、活動を通して故郷に対する認識と誇り、活力を育てる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・山城址を破壊しないよう保存しつつ、気軽に登れる遊歩道を整備する。 ・主郭を始め、登城路・堀切・堅堀・腰郭などに説明版を設置する。 ・主郭にある大木を活かし、見張り台またはツリーハウスを作る。 ・廃校となった、愛着ある美濃小学校の廃材を最大限に活用する。 ・ワークショップを開き、子どもたちにも共同作業に参加してもらう。 ・主郭周辺の雑木を伐採し眺望を図る。 ・登り口には山城全体の地形図と説明版を設ける。 ・城山周辺の史跡や地名を学習しながら説明版を設置する。
小野	1. 事業名	ひとまろの里・小野っ子「通学合宿2018」
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもたちが親元から離れ、異年齢集団での共同生活や地域の大人との交流・体験活動をしながらか通学することで「基本的生活習慣や社会性」を身に付けてもらう
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・小学4～6年生を対象 ・3泊4日で公民館に寝泊まりをし学校へ通う ・地域の子育てボランティア(若者・中高生含む)の支援を受けながら実施 ・食事作り、後片付け、洗濯、掃除、地元の人との交流活動、もらい風呂、自分の持ち物の整理整頓、布団敷、片付け、等々を経験させる ・地域の方々が野菜や果物等の差し入れをしてくれ支えてくれる
中西	1. 事業名	中西ヘルスポイント実施事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	公民館教室に参加されるとポイントが貯まり、健康作りと老人クラブの加入促進に繋がる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ①教室に参加すると1ポイント付与する。 ②10ポイント貯まると400円の割引券と交換する。 ③老人クラブの加入者は、倍のポイントを付与する。 ④割引券は、近くの温泉や商店で利用できる。

東 仙 道	1. 事業名	宿泊研修
	2. 事業の目的 ・ねらい	小学校1～6年までを対象とし、1泊2日を共に過ごし、互いに助け合い、人を思いやる心を育てる。また、地域の歴史を学ぶため、地元の方に話を聞き、現地を視察する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の名所等を探訪する。 ・公民館で地域の方に竹を使った箸、器づくりを教わり、その食器で地域の方と一緒に流しそうめんを食べる。 ・美都温泉で入浴 ・地域のお年寄りの方に来て頂き、昔の地元での生活の様子などのお話を聞かせてもらう。
都 茂	1. 事業名	防災・避難訓練
	2. 事業の目的 ・ねらい	災害など発生した際の対応の仕方を学ぶと共に、日常的なつながり、支え合いの近所づくりを目指す。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会との連携事業 12自治会の内2自治会で避難訓練を実施 ・地震が発生し、避難指示が出たことで、小さな班単位で地区集会所に避難、その後都茂公民館(ふれあいホールみと)に実際に避難する。 ・避難後、気付いた点など話あう。 ・防災士より、避難の際の注意点を指導してもらう ・消防署分遣所職員より救急措置の指導・体験、消火器による消火訓練を実施 ・炊出し訓練 アルファ米の試食、焼き芋 避難所受け入れの研修
二 川	1. 事業名	柴犬のルーツ二川にあり
	2. 事業の目的 ・ねらい	石州犬を調べ、学習し、広めて地域おこしにつなげる
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	* 石州犬のルーツをほりおこす * 地元を広める * PR用品を作り広める * 地域の産業に繋ぐ
益 田 市	1. 事業名	「語ろう！つくろう！支え合いの“ふるさと匹見”～防災の視点から～」
	2. 事業の目的 ・ねらい	日常的な住民同士の助け合いや支え合いの実現を目指し、住民同士、専門機関と住民、行政と住民が対話しながら自主活動を築き上げていくことで、他人任せではなく、各機関と力を合わせて自ら動き、さらに次の動きを見出すことができる地域リーダーの育成に努める。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ○みんなで語ろう！ 対話による、課題・自主活動の発見と共有 ○みんなで発見 地域リーダー研修として、地域住民と小学生が地域を一緒に歩くことで危険個所を確認・伝承する ○まさかの時にも美味しいご飯 保存食・伝統食を地域の高齢者から学ぶ ○みんなで知ろう 匹見の防災 防災用具についての連合自治会単位ごとの学習
道 川	1. 事業名	道川親睦交流会
	2. 事業の目的 ・ねらい	道川地区民が一堂に集い、共に学び、住民相互の連帯感を深め、よりよい良い地域を目指して、実践していく活力を養う場とすることを目的とし、毎年交流会を行っている。子どもから高齢者まで多世代が集う交流会は、地域を担っていく若者の地域参画を周知できる場にし、この地域で一緒に暮らしていくことの大切さや、繋がりを深めたい。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> 自治会、道川健康づくりの会等、各種団体と連携して事業を行った。 ○講演会 <ul style="list-style-type: none"> 公演:「笑いヨガ」～笑って元気に過ごしましょう～ 講師:中西公民館 館長 豊田忠作 様 ○昼食交流会 ○道川再発見(地域で行っている活動を紹介) ○じゃんけん大会

津和野中央	1. 事業名	地域貢献活動グループ つわのKinds Circle
	2. 事業の目的 ・ねらい	自分たちが主体で活動できる場所が欲しい、自分たちの居場所が出来たら嬉しい、思いやりの輪がもっと広がってほしい。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ①主水畑(休耕田)小中高生と自治会と一緒にひまわりの種まき ②まるごと津和野マルシェに出店 ③Tシャツデザイン総選挙 ④地区民運動会の復活 ⑤クリスマスマーケット ⑥大田JOいんつ♪、とよかわわっしょい交流 ⑦SLマラソンに出店	
津和野	1. 事業名	青野山ハイキング
	2. 事業の目的 ・ねらい	「こどもの日」に併せ、子どもと保護者を対象に青野山頂上まで登る。自然体験を通じて自然を愛する感性を育成し、親子のふれあいを図る。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 第58回目の開催となった青野山ハイキングは、日本遺産と連携を図り、天神山コース(所要時間約3時間30分)と青野積(所要時間2時間)で自然体験学習としての事業である。	
小川	1. 事業名	小・中学生夕涼み会
	2. 事業の目的 ・ねらい	レクリエーションや食事などを通して異世代間の交流や、学びの場の提供
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・毎年、小・中学校の保護者と計画から加わってもらい、内容を決めてもらっている。 ・初めに体育館で低学年と高学年にわかれたレクリエーションを行って交流をはかった。 ・食事は保護者が作り、配膳は子どもたちに役割を持たせて行った。 ・学びの時間では、小学生の保護者の要望からいじめに関するDVDの視聴など、ニーズに応えた内容で行った。	
津和野町	1. 事業名	親子活動事業「作って遊ぼう！！」
	2. 事業の目的 ・ねらい	身近なもので遊び道具を手作りする面白さを体験することと、親子のふれあいを目的とする。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・派遣社会教育主事より、子どもがゲーム機器以外で、外で遊んだり工作をして遊ぶということの大切さについて説明を行う。 ・今年の工作物は、 ①空飛ぶクラゲ：風船とスズランテープ(クラゲ)を使い、静電気でクラゲを浮かせる。 ②ペットボトル空気砲：ペットボトルと風船を組み合わせる空気砲。 ③CDこま：CDとビー玉で作ったこまの上に絵柄付きの紙を置き、回転時にどんな模様になるか見る。 ・工作は親子で行い、工作後はそれぞれおもちゃで遊んだ。	
木部	1. 事業名	IT交流会・ITサロン
	2. 事業の目的 ・ねらい	スマートフォンやタブレットの使い方、危険性を学び、ネットとの上手な付き合い方を学ぶ。ネットを通じての様々な(あらたな)「ひと・もの・こと」とつながり、あたらしいことを始めるためのきっかけ作り。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・テーマを決めて、講師の方に使い方や、危険性などを学ぶ講習を開く。 ・お茶や、お菓子を楽しみながら、参加者と使い方や、ネットの中のことを共有しあったり、時には参加者同士で、教えあったりしながら交流を楽しむ。 ・写真を撮ったり、動画を撮影したり、触れて、楽しみながら、タブレット、アプリの活用方法を学ぶ。	
日原中央	1. 事業名	ふるさと教育推進事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	ふるさと教育を公民館連携で行うことを前提に意識統一。子どもたちがふるさとの歴史を学ぶと同時に教育の指導者である教職員向けにも学習する機会を設ける。それに地域住民も学ぶ。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 地域(公民館単位)での中学生の活躍の場を設定。日原地域めぐり <①教職員と住民、②中学生と住民>。	
日原	1. 事業名	日原地区民ふれあい大会
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域住民が一同に会し競いあうばかりでなく楽しみ輪になりふれあう。ふるさと教育推進事業。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 “笑いヨガ”でウォーミングアップ。今年度初めて中学生運営委員中心に種目を企画。運営進行を中学生が担当。中学生のきびきびとした運営と地域住民の笑顔でのふれあいが見られた。	

滝元枕瀬	1. 事業名	ふるさと料理教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	日本中の様々な地方の料理を通じてその地方の特色や文化を知り、体験する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・7月1日 福岡県 郷土料理のがめ煮をメインにかしわご飯ほかを福岡市出身の男性に指導をしてもらい調理をした。14人の参加。 ・12月7日 愛知県 名古屋出身の男性に講師を依頼し、郷土料理みそ煮込みうどんをうどんから手作りして参加者15人で試食した。 ・3月27日 地元で古くから伝わる節句料理を再現して重箱に詰め、お花見をかねて会食をした。男性の参加者も多く、「懐かしい」「お酒があったら最高」の感想だった。22人参加。 ・事業終了後参加者にアンケートを取り事業の評価をしている。
池河	1. 事業名	防災講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	避難時・避難所での対処法を、映像や講師のお話でより身近に感じてもらう。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ○気象・避難・五感で感じる土砂災害の情報(前兆現象)や体感・行動、屋内外の状況などを映像や資料で学んだ。 ○避難所生活で気をつけたい病気・症状の対処法、予防のポイントを教わった。 ○心肺蘇生～AED使用方法・応急手当を教わった。
津和野町 左鏡	1. 事業名	川の学習
	2. 事業の目的 ・ねらい	当事業は左鏡小学校が行っていたが、閉校により中止ではなく公民館で引き継ぐことにした。H22～25年の4年連続水質日本一の高津川の資源の豊かさとともに、危険性も認識する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ①プールにはない川で遊ぶ楽しさの反面、事故の危険性も体験する。 ②毛掛け網で魚を獲る ③繰り込網漁で使う川船に乗る ④獲れた魚を食べ比べる
須川	1. 事業名	すがわを歩食う会
	2. 事業の目的 ・ねらい	60代以下の世代に運動に関心を持って取り組んでもらう。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・講話:ウォーキングの効果、注意点、正しい歩き方など(講師:健康運動指導士) ・ウォーキング 須川地域内約5.8kmのコース ・ウォーキングコースの途中に、みかん、焼き芋などを用意し、須川の美味しい物を味わいながら楽しく歩いてもらう。
青原	1. 事業名	認知症学習 連続講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	認知症への恐怖心を払拭し、困りごとを打ち明け、受け止められる空気の醸成。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ○認知症サポーター養成講座 ○介護体験談 ○介護保険の仕組みと申請方法 ○介護体験談2 ○認知症本人座談会(映像視聴) ※上記を連続講座としておこなった。
六日市 吉賀町	1. 事業名	子どもわくわく教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	夏休み期間を利用し、小学生を対象に地域の人、もの、ことに触れ、地域の良さを体感する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・川たんけん(高津川の生き物調査、中学生や地域の方による活動の見守りボランティアが活動を支える) ・町たんけん(町内の文化財や企業の見学) ・お弁当づくり(弁当作り、料理の楽しさを体験する) ・流木アート(高津川に流れ着いた流木を利用し、様々な工作を行う)
柿木	1. 事業名	小学生寺子屋修行体験
	2. 事業の目的 ・ねらい	小学生の道徳的精神の育成・ふるさとの良さを学ぶ
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生4年生以上を対象に、2泊3日でお寺の修行体験を行う ・主な修行は、座禅、写経、滝修行など ・修行だけでなく、川遊びや肝試しなどのイベントも実施している

蔵木	1. 事業名	蔵木地区盆踊り&カラオケ大会
	2. 事業の目的 ・ねらい	蔵木音頭を踊って元気を出そう。地域住民や帰省者が懇親を深める。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 1)一般参加者のカラオケ大会 2)蔵木小学校児童による和太鼓演奏 3)全員で蔵木音頭を踊る。4)抽選会。	
朝倉	1. 事業名	A・K・D(あさくらキッズダンス)
	2. 事業の目的 ・ねらい	子供たち(キッズ)のパワーを活かし 輝きながら生き生きとした元気な朝倉っ子を育成する
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 毎月2回2時間 ダンス講師を招き 10名のメンバー(5歳～12歳男女)がレッスンを受けている ヒップホップ系のダンスで 明るく楽しく熱中している 地域力のもとより 町内外のイベント等に出演し 評価を得ている 行動力を養い 礼儀を身につける指導も行っており 自主・自立・主体的な活動により 地域の活性化に寄与している	
七日市	1. 事業名	麻雀教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	「気楽に、楽しく」をモットーに、普段あまり公民館に来られない人たちが集まり、仲間づくりや情報収集の場となり、引きこもり等の防止につなげる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 毎週火曜日、金曜日の午前9時ごろから、1回あたり1時間と時間を決めて正午までの3時間行っている。月に1回、会費を500円集め、大会をおこなっている。	
隠岐中央	1. 事業名	3×3バスケットボール隠岐フェス
	2. 事業の目的 ・ねらい	東京オリンピックの正式種目のPRと地元のバスケット愛好者と町民とが連携し、いろいろな催しやイベントを実行委員会で企画し成功させるもの。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・地元バスケットボール協会に打診 ・実行委員会を組織 ・まちづくり協議会人づくり部会のスタッフの協力 ・DJや屋台の方々にイベントについて理解と協力を依頼	
布施	1. 事業名	わら細工教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	旧布施村3地区のお年寄りの交流と地域貢献による生きがい作り
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・地区世帯のしめ縄の注文を取る。 ・数量に見合った藁を準備する。 ・お年寄り同士、教えたり教えられたりしながら、また、雑談を交え作成する。 ・受注先へ配布し、代金を徴収する。	
五箇	1. 事業名	五箇地区冬期体力づくり教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	広く町民の強靱な精神力と体力増進への意欲と態度を養うと共に、より地域を愛し、ふるさとに誇りを持ち守っていかうとする未来の指導者育成並びにふるさとを愛する人材育成を目的とする。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・開催期間 平成31年1月20日～1月26日 ・開催時間 稽古 午前6時30分～7時30分 朝食 午前7時30分～8時 ・開催種目 柔道、剣道、ジョギング、サッカー、卓球 ・開催場所 五箇生涯学習センター、五箇町民体育館、五箇中学校体育館・運動場、五箇小学校運動場 隠岐の島町五箇支所分庁舎、五箇地区内の町道・県道の歩道 ・参加資格 隠岐の島町内在住の幼児(保護者同伴)から一般まで(年齢制限なし)	

隠岐の島町	都万	1. 事業名	「廃校と学校キャンプを活用したプロジェクト～生まれて良かった 住んで良かった 訪ねて良かった 都万 隠岐の島町をめざして～」(島根県公民館連絡協議会助成事業)
		2. 事業の目的 ・ねらい	都万西部地区は、小学校の廃校に伴い、地域が自ら課題を解決していこうとする意欲も失われつつあるように見受けられる。そこで公民館が廃校となった学校を生かし、キャンプを小中学生が行かない地元の方々と交流、活動協力を行ないふるさとの良さを再発見する
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・都万小学校 海水浴(さざえ採り)、さざえカレー作り、キャンドルサービス、さざえ網体験、磯の観察 ・都万中学校 地域の方々とゲートボール交流、ロープワーク講習会、地元の方をご招待してバーベキューのふるまい 素潜り漁体験、シーカヤック体験、
海士町	中央	1. 事業名	子どもダッシュ村
		2. 事業の目的 ・ねらい	海士らしい自然体験や労働体験を通して主体性やふるさとを愛する心を育む。また、地域の方と連携して世代間交流を図る。
		3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・稲作体験 ・竹細工 ・海遊び ・凧作り ・郷土料理 ・餅つき&昔遊び

平成31年度/令和元年度 島根県公民館等実態調査

このアンケートは、県内の公民館等の現状等について調査し、県内の公民館等をはじめとする社会教育関係団体・関係者相互の情報共有及び連携等のための基礎資料にすることを目的としています。

つきましては、ご多用のところとは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

－ 記入にあたってお読みください －

- 【1】本調査の「公民館等」とは、社会教育法上の公民館だけでなく、市町村条例によって設置された実態として公民館の機能を担うコミュニティセンター、交流センター、まちづくりセンター、地域コミュニティ交流センター等を意味します。
- 【2】今年度は、3年に1度の基礎調査(対象地区、業務、運営費、審議会等の設置、職員の勤務体制)の年です。(次回は、令和4年度実施予定です)【P2-P3】
- 【3】基礎調査(P2-P3)は平成31年度4月1日現在の状況を、P4以降の調査には、平成30年度(平成30年4月1日～平成31年3月31日)の状況をお答えください。
- 【4】回答内容について、照会させていただく場合もありますので、調査票の「記入者」の欄に、市町村名・施設名・職名・名前のご入力をお願いします。
- 【5】回答は、質問内容にしたがって回答欄に入力していただくか、選択肢を選択してください。**黄色の枠は直接入力**をしてください。**青色の枠は、番号や○等を選択**してご入力ください。
- 【6】問14については、**別紙1**にご記入ください。**別紙2【学習内容の具体例】**を用いて、学習内容の分野と番号をお答えください。
- 【7】選択肢のある問で、「その他」を選ばれた場合は、[]内にできるだけ具体的な内容をお答えください。
- 【8】問19については、提出されたものを、そのまま調査結果として公開いたします。
- 【9】ご記入いただいた調査票は、**各市町村所管課へ電子メールにて、6月28日(金)までに**提出してください。
- 【10】調査結果は、冊子にしたものを配付いたしますとともに、島根県立東部・西部社会教育研修センターのホームページに掲載いたします。(令和元年11月頃を予定)

【本件担当】

平成31年度/令和元年度 島根県公民館等実態調査

【記入者】

市町村名		施設名	
職名		名前	

※記入者の方に、後日、回答内容についてお伺いする場合がありますので、ご承知おきください。

<基本情報調査> (※P2、P3は、3年に1回の調査となります。)

基本情報について

平成31年4月1日現在でお答えください。

公民館等の対象地区について(必要事項を記入)

1 貴施設の対象地区の人口を記入してください。		2 貴施設の対象地区の世帯数を記入してください。	
対象人口		人	対象世帯
			世帯

公民館等業務について(「いる・いない」のいずれかに○、①を選択した場合は具体的な内容を記入)

3 貴施設の業務として、行政支所業務(住民の手続き等)の行政サービスを行っていますか。
※ここでいう行政支所業務とは、総合窓口(住民票、戸籍、印鑑証明、所得課税証明等の発行等)業務のことをいう。

① 行っている	<input type="checkbox"/>	→ 具体的に	具体的な業務内容
② 行っていない	<input type="checkbox"/>		

4 行政各部署の各種住民サービスの協力依頼や他部署からの委託業務を受けていますか。
※ここで言う各種住民サービスの協力依頼や他部署からの委託業務とは、地域まちづくり指針の策定、自治会連合会の支援、農林水産工業関係の申請・相談、福祉関係の申請・相談、保険、年金に関する業務のことをいう。

① 受けている	<input type="checkbox"/>	→ 具体的に	具体的な依頼・委託内容
② 受けていない	<input type="checkbox"/>		

5 貴施設の業務で、地域の各種機関・団体等の事務・会計等を行っていますか。

① 行っている	<input type="checkbox"/>	→	具体的な依頼・委託内容	
② 行っていない	<input type="checkbox"/>			
		機関・団体数	団体	複数回答可
		関係する職員業務	1 事務業務全般 (事務文書作成、会議日程の調整など)	<input type="checkbox"/>
			2 会計業務 (通帳管理など)	<input type="checkbox"/>
			3 関係行政との連絡調整等 (各種団体を所管する市町村担当部課との連絡調整など)	<input type="checkbox"/>
			4 公民館事業との連携、調整	<input type="checkbox"/>
			5 その他	具体的に

平成31年4月1日現在でお答えください。

年間運営費(市町村費と地元費)について (必要事項を記入)

6 年間運営費(市町村費と地元費)について、お答えください。

① 市町村費または委託費等	年間		千円(職員人件費を除く)
② 地元負担金	年間		千円
	(一世帯あたり)		円)
③ 年間運営費うち年間事業費			千円

公民館運営審議会(運営委員会)等の設置状況について(該当する番号に○→人数・回数を記入)

7 公民館運営審議会(運営委員会)等を設置していますか。

① 公民館等単独で設置している		→	構成人数		人	年間会議回数		回
② 市町村全体で設置している		→	構成人数		人	年間会議回数		回
③ 設置していない								

職員の勤務体制について

8 在籍する職員の状況を下表にお答えください。

	職名	勤務形態 (一方を選択)	勤務状況 (例:週2日/16時間) (例:週5日/40時間)	経験年数	年齢 区分	社会教育主 事の資格の 有無
公民館長等						
公民館主事等						
その他の職員						

- ▽ 公民館長等とは、館長、センター長、地域自主組織の会長等をさす。
- ▽ 公民館主事等とは、主事、主任、主任主事、チーフマネジャー・マネジャー等をさす。
- ▽ その他の職員とは、主事補、保健福祉推進員、各種コーディネーター等を指す。
- ▽ 勤務形態は、常勤、非常勤のどちらかを回答。非常勤は、勤務時間/日数に**制限がある**勤務形態のこと。
- ▽ 経験年数は、公民館等での経験年数の**累計の年数**のこと。
- ▽ **年齢区分**は、10代、20代、30代、40代、50代、60代、70代、80代以上で回答。
- ▽ 社会教育主事の資格は、有資格者の場合、有を記入。

平成30年度(平成30年4月1日～平成31年3月31日)のことをお答えください。

利用状況について

問1 貴施設の利用を許可した団体数及び利用者数の のべ人数を直接入力してください。

区分		団体数(団体)	利用者数(人)
団体利用	青少年団体		
	成人団体		
	高齢者団体		
	その他の団体		
個人利用			

- ▼ 青少年団体 :主として20歳未満の青少年で構成される青少年の活動を主目的とする団体。
(例:スポ少、子ども会、子ども習字教室等)
- ▼ 成人団体 :主として成人(20歳以上65歳未満)で構成される団体
- ▼ 高齢者団体 :おおむね65歳以上の高齢者のみで構成される団体
- ▼ その他の団体:上記以外の年齢区分に限定されない団体。
例えば、青少年・成人・高齢者と複数の年齢区分の人が混在する団体など。

職員の研修状況について

問2 貴施設では、独自で貴施設に所属する職員の資質・能力を高めるための職員研修を実施しましたか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- ① 実施した [問3へお進みください]
- ② 実施しなかった [問4へお進みください]

問2

問3 問2で、[①実施した]を選択された方へ、実施した職員研修についてお答えください。

(1) 職員研修の実施回数 回

(2) 実施した研修内容を選んでください。(複数回答可)

(該当する「研修内容」の青色の枠から[○]を選択してください。)

(「その他」を選択した場合は、内容を黄色の枠に直接入力してください。)

研修内容	該当
① 生涯学習・社会教育に関する知識(概論)	
② 学習プログラムの立案	
③ 生涯学習・社会教育事業評価	
④ 広報・公聴及びPR	
⑤ ワークショップの運営	
⑥ 学習成果の活用	
⑦ 地域資源の発掘・整理・活用	
⑧ 学習ニーズや地域課題の把握・調査法	
⑨ 体育・スポーツ・レクリエーション	
⑩ 情報機器の活用	
⑪ 人権教育	

研修内容	該当
⑫ 地域づくり・まちづくり	
⑬ 青少年教育について(キャンプ、野外活動、自然体験活動等)	
⑭ 情報提供・学習相談	
⑮ 生涯学習・社会教育に関する実践事例	
⑯ 学校・家庭・地域の連携・支援	
⑰ 職業教育・キャリア教育の推進・支援	
⑱ 関係団体との連携・ネットワークづくり	
⑲ 家庭教育支援	
⑳ グループ・サークルの育成・支援	
㉑ 地域におけるボランティア活動活性化	
㉒ 地域の指導者・リーダー育成	

㉓ その他 → 具体的に

平成30年度(平成30年4月1日～平成31年3月31日)のことをお答えください。

問4 貴施設の職員が貴施設以外の外部の研修に参加しましたか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- ① 参加した [問5へお進みください]
② 参加しなかった [問6へお進みください]

問4

問5 問4で[①参加した]を選択された方へ、参加した研修内容を選んでください。(複数回答可)
(該当する「研修内容」の青色の枠から[○]を選択してください。)
(「その他」を選択した場合は、内容を黄色の枠に直接入力してください。)

研修内容	該当	研修内容	該当
① 生涯学習・社会教育に関する知識(概論)	<input type="checkbox"/>	⑫ 地域づくり・まちづくり	<input type="checkbox"/>
② 学習プログラムの立案	<input type="checkbox"/>	⑬ 青少年教育について <small>(キャンプ、野外活動、自然体験活動等)</small>	<input type="checkbox"/>
③ 生涯学習・社会教育事業評価	<input type="checkbox"/>	⑭ 情報提供・学習相談	<input type="checkbox"/>
④ 広報・公聴及びPR	<input type="checkbox"/>	⑮ 生涯学習・社会教育に関する実践事例	<input type="checkbox"/>
⑤ ワークショップの運営	<input type="checkbox"/>	⑯ 学校・家庭・地域の連携・支援	<input type="checkbox"/>
⑥ 学習成果の活用	<input type="checkbox"/>	⑰ 職業教育・キャリア教育の推進・支援	<input type="checkbox"/>
⑦ 地域資源の発掘・整理・活用	<input type="checkbox"/>	⑱ 関係団体との連携・ネットワークづくり	<input type="checkbox"/>
⑧ 学習ニーズや地域課題の把握・調査法	<input type="checkbox"/>	⑲ 家庭教育支援	<input type="checkbox"/>
⑨ 体育・スポーツ・レクリエーション	<input type="checkbox"/>	⑳ グループ・サークルの育成・支援	<input type="checkbox"/>
⑩ 情報機器の活用	<input type="checkbox"/>	㉑ 地域におけるボランティア活動活性化	<input type="checkbox"/>
⑪ 人権教育	<input type="checkbox"/>	㉒ 地域の指導者・リーダー育成	<input type="checkbox"/>
⑬ その他	<input type="checkbox"/>	具体的に	<input style="background-color: yellow;" type="text"/>

問6 問4で[②参加しなかった]を選択された方へ、理由を選んでください。(複数回答可)
(該当する「理由」の青色の枠から[○]を選択してください。)
(「その他」を選択した場合は、内容を黄色の枠に直接入力してください。)

理由	該当
① 開催時期・日程のあうものがないから	<input type="checkbox"/>
② 開催会場の近いものがないから	<input type="checkbox"/>
③ 研修における学習内容に適当なものがないから	<input type="checkbox"/>
④ 参加経費の負担が難しいから	<input type="checkbox"/>
⑤ 職員が研修に参加した場合、貴施設の業務に支障をきたすから	<input type="checkbox"/>
⑥ 研修の必要性を強く感じないから	<input type="checkbox"/>
⑦ 市町村や管理職の研修に対する理解が少ないから	<input type="checkbox"/>
⑧ その他	<input type="checkbox"/>
具体的に	<input style="background-color: yellow;" type="text"/>

平成30年度(平成30年4月1日～平成31年3月31日)のことをお答えください。

運営方針や年間計画について

問7 貴施設には、運営方針や年間計画がありますか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- | | |
|------|--------------|
| ① ある | [問8へお進みください] |
| ② ない | [問9へお進みください] |

問7	
----	--

問8 問7で[①ある]を選択された方へ、運営方針や年間計画を公民館運営審議会(運営委員会)等に説明する機会がありますか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- | |
|-------------|
| ① 説明する機会がある |
| ② 説明する機会がない |

問8	
----	--

地域課題について

問9 貴施設では、地域課題を把握していますか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- | | |
|-----------|---------------|
| ① 把握している | [問10へお進みください] |
| ② 把握していない | [問12へお進みください] |

問9	
----	--

問10 問9で[①把握している]を選択された方へ、地域課題の把握方法で該当するものを選んでください。(複数回答可)
(該当する「理由」の青色の枠から[○]を選択してください。)
(「その他」を選択した場合は、内容を黄色の枠に直接入力してください。)

理由	該当
① 住民アンケート(調査票等による)	
② 住民への聞き取り	
③ 住民等を対象とした学習活動において明らかにしている	
④ 公民館等職員の協議や話し合いで決めている	
⑤ 教育委員会や自治体等が地域課題を示している	
⑥ その他	

具体的に	
------	--

平成30年度(平成30年4月1日～平成31年3月31日)のことをお答えください。

- 問11 問9で[①把握している]を選択された方へ 把握している地域課題で、該当するものを**5つまで**選んでください。
 (該当する「把握している地域課題」の青色の枠から[○]を選択してください。)
 (「その他」を選択した場合は、内容を黄色の枠に直接入力してください。)
 (選択肢の35項目は、本調査で過去に回答された地域課題を類型化したものです。)

把握している地域課題		該当
1	子どもの居場所づくり	
2	青少年育成活動の充実	
3	青少年の地域参画	
4	青壮年層の地域活動への参画	
5	高齢者の居場所づくり(活躍の場づくり)	
6	世代間交流	
7	公民館活動の充実	
8	地域住民同士の絆づくり	
9	地域と学校の連携・協働	
10	次世代の人材育成(リーダー育成)	
11	明るく住みよいまちづくり(人権尊重)	
12	防災意識の高揚	
13	伝統文化の継承	
14	地域資源の掘り起こしと活用	
15	情報発信の充実	
16	子育て環境の整備	
17	健康づくり活動の推進	
18	高齢者の生活支援・介護予防	
19	ひきこもり対策	
20	安心・安全なまちづくり(交通安全・不審者対策等)	
21	自主防災組織の立ち上げ	
22	災害時要支援者対策	
23	環境・景観保全	
24	有害鳥獣対策	
25	定住対策の強化	
26	空家対策	
27	交流人口の拡大	
28	婚活事業	
29	特色ある産業・特産品の発掘、開発	
30	働く場の確保・企業誘致	
31	買い物・通院等交通弱者対策	
32	地域全体で活動していく意識の向上・仕組みづくり	
33	地域の各種団体の連携	
34	自治会加入率の向上	
35	インフラの整備	
36	その他	

0

ご選択中。

※選択できるのは5つまでです。

具体的に

平成30年度(平成30年4月1日～平成31年3月31日)のことをお答えください。

実施する事業等の実施状況について

問12 貴施設が主催する教室・講座や事業を実施しましたか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- | | | | |
|-----------|---------------------------------|-----|----------------------|
| ① 実施した | [問13へお進みください] | 問12 | <input type="text"/> |
| ② 実施していない | [以上で終わりです。問13～19の回答は無記入でお願いします] | | |

問13 問12で[①実施した]を選択された方へ、実施した教室・講座や事業についてお答えください。
(1) 主催する教室・講座や事業について、事業計画や企画書を作成していますか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- | | | |
|-----------|--------|----------------------|
| ① 作成した | 問13(1) | <input type="text"/> |
| ② 作成していない | | |

(2) 貴施設が主催する教室・講座や事業について、広報活動を行っていますか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- | | | | |
|----------|------------------|--------|----------------------|
| ① 行っている | [問13(3)へお進みください] | 問13(2) | <input type="text"/> |
| ② 行っていない | [問14へお進みください] | | |

(3) (2)で[①行っている]を選択された方へ、どのような方法で行っていますか。(複数回答可)
(該当する「広報活動の方法」の青色の枠から[○]を選択してください。)
(「その他」を選択した場合は、内容を黄色の枠に直接入力してください。)

広報活動の方法	該当
① 貴施設が発行するたより	<input type="checkbox"/>
② 所在する市町村が発行する広報誌	<input type="checkbox"/>
③ ポスター・チラシ	<input type="checkbox"/>
④ ホームページ・ブログ	<input type="checkbox"/>
⑤ ツイッター、フェイスブック等	<input type="checkbox"/>
⑥ 自治会等での説明	<input type="checkbox"/>
⑦ その他	<input type="checkbox"/>

具体的に

問14 問12で[①実施した]を選択された方へ 貴施設が主催された教室・講座や事業すべてについてお答えください。(「学習内容」「対象」「協力団体の有無」「実施回数」を別紙1に記入してください。)

※ 学習内容については、別紙2の【学習内容の具体例】を参考にし、分野・番号を選択肢よりお選びください。

(学習内容、実施形態を選択してお答えください。)

※ 1つの教室・講座につき1回だけ回答してください。

[別紙1]に記入してください

※問12で[①実施した]を選択された方は全員お答え下さい。「ふるさとに関して学ぶ事業について」

問15 問14で回答した教室・講座、事業のうち、子どもや大人を対象としたふるさとについて学んだり、体験したりする事業がありますか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- | | | | |
|---------|---------------|-----|----------------------|
| ① 事業がある | [問16へお進みください] | 問15 | <input type="text"/> |
| ② 事業がない | [問17へお進みください] | | |

問16 問15で[①事業がある]を選択された方へ、ふるさとに関して学ぶ教室・講座や事業の数を入力ください。

ふるさとに関して学ぶ教室・講座や事業の数

平成30年度(平成30年4月1日～平成31年3月31日)のことをお答えください。

※問12で[①実施した]を選択された方は全員お答えください。「事業評価について」

問17 貴施設が主催する教室・講座や事業に対する事業評価を行いましたか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- | | |
|-----------|---------------|
| ① 実施した | [問18へお進みください] |
| ② 実施しなかった | [問19へお進みください] |

問17

問18 問17で[①実施した]を選択された方へ、行った事業評価についてお答えください。

- (1) 事業評価はどのように行いましたか。(複数回答可)
(該当する「事業評価の実施方法」の青色の枠から[○]を選択してください。)
(「その他」を選択した場合は、内容を黄色の枠に直接入力してください。)

事業評価の実施方法	該当
① 公民館等職員による評価	<input type="checkbox"/>
② 事業参加者による評価	<input type="checkbox"/>
③ 評価委員会等を設置して評価	<input type="checkbox"/>
④ その他	<input type="checkbox"/>

具体的に

- (2) 評価結果を次年度の主催する教室・講座や事業に活かしていますか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- | |
|-----------|
| ① 活かしている |
| ② 活かしていない |

問18(2)

※問12で[①実施した]を選択された方は全員お答え下さい。「特色ある事業や教室・講座について」

問19 平成30年度に実施した、貴施設の特色ある事業や教室・講座等について1つを下表の黄色の枠に直接入力してください。

1. 事業名	
2. 事業の目的・ねらい	
3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	

以上で終わりです。
お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。

送付される際は、「別紙1(問14)」もあわせて送付くださりますようお願いいたします。

(別紙1) 公民館等実態調査

問14

貴施設が主催する教室・講座や事業すべてについて、お答えください。
学習内容、対象、協力団体の有無、実施回数をそれぞれ記入してください。

【記入にあたって】

- 施設名と記入者も記入してください。
- 学習内容については、「分野」「内容番号」欄に（別紙2）の〈学習内容の具体例〉を参考にし、選択肢より選んでください。
- 「地域課題」欄には、教室・講座や事業で地域課題の解決をテーマにしている場合、「○」を選んでください。「協力団体」欄には、教室・講座、事業の協力団体の有無を選んでください。
- 「対象」「実施回数」欄には、直接記入してください。
- 教室・講座、事業1つにつき、「分野」「内容番号」を1つだけお答えください。
- 記入欄が足りない場合は、用紙をコピーしてお答えください。

施設の名称

記入者

番号	学習内容			対象	協力団体	実施回数
	分野	内容番号	地域課題			
例	I 家庭教育・家庭生活	3読書・読み聞かせ	○	親子	有	12
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						

17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						
40						

ありがとうございました。

別紙2

＜学習内容の具体例＞

分野	番号	学習内容	該当する学級・講座の例
Ⅰ 家庭教育 ・ 家庭生活	1	育児・保育・しつけ	家庭教育学級、子育て講座、子育て教室、育児教室
	2	くらしの知恵・技術	実用講座、家庭法律、家計簿、手紙、セミアップ、テーブルマナー
	3	読書・読み聞かせ	紙芝居、朗読、親子読書会
	4	生活体験・異年齢交流	通学合宿、合宿通学、子どもフェスティバル、 3世代交流スポーツ大会
	5	自然観察・天体観測	バードウォッチング、野鳥観察会、博物館見学の集い、森林浴、 磯辺の観察会、冬の星座観察会、昆虫教室、地層観察会
	6	野外教育	野外体験教室、ウォークラリー、山村留学、農業体験、米作り、 子どもキャンプ、親子キャンプ、わんぱく村、カヌー教室
	7	健康・成人病予防・薬品	健康講座、健康料理教室、指圧教室、女性学級で健康学、 健康祭り
	8	料理・食品・食生活	子ども料理教室、子育て教室で料理、ハーブ料理、祭り寿司、 子どもクッキング、お正月料理、郷土料理、ティーパーティ
	9	年中行事・冠婚葬祭	お正月ミニ門松づくりとしめ縄づくり、クリスマス会
	10	介護・看護	介護講座
	11	生活設計・ライフプラン	高齢者学級で生活設計、生きがい教室
	12	住まい・住環境	住まいの手入れ講座、カラーコーディネーター
	13	安全・災害対策	防災対策、防災マップづくり
	14	洋裁・和裁・着付け	着付け教室、浴衣づくり
	15	ガーデニング・園芸	園芸教室、冬のガーデニング、植物園見学、野菜作り教室、 ハーブ教室、箱庭づくり、家庭菜園
	16	その他	
Ⅱ 現代的 課題	17	自然保護・環境問題	環境講座、水の施設を訪ねて
	18	資源・エネルギー	エネルギー講座、水資源、食糧問題
	19	国際理解・国際情勢	国際シンポジウム、英語スピーチコンテスト
	20	政治・経済問題	模擬市議会
	21	科学技術・情報化	講演「高度情報化社会」
	22	男女共同参画・女性問題	講演「男女共同参画」
	23	高齢化・少子化	講演「高齢化社会」
	24	福祉社会	手話教室、福祉講座、福祉まつり、展示教室、福祉体験
	25	同和問題・人権教育	人権教育
	26	非行防止・教育問題	青少年問題講演会、教育講演会、青少年教育座談会
	27	商品知識・消費者保護	消費者教育
	28	その他	
Ⅲ 市民意識	29	郷土の歴史・人物	郷土史、歴史講座、地域学
	30	郷土の産業	地域講演会、地域産業まつり
	31	郷土の自然	自然誌講座
	32	郷土芸能	お囃子教室、田植え踊り、神楽
	33	まちづくり	まちづくりシンポジウム
	34	ボランティア・NPO	ボランティア体験教室、NPO研修会
	35	金融・年金・保険・税金	講演「税金について」
	36	自治体の行政施策	講演「地域の行政施策」
	37	地域防災対策・安全	防災訓練、交通安全教室
	38	その他	

IV 体育・スポーツ	39	テニス・卓球等球技	リトル大会、テニス大会、バレーボール大会、卓球大会、野球教室
	40	ランニング	ジョギング教室、マラソン大会
	41	スイミング	水泳大会、水中ウォーキング
	42	柔道・剣道等武道	柔道・剣道・空手・合気道・少林寺・太極拳
	43	体操・トレーニング	体操、エアロビクス、竹踏み、ストレッチ教室、ダンベル教室
	44	ニュースポーツ	ゲートボール大会、ティボール、ディスクゴルフ、スポッチャバラ、ビーチボール、ターゲットボードゴルフ、30ピッチリフトボール
	45	ゴルフ・スキー・スケート	初心者スケート教室、ゴルフ教室
	46	ハイキング・登山	健康まつりハイキング、ウォーキング体験、トレッキング大会、春のハイキング、ワンデーウォーク、ワンゲル
	47	その他	
V 指導者	48	施設ボランティア養成	施設ボランティア養成講座
	49	各種指導リーダー養成	子ども育成者研修会、子どもクラブ、ジュニアリーダー研修会
	50	団体育成・運営	PTA広報誌づくり教室、子ども会研修
	51	その他	
VI 趣味・けいこ	52	音楽(演奏・演劇)	音楽講座、クリスマス音楽の集い、器楽教室、ギター、ウクレレ、ピアノ、吹奏楽、大正琴、三味線、コーラス、カラオケ
	53	芸術鑑賞(音楽・演劇)	ふるさと絵画展示、コンサート、狂言鑑賞、観劇
	54	映画鑑賞	夏休み親子映画大会、子ども映画まつり、お楽しみ映画会
	55	美術(絵画・版画等)	版画教室、趣味講座の水墨画、絵手紙教室(油絵、彫刻)
	56	華道・茶道・書道	茶道教室、習字
	57	俳句・短歌・川柳	俳句教室
	58	工芸・陶芸	子ども陶芸教室、親子陶芸教室、染色、アトワリ、パソワリ、革細工、ステンドグラス、パッチワーク、刺繍、七宝焼
	59	将棋・囲碁・カルタ	囲碁大会、カルタ取り大会、将棋大会、ゲーム大会
	60	ダンス・舞踏	子どもまつりのダンス、活力増進講座のダンス、社交ダンス、フラメンコ、日本舞踊、ジャズダンス、ヒップホップ
	61	工作	押し花教室、夏休み工作教室、ティッシュボックスづくり、紙飛行機、竹とんぼ、カービング、竹細工、貝細工
	62	写真・ビデオカメラ	デジタルカメラ、デジタル画像処理、グラフィック、写真撮影ビデオ編集
	63	芸能	マジック、漫才、落語
	64	その他	
	VII 一般教養	65	パソコン教室・IT講習
66		外国語	楽しい英会話体験教室、フランス語講座、ハングル語講座
67		文学	文学講座
68		歴史	西洋史講座
69		自然科学	自然科学史講座
70		哲学・思想	西洋の哲学者たち
71		心理学・カウンセリング	ロールプレイング、カウンセリング
72		その他	
VIII 職業知識・技術	73	農林水産技術	農業、酪農、栽培漁業、遺伝子技術
	74	工業技術	電気、土木、建築技術、自動車整備
	75	コンピューター技術	ワープロ、表計算、ホームページ作成、ネットワーク管理、コンピュータグラフィック、データベース、デジタル音楽
	76	著作権	著作権講座
	77	リテラシー	新聞の読み方教室
	78	経営・管理・事務	企業経営、事務管理、起業
	79	編集制作	レタリング、イラストデザイン、編集
	80	資格取得	英語検定、ワープロ検定、簿記検定、放送大学
	81	その他	
IX その他	82	発表会・作品展示会	公民館まつり、サークル作品展示会、地区体育祭
	83	放課後支援	放課後子ども教室、子ども広場
	84	その他	利用者懇談会